

嘉手納町

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査報告書

令和6年3月

嘉手納町福祉課

目次

I. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の実施概要.....	1
1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の目的.....	1
2. 調査対象者	1
3. 調査方法及び調査実施期間.....	1
4. 回収状況	1
5. 留意事項	1
6. 調査項目	2
II. 調査結果の概要.....	3
問1. あなたの家族や生活状況について.....	5
問2. からだを動かすことについて.....	11
問3. 食べることについて	23
問4. 毎日の生活について	31
問5. 地域での活動について	40
問6. たすけあいについて.....	43
問7. 健康について	54
問8. 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	63
問9. 認知症について【独自項目】.....	65
問10. 介護予防・介護サービスの利用意向について【独自項目】.....	71
問11. 情報の取得について【独自項目】.....	78
問12. 必要な支援について【独自項目】	83
資料編	
調査票	

I. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の実施概要

1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の目的

「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」は要介護状態となる前の高齢者について、

○要介護状態となるリスク(以下、各種リスク)の発生状況

○各種リスクに影響を与える日常生活(以下、社会参加)の状況

を把握し、地域課題を特定することを目的として実施します。また、時系列的に上記内容を踏まえた調査結果を「見える化」システムに登録することで経年比較や地域間比較(日常生活圏域、他保険者単位での比較)を行うことが可能となっています。

2. 調査対象者

ア 一般高齢者 1,189 人

イ 総合事業対象者 18 人

ウ 要支援1、要支援2 156 人

3. 調査方法及び調査実施期間

抽出した対象者宛に、返信用封筒を同封した調査票を送付し、郵送による配布回収を基本としながら、調査票にある URL から WEB 回答を選ぶことができる方法で調査を実施しました。

調査方法	郵送による配布・回収及び WEB
実施期間	令和5年 11 月 10 日～令和 5 年 12 月 25 日

4. 回収状況

配布数	郵送 回収	WEB 回収	回収数 総計	回収率		
				郵送	WEB	計
1,363 件	863 件	11 件	874 件	63.3%	0.8%	64.1%

5. 留意事項

- ① 調査結果に用いられるグラフ等の集計データは、小数点第2位を四捨五入しているため、割合の合計が 100.0%にならない場合があります。
- ② 回答者を限定した質問に対しては、限定回答者数を母数として集計を行います。
- ③ 回答比率が極端に少ない場合、グラフ等の見やすさを考慮し、数値表示を省略している場合があります。

6. 調査項目

調査項目と意図は下表の通りです。

基本的な設問項目は、「見える化」システムへ登録して活用する場合、調査票の設問文、選択肢は一切変更しないように指示されています。本町においてもこのような要件に従い調査を実施しています。

問	設問内容	設問数	設問内容の意図
問1	あなたのご家族や生活状況について	5	基本情報
問2	からだを動かすことについて	10	運動器機能の低下・転倒リスク・閉じこもり傾向を把握
問3	食べることについて	8	低栄養の傾向・口腔機能の低下を把握
問4	毎日の生活について	8	認知症機能の低下・IADLの把握
問5	地域での活動について	3	ボランティア等への参加状況・今後の参加意向
問6	たすけあいについて	6	愚痴・看病・世話について
問7	健康について	7	健康・うつ・飲酒・喫煙について
問8	認知症にかかる相談窓口の把握について	2	認知症に関する相談窓口の認知状況を把握

※必須項目＋オプション項目の設問を含んでいます。

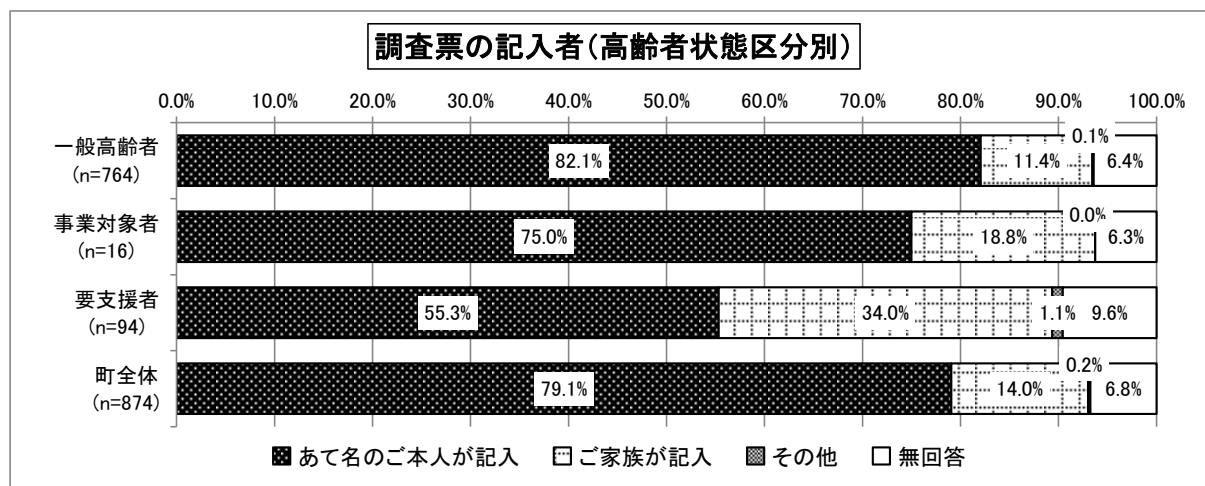
※問 9～問 12 は町独自の設問となっています。

II. 調査結果の概要

●調査票を記入されたのはどなたですか

調査票の記入者を見ると、「あて名のご本人が記入」が79.1%で最も多く、次いで「ご家族が記入」の14.0%、「その他」の0.2%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「あて名のご本人が記入」が最も多くなっています。



●年齢(令和5年11月1日現在)

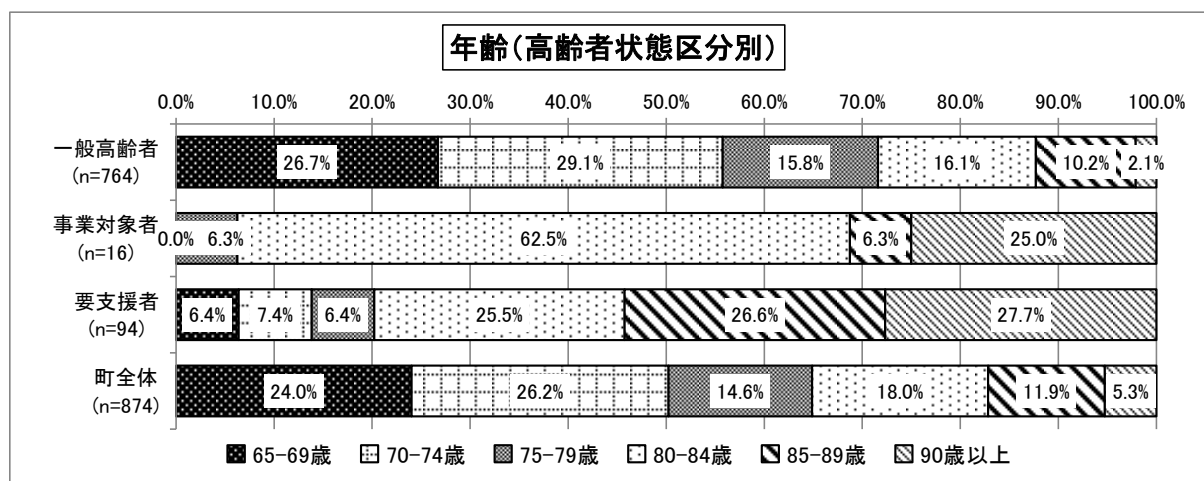
年齢をみると、「70-74歳」が26.2%で最も多く、次いで「65-69歳」の24.0%、「80-84歳」の18.0%、「75-79歳」の14.6%、「85-89歳」の11.9%、90歳以上の5.3%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者で「70-74歳」が29.1%で最も多くなっていますが、事業対象者では「80-84歳」が62.5%、要支援者では「90歳以上」が27.7%で最も多くなっています。

前期高齢者、後期高齢者でみると、一般高齢者では前期高齢者(65歳から74歳)が55.8%、後期高齢者(75歳以上)が44.2%となっています。

事業対象者では、「80-84歳」が62.5%を占めており、後期高齢者の割合は100.0%となっています。

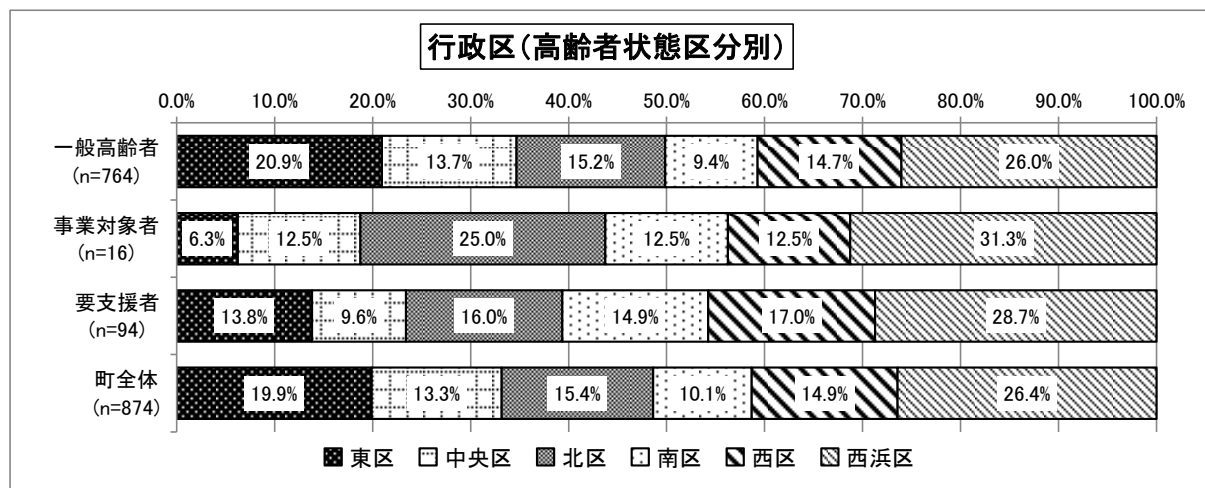
要支援者は前期高齢者が13.8%、後期高齢者が86.2%となっています。



●住んでいる地域

行政区をみると、「西浜区」が 26.4%で最も多く、次いで「東区」の 19.9%、「北区」の 15.4%、「西区」の 14.9%、「中央区」の 13.3%、「南区」の 10.1%となっています。

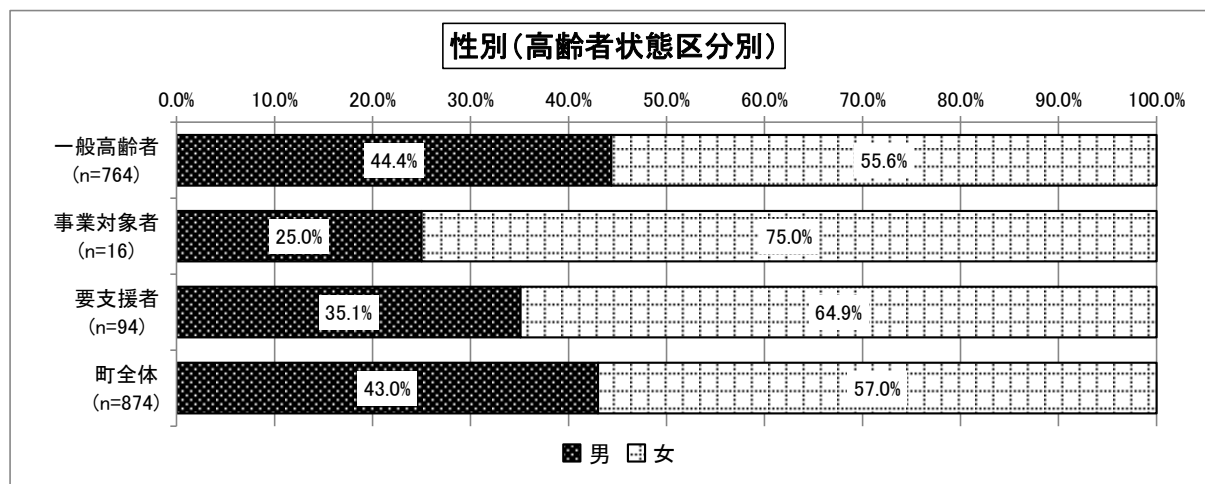
高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者、事業対象者、要支援者のいずれも西浜区が最も多くなっています。



●性別

性別をみると、「女」が 57.0%、「男」が 43.0%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「女」が最も多くなっています。



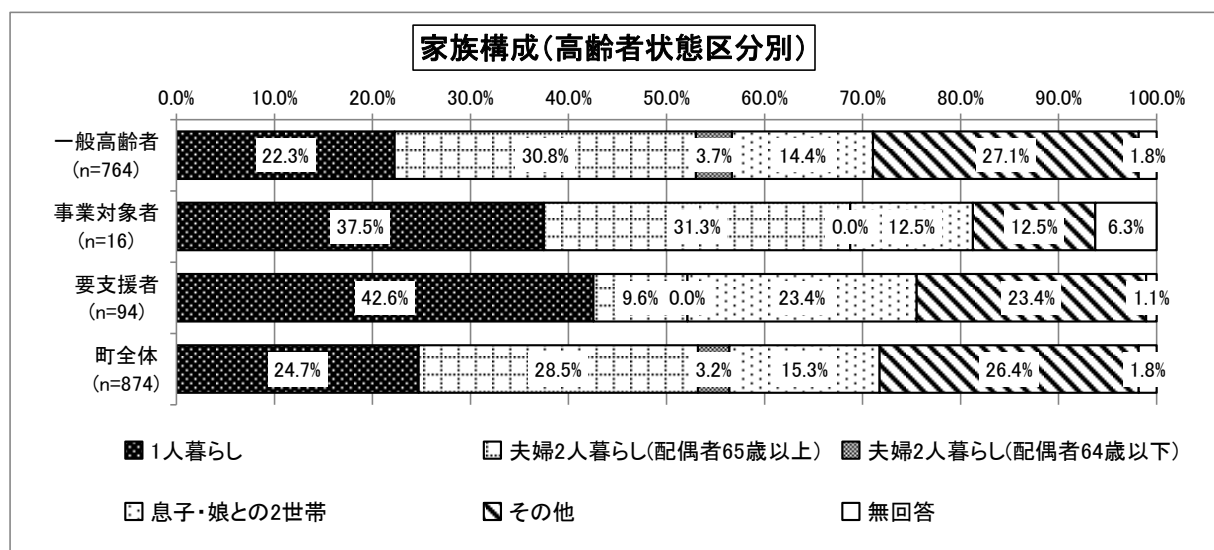
問1. あなたの家族や生活状況について

(1) 家族構成

家族構成をみると、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 28.5%で最も多く、次いで「その他」の 26.4%、「1 人暮らし」の 24.7%、「息子・娘との 2 世帯」の 15.3%、「夫婦 2 人暮らし(配偶者 64 歳以下)」の 3.2%となっています。

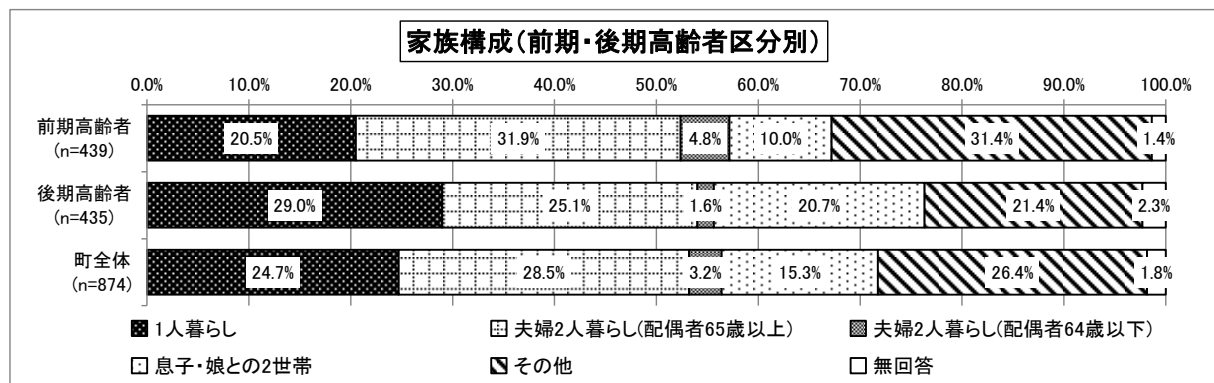
高齢者の状態区分別でみると、要支援者、事業対象者では「1 人暮らし」がそれぞれ 42.6%、37.5%で最も多くなっていますが、一般高齢者では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 30.8%で最も多くなっています。

また、高齢者のみの家族構成(「1 人暮らし」+「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」)の合計割合は、事業対象者が 68.8%、一般高齢者が 53.1%、要支援者が 52.2%となっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期高齢者では「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」が 31.9%で最も多くなっていますが、後期高齢者では「1 人暮らし」が 29.0%で最も多くなっています。

また、高齢者のみの家族構成(「1 人暮らし」+「夫婦 2 人暮らし(配偶者 65 歳以上)」)の合計割合では前期高齢者で 52.4%、後期高齢者で 54.1%となっています。



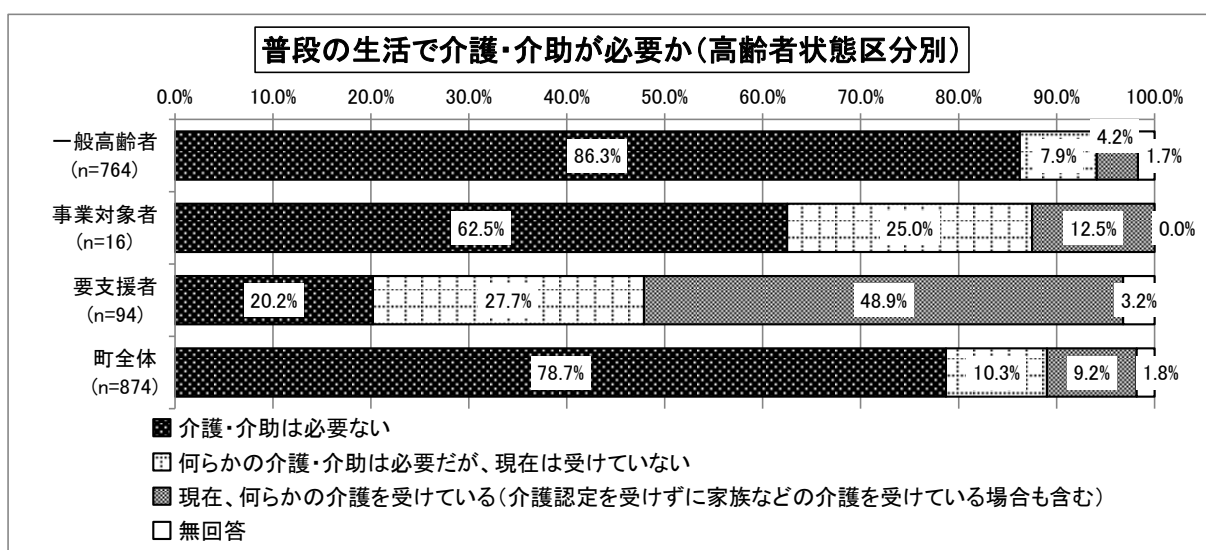
(2)あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

普段の生活で介護・介助が必要かをみると、「介護・介助は必要ない」が 78.7%で最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の 10.3%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」の 9.2%となっています。

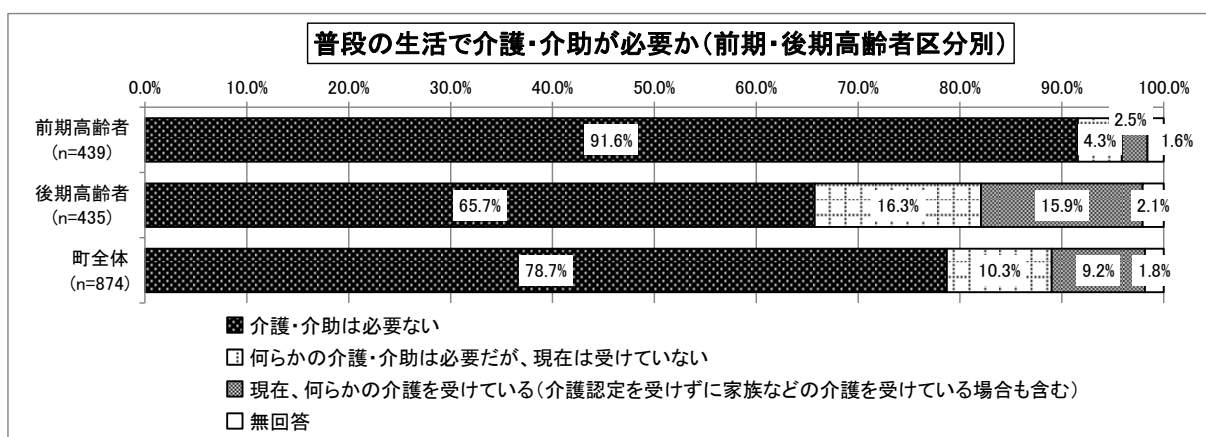
高齢者の状態区分別でみると、「介護・介助は必要ない」の割合は、一般高齢者が 86.3%、事業対象者が 62.5%、要支援者が 20.2%となっています。

一方で、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」の割合は、要支援者では 48.9%と約半数近くを占めています。

また、事業対象者の 25.0%、要支援者の 27.7%は「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」と回答しています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「介護・介助は必要ない」がそれぞれ 91.6%、65.7%で最も多くなっています。



(2)①主にどなたの介護、介助を受けていますか(いくつでも)【オプション】

※(2)において「3.現在、何らかの介護を受けている」の方のみ

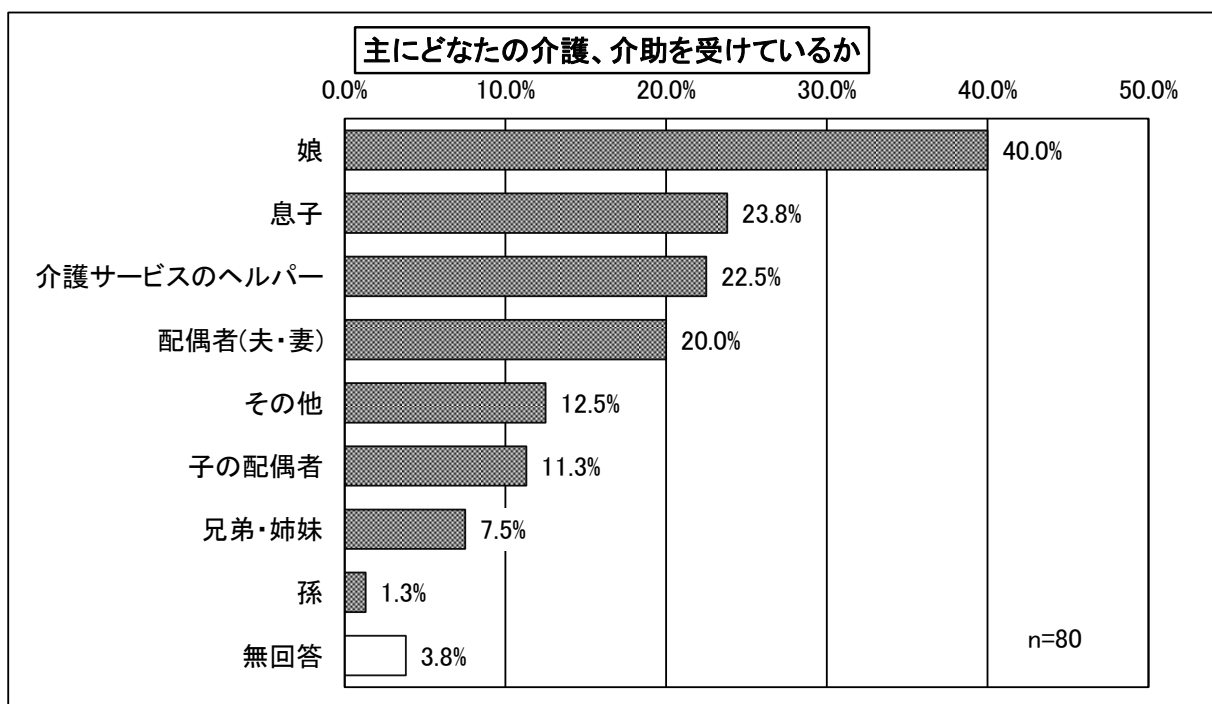
主にどなたの介護、介助を受けているかの第1位は「娘」の 40.0%、第2位は「息子」の 23.8%、第3位は「介護サービスのヘルパー」の 22.5%、第4位は「配偶者(夫・妻)」の 20.0%、第5位は「その他」の 12.5%等となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者、要支援者の第1位は「娘」となっていますが、事業対象者では「配偶者(夫・妻)」、「子の配偶者」、「その他」が同率となっています。

第2位は、一般高齢者では「配偶者(夫・妻)」、要支援者では「介護サービスのヘルパー」となっています。

第3位は、一般高齢者、要支援者では「息子」となっています。

【複数回答】



主にどなたの介護、介助を受けているか

		配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答	回答数合計
一般高齢者 (n=32)	回答数	11	8	12	5	0	2	2	3	3	46
	%	34.4%	25.0%	37.5%	15.6%	0.0%	6.3%	6.3%	9.4%	9.4%	143.8%
事業対象者 (n=2)	回答数	1	0	0	1	0	0	0	1	0	3
	%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	150.0%
要支援者 (n=46)	回答数	4	11	20	3	1	4	16	6	0	65
	%	8.7%	23.9%	43.5%	6.5%	2.2%	8.7%	34.8%	13.0%	0.0%	141.3%
町全体 (n=80)	回答数	16	19	32	9	1	6	18	10	3	114
	%	20.0%	23.8%	40.0%	11.3%	1.3%	7.5%	22.5%	12.5%	3.8%	142.5%

主にどなたの介護、介助を受けているかの高齢者状態区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
一般高齢者 (n=32)	娘 37.5%	配偶者(夫・妻) 34.4%	息子 25.0%	子の配偶者 15.6%	その他 9.4%
事業対象者 (n=2)	・配偶者(夫・妻) ・子の配偶者 ・その他 50.0%				
要支援者 (n=46)	娘 43.5%	介護サービスのヘルパー 34.8%	息子 23.9%	その他 13.0%	・配偶者(夫・妻) ・兄弟・姉妹 8.7%
町全体 (n=80)	娘 40.0%	息子 23.8%	介護サービスのヘルパー 22.5%	配偶者(夫・妻) 20.0%	その他 12.5%

前期・後期高齢者区分別にみると、前期高齢者の第1位は「介護サービスのヘルパー」となっていますが、後期高齢者では「娘」となっています。

第2位は、前期高齢者で「配偶者(夫・妻)」、「兄弟・姉妹」が同率、後期高齢者では「息子」となっています。

第3位は、後期高齢者では「配偶者(夫・妻)」、「介護サービスのヘルパー」が同率となっています。

主にどなたの介護、介助を受けているか

		配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答	回答数合計
前期高齢者 (n=11)	回答数	3	1	2	0	0	3	5	0	2	16
	%	27.3%	9.1%	18.2%	0.0%	0.0%	27.3%	45.5%	0.0%	18.2%	145.5%
後期高齢者 (n=69)	回答数	13	18	30	9	1	3	13	10	1	98
	%	18.8%	26.1%	43.5%	13.0%	1.4%	4.3%	18.8%	14.5%	1.4%	142.0%
町全体 (n=80)	回答数	16	19	32	9	1	6	18	10	3	114
	%	20.0%	23.8%	40.0%	11.3%	1.3%	7.5%	22.5%	12.5%	3.8%	142.5%

主にどなたの介護、介助を受けているかの前期・後期高齢者区分別上位5位表

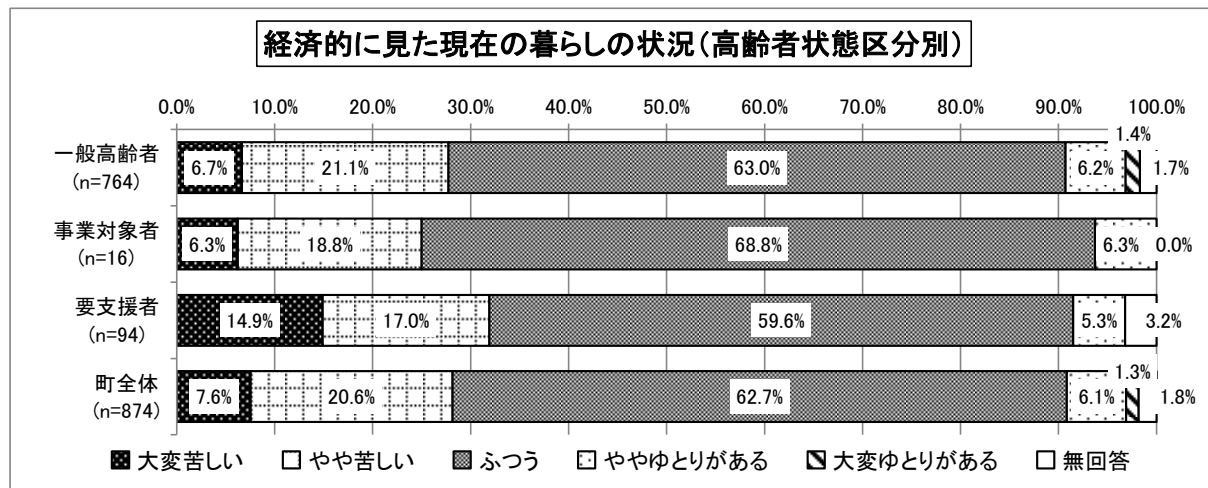
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
前期高齢者 (n=11)	介護サービスのヘルパー 45.5%	・配偶者(夫・妻) ・兄弟・姉妹 27.3%		娘 18.2%	息子 9.1%
後期高齢者 (n=69)	娘 43.5%	息子 26.1%	・配偶者(夫・妻) ・介護サービスのヘルパー 18.8%		その他 14.5%
町全体 (n=80)	娘 40.0%	息子 23.8%	介護サービスのヘルパー 22.5%	配偶者(夫・妻) 20.0%	その他 12.5%

(3)現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

経済的に見た現在の暮らしの状況をみると、「ふつう」が 62.7%で最も多く、次いで「やや苦しい」の 20.6%、「大変苦しい」の 7.6%、「ややゆとりがある」の 6.1%、「大変ゆとりがある」の 1.3%となっています。

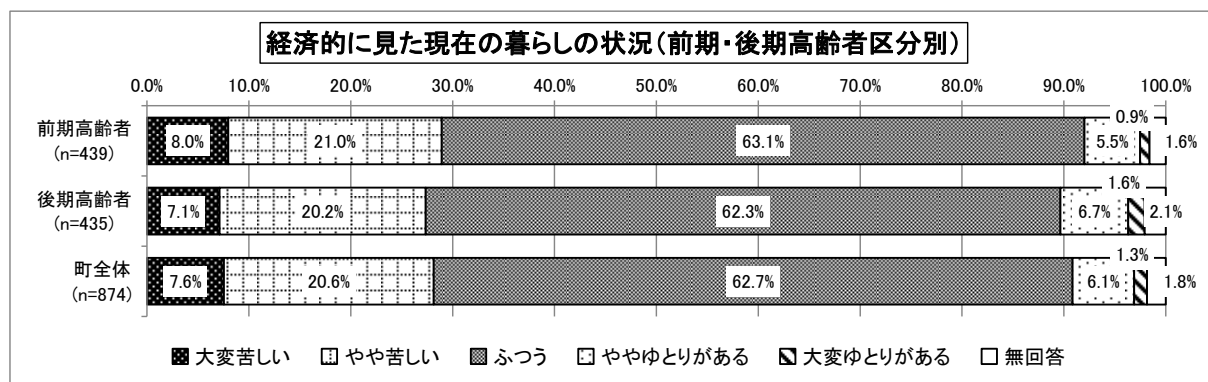
高齢者の状態区分別でみると、すべての高齢者状態区分で「ふつう」が半数以上を占め最も多くなっています。

一方で、苦しい(「大変苦しい」+「やや苦しい」)は要支援者が 31.9%、一般高齢者が 27.8%、事業対象者が 25.1%となっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「ふつう」がそれぞれ 63.1%、62.3%を占め最も多くなっています。

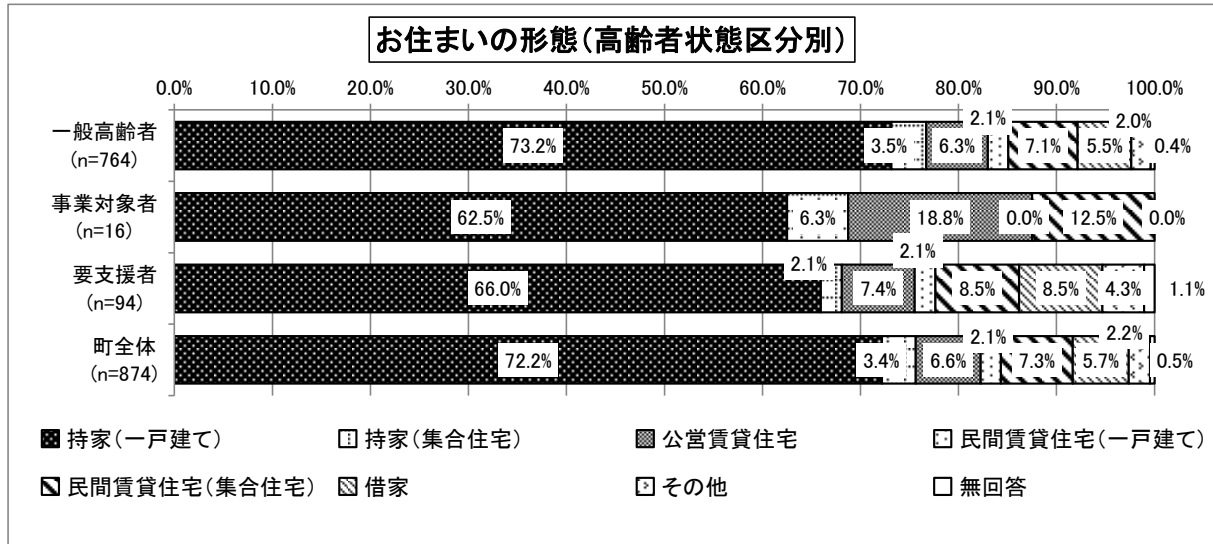
一方で、苦しい(「大変苦しい」+「やや苦しい」)は前期高齢者で 29.0%、後期高齢者で 27.3%となっています。



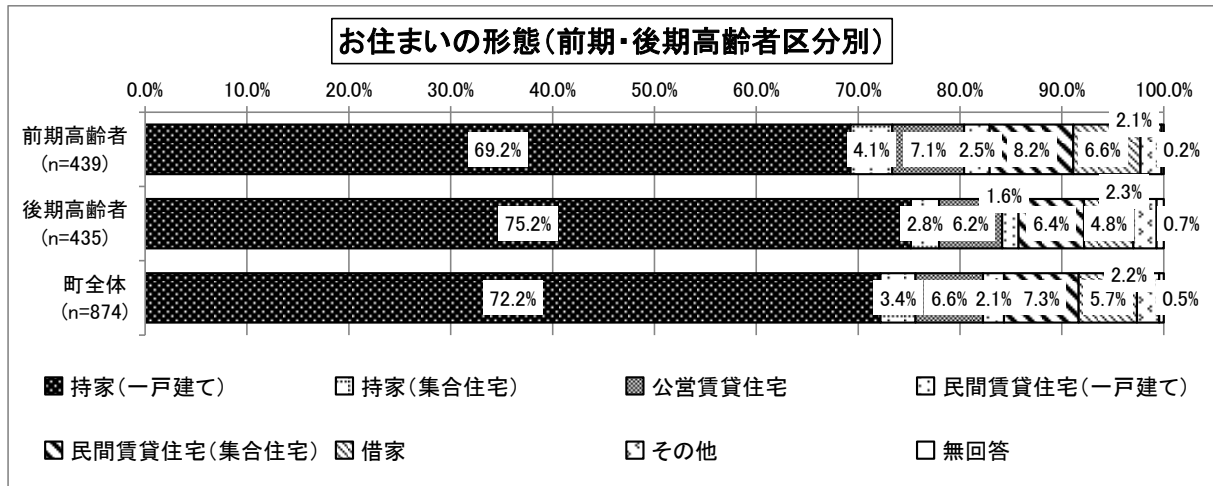
(4)お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか【オプション】

お住まいの形態をみると、「持家(一戸建て)」が 72.2%で最も多く、次いで「民間賃貸住宅(集合住宅)」の 7.3%、「公営賃貸住宅」の 6.6%、「借家」の 5.7%、「持家(集合住宅)」の 3.4%等となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての高齢者状態区分で「持家(一戸建て)」が 60%以上を占め、最も多くなっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「持家(一戸建て)」がそれぞれ 69.2%、75.2%で最も多くなっています。

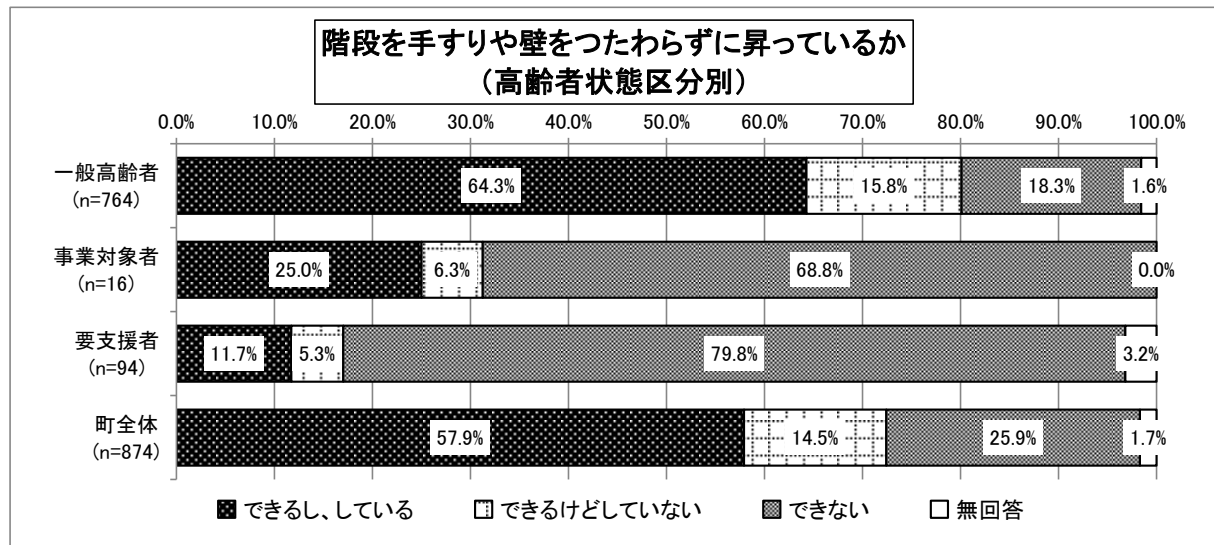


問2. からだを動かすことについて

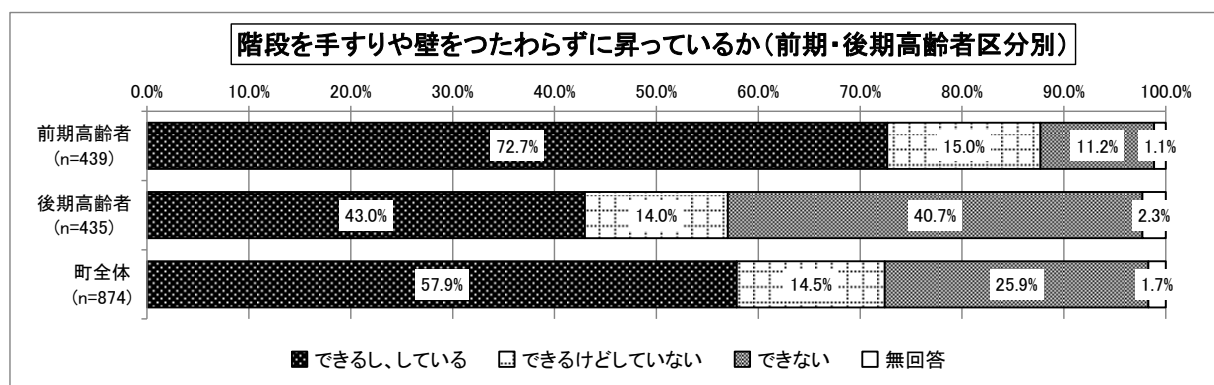
(1)階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

階段を手すりや壁をつたわずに昇っているかをみると、「できるし、している」が57.9%で最も多く、次いで「できない」の25.9%、「できるけどしていない」の14.5%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者では「できるし、している」が64.3%で最も多くなっていますが、事業対象者、要支援者では「できない」がそれぞれ68.8%、79.8%で最も多くなっています。



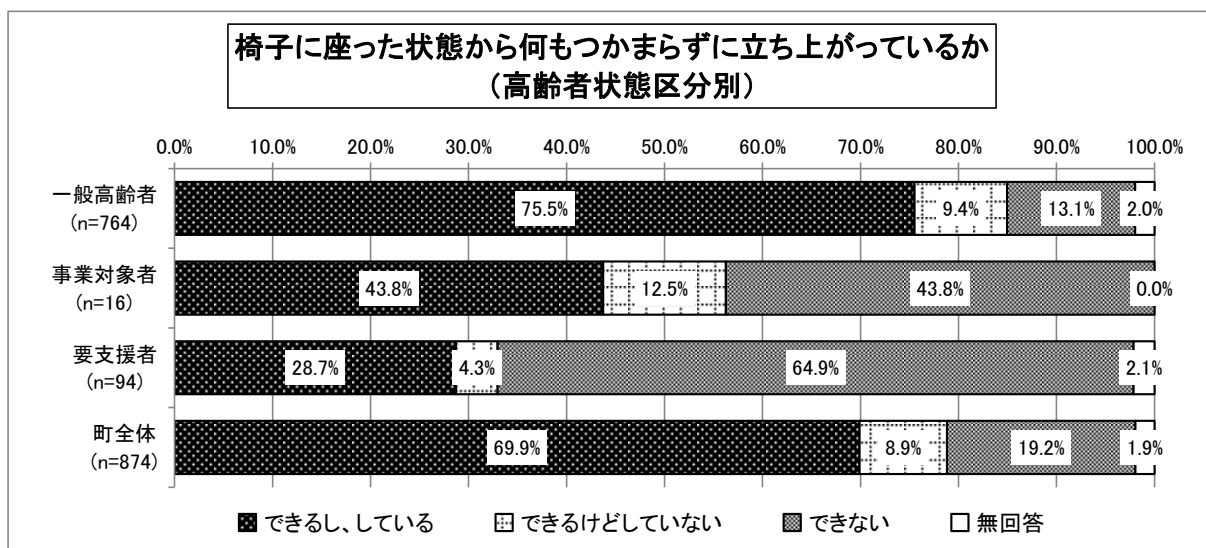
前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「できるし、している」が最も多くなっていますが、前期高齢者では72.7%と後期高齢者の43.0%に比べ、29.7ポイント高くなっています。また、後期高齢者では「できない」が40.7%となっています。



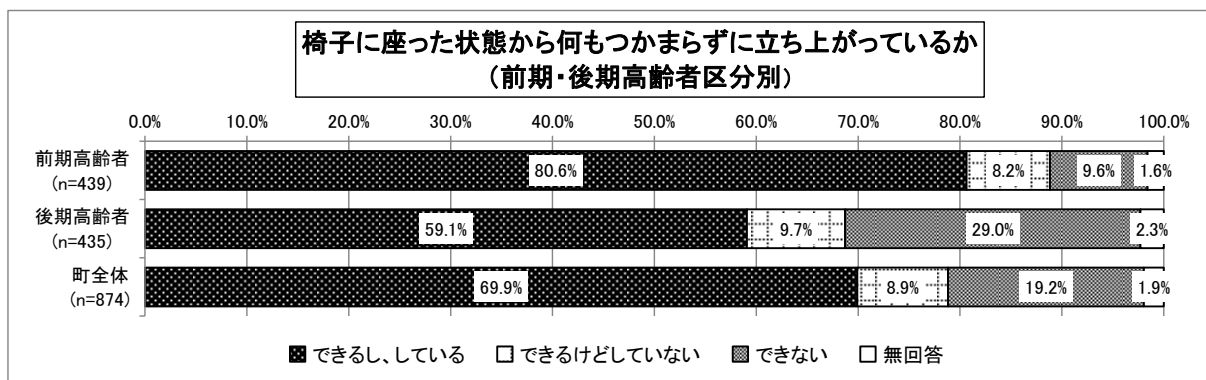
(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっているかをみると、「できるし、している」が69.9%で最も多く、次いで「できない」の19.2%、「できるけどしていない」の8.9%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者では「できるし、している」が75.5%で最も多くなっていますが、事業対象者、要支援者では「できない」がそれぞれ43.8%、64.9%で最も多くなっています(事業対象者では「できるし、している」も同率)。



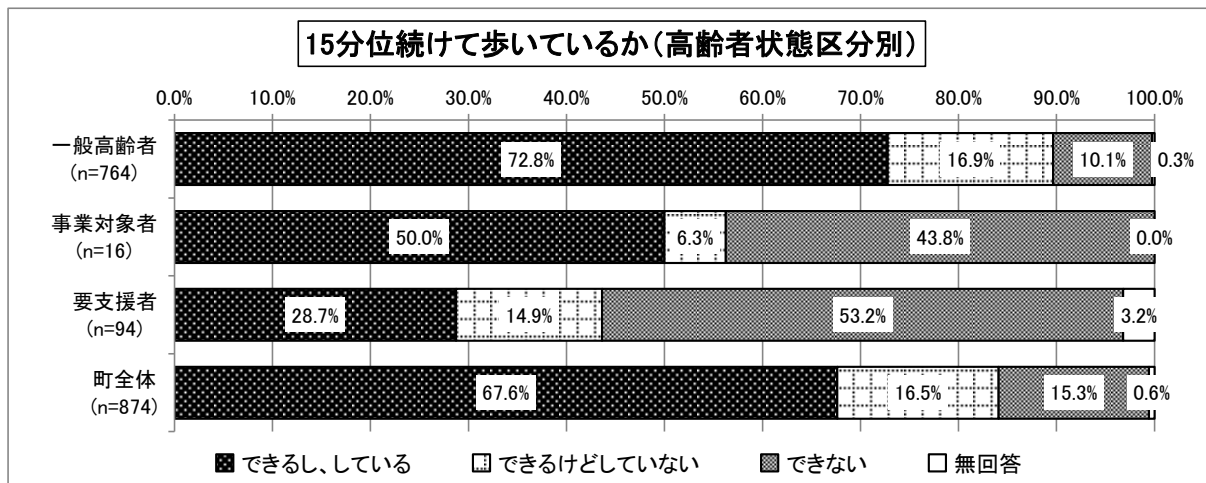
前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「できるし、している」が最も多くなっていますが、前期高齢者では80.6%と後期高齢者の59.1%に比べ、21.5ポイント高くなっています。



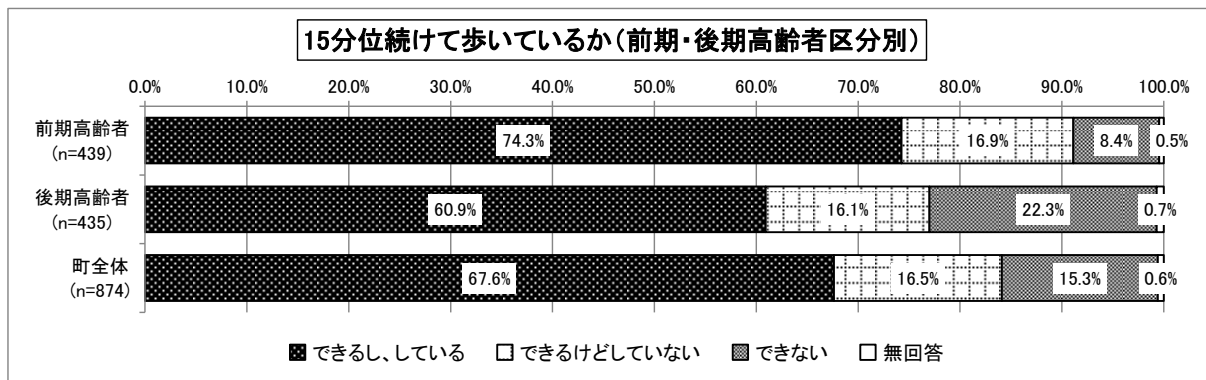
(3) 15分位続けて歩いていますか

15分位続けて歩いているかをみると、「できるし、している」が67.6%で最も多く、次いで「できるけどしていない」の16.5%、「できない」の15.3%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者、事業対象者では「できるし、している」がそれぞれ72.8%、50.0%で最も多くなっていますが、要支援者では「できない」が53.2%で最も多くなっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「できるし、している」がそれぞれ74.3%、60.9%で最も多くなっており、前期高齢者が後期高齢者を13.4ポイント上回っています。

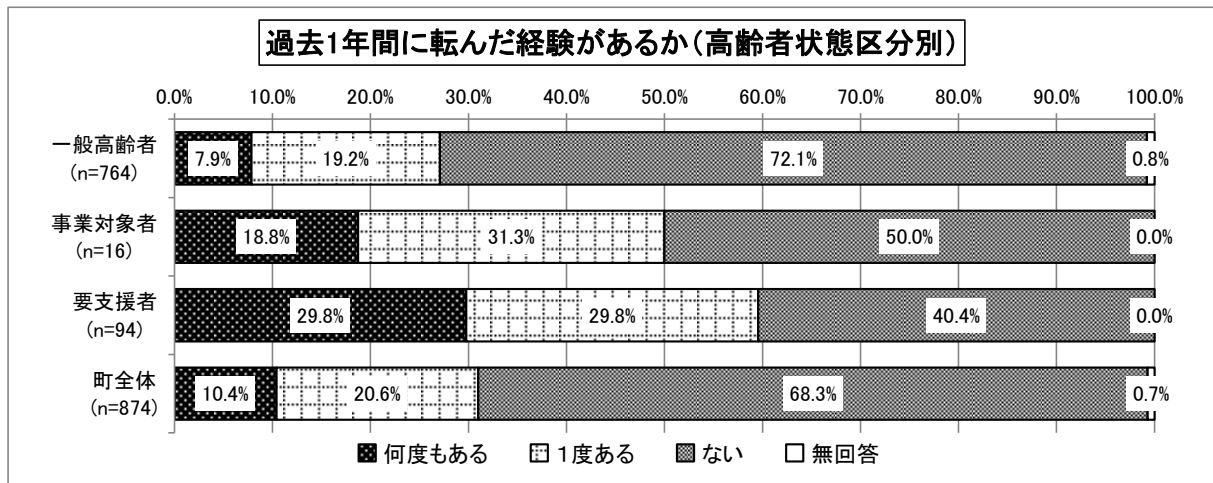


(4)過去1年間に転んだ経験がありますか

過去1年間に転んだ経験があるかをみると、「ない」が68.3%で最も多く、次いで「1度ある」の20.6%、「何でもある」の10.4%となっています。

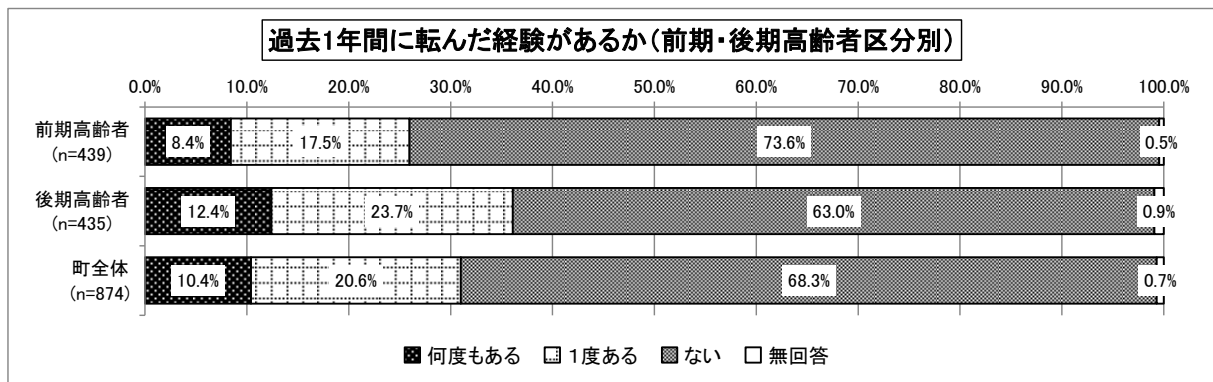
高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「ない」が最も多く、一般高齢者で72.1%、事業対象者で50.0%、要支援者で40.4%となっています。

一方で、転んだ経験(「何でもある」+「1度ある」)の合計割合は、要支援者が59.6%、事業対象者が50.1%、一般高齢者が27.1%となっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「ない」がそれぞれ73.6%、63.0%で最も多くなっています。

一方で、転んだ経験(「何でもある」+「1度ある」)の合計割合は前期高齢者で25.9%、後期高齢者で36.1%となっています。

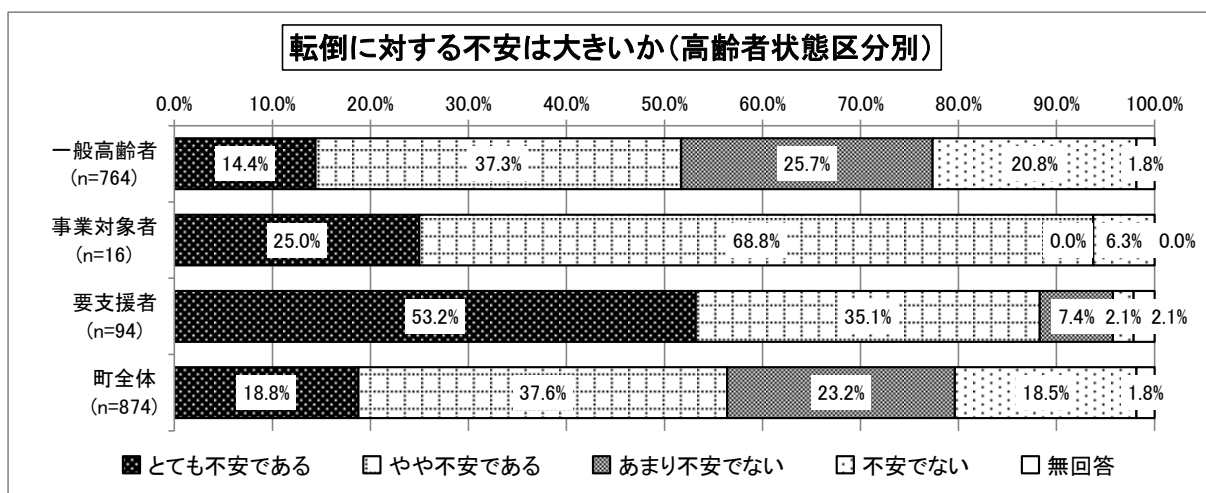


(5) 転倒に対する不安は大きいですか

転倒に対する不安は大きいかをみると、「やや不安である」が 37.6%で最も多く、次いで「あまり不安でない」の 23.2%、「とても不安である」の 18.8%、「不安でない」の 18.5%となっています。

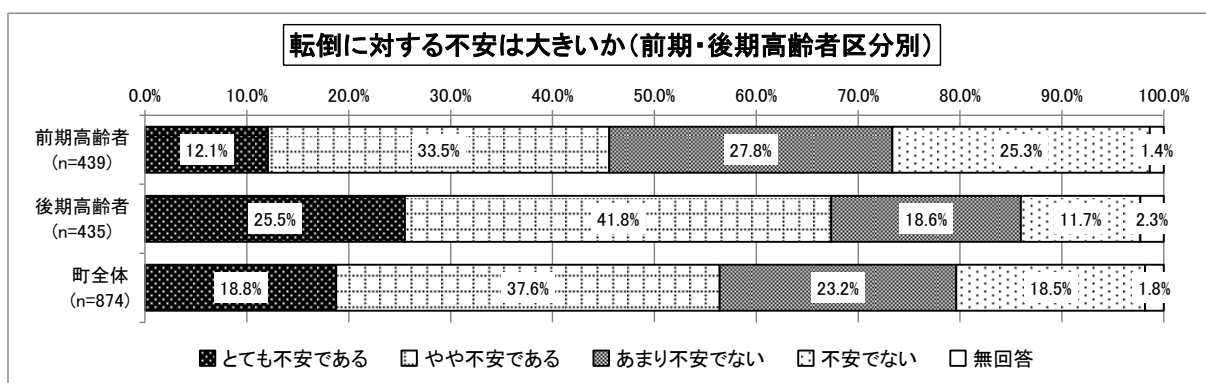
高齢者の状態区分別でみると、要支援者で「とても不安である」が 53.2%と半数以上を占め最も多くなっていますが、事業対象者、一般高齢者では「やや不安である」がそれぞれ 68.8%、37.3%で最も多くなっています。

また、不安がある（「とても不安である」+「やや不安である」）の合計割合は、事業対象者が 93.8%、要支援者が 88.3%、一般高齢者が 51.7%となっており、支援の必要性が高い状態となるに従いその割合が高くなっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「やや不安である」がそれぞれ 33.5%、41.8%で最も多くなっています。

また、不安がある（「とても不安である」+「やや不安である」）の合計割合は、前期高齢者が 45.6%、後期高齢者が 67.3%となっています。

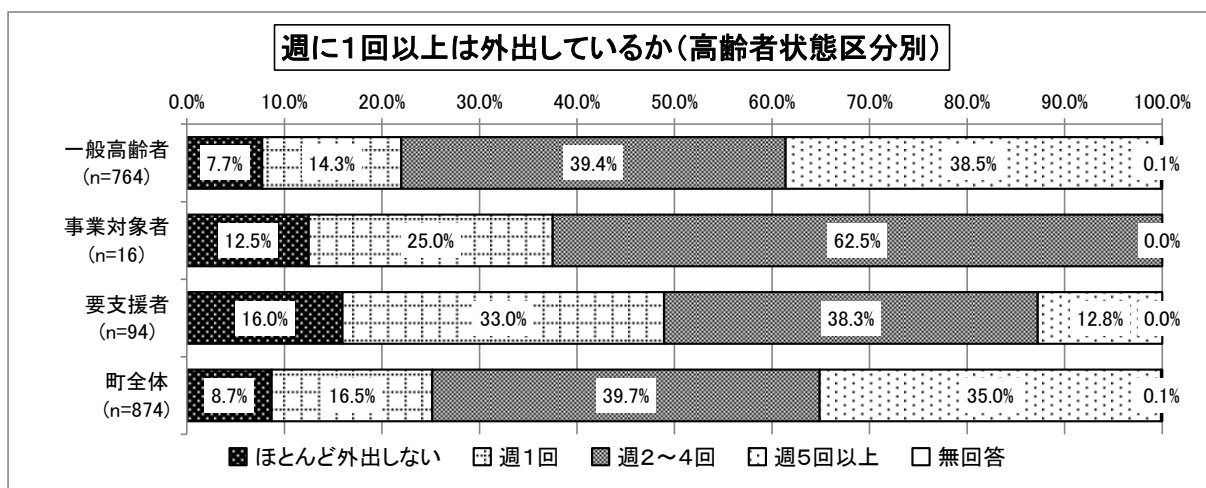


(6)週に1回以上は外出していますか

週に1回以上は外出しているかをみると、「週2～4回」が39.7%で最も多く、次いで「週5回以上」の35.0%、「週1回」の16.5%、「ほとんど外出しない」の8.7%となっています。

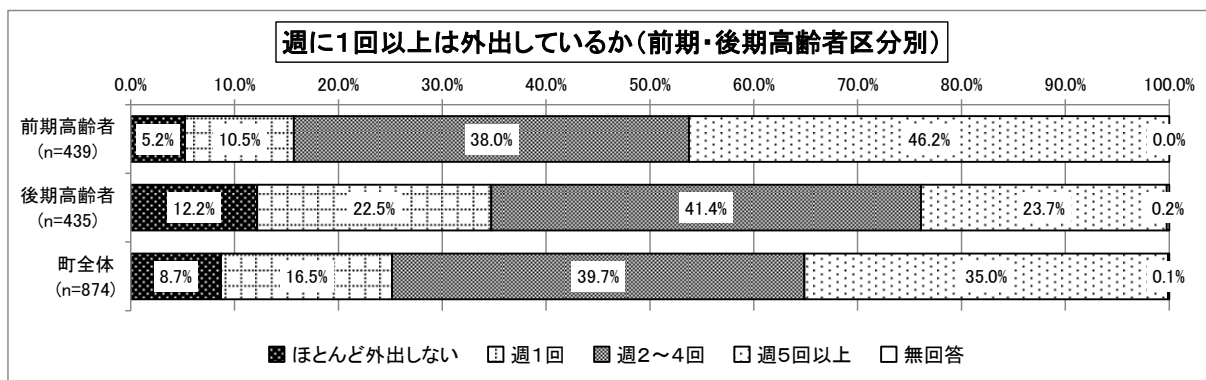
高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「週2～4回」が最も多くなっていますが、特に、事業対象者では62.5%と他の区分に比べ高い値を示しています。

一方、閉じこもり状態と考えられる「ほとんど外出しない」では要支援者が16.0%、事業対象者が12.5%、一般高齢者が7.7%となっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期高齢者では「週5回以上」が46.2%で最も多くなっていますが、後期高齢者では「週2～4回」が41.4%で最も多くなっています。

一方、閉じこもり状態と考えられる「ほとんど外出しない」は、前期高齢者で5.2%であるのに対し、後期高齢者では12.2%となっています。

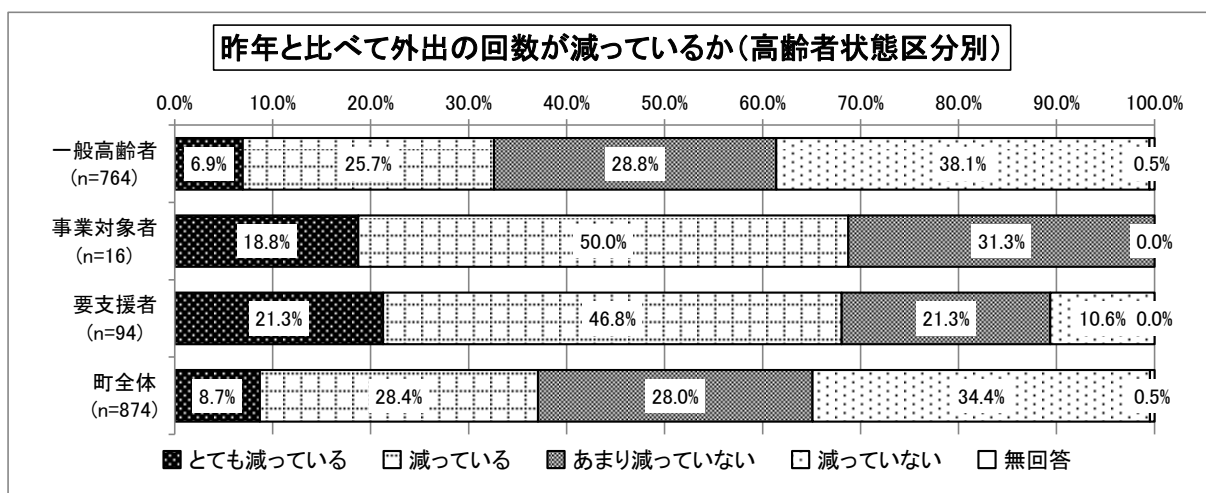


(7)昨年と比べて外出の回数が減っていますか

昨年と比べて外出の回数が減っているかをみると、「減っていない」が 34.4%で最も多く、次いで「減っている」の 28.4%、「あまり減っていない」の 28.0%、「とても減っている」の 8.7%となっています。

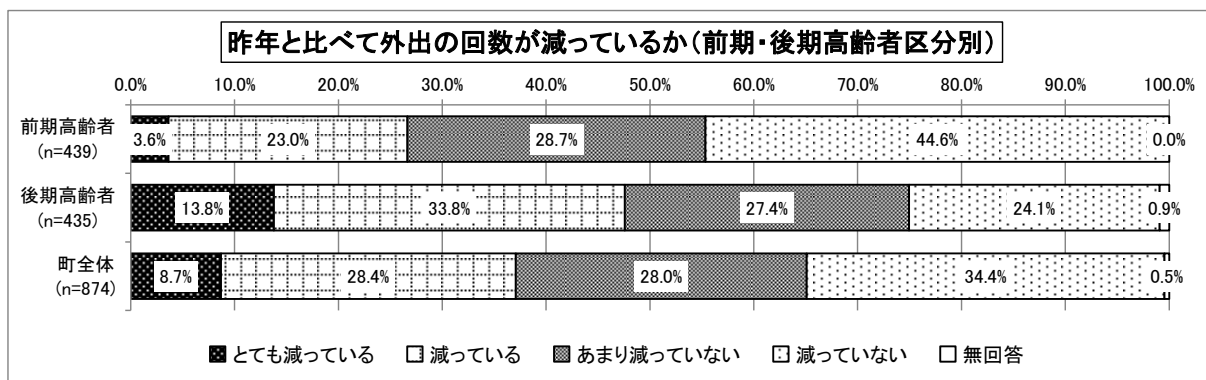
高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者では「減っていない」が 38.1%で最も多くなっていますが、事業対象者、要支援者では「減っている」がそれぞれ 50.0%、46.8%で最も多くなっています。

また、減っている(「とても減っている」+「減っている」)の合計割合は、事業対象者が 68.8%、要支援者が 68.1%、一般高齢者が 32.6%となっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期高齢者では「減っていない」が 44.6%で最も多くなっていますが、後期高齢者では「減っている」が 33.8%で最も多くなっています。

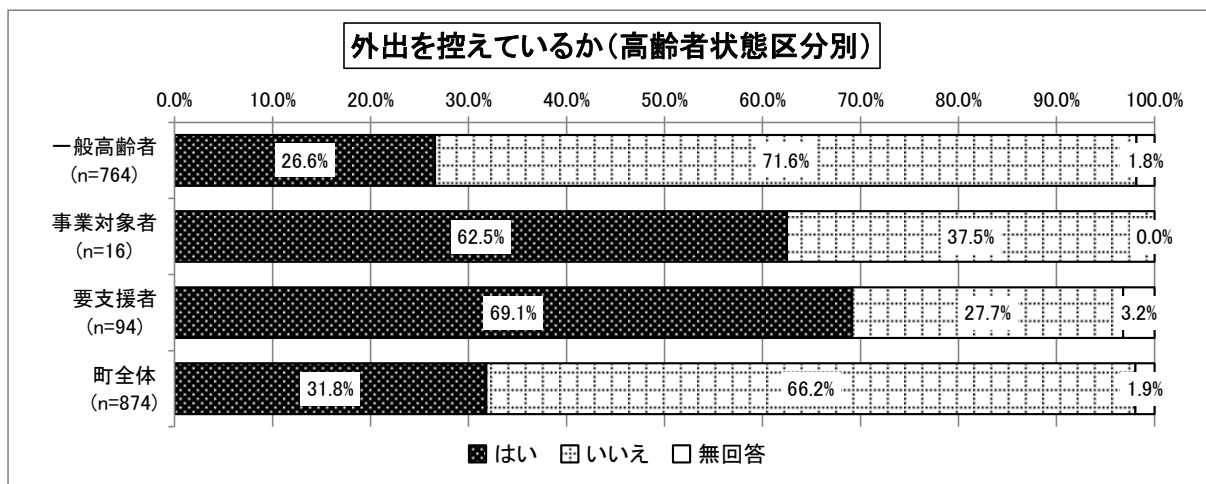
また、減っていない(「あまり減っていない」+「減っていない」)の合計割合は、前期高齢者が 73.3%、後期高齢者が 51.5%となっています。



(8)外出を控えていますか【オプション】

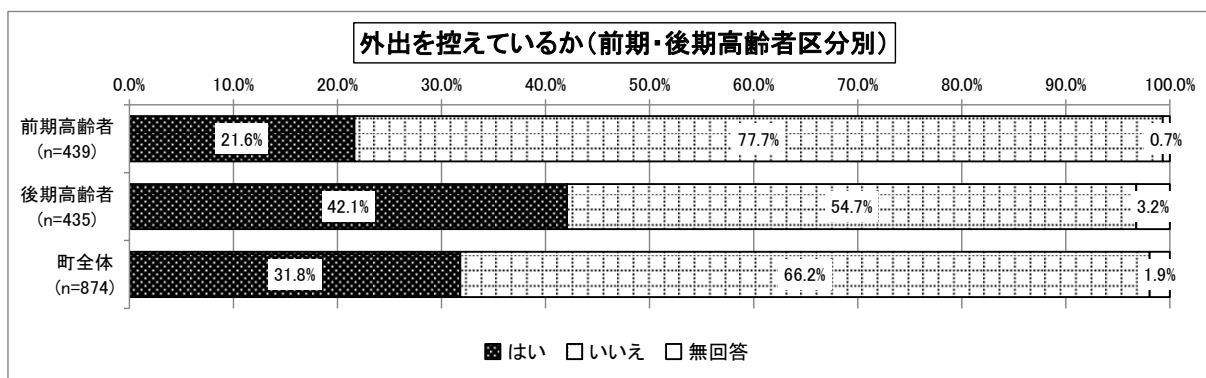
外出を控えているかをみると、「いいえ」が66.2%、「はい」が31.8%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者では「いいえ」が71.6%で最も多くなっていますが、事業対象者、要支援者では「はい」がそれぞれ62.5%、69.1%で最も多くなっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「いいえ」がそれぞれ77.7%、54.7%で最も多くなっており、前期高齢者が後期高齢者を23.0ポイント上回っています。

一方で、後期高齢者では、外出を控えている割合(「はい」の回答)が42.1%となっています。



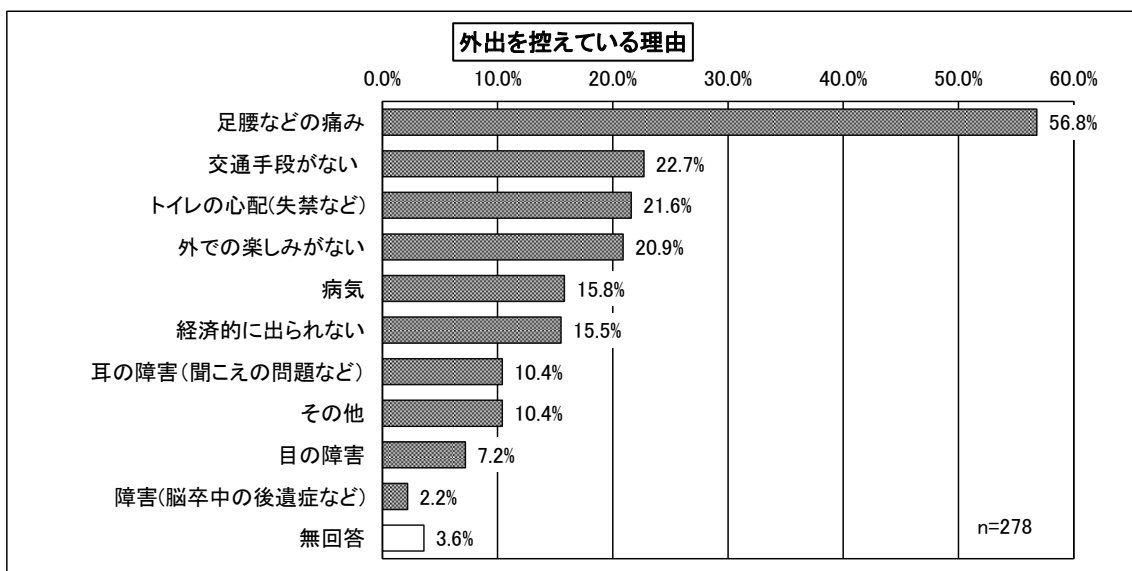
(8)①外出を控えている理由は、次のどれですか(いくつでも)【オプション】

※(8)で「1.はい」(外出を控えている)の方のみ

外出を控えている理由の第1位は「足腰などの痛み」の56.8%、第2位は「交通手段がない」の22.7%、第3位は「トイレの心配(失禁など)」の21.6%、第4位は「外での楽しみがない」の20.9%、第5位は「病気」の15.8%等となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「足腰などの痛み」が第1位となっています。第2位は、一般高齢者では「外での楽しみがない」となっていますが、事業対象者では「交通手段がない」、要支援者では「トイレの心配(失禁など)」となっています。第3位は、一般高齢者では「経済的に出られない」、「交通手段がない」が同率となっていますが、事業対象者では「病気」、「障害(脳卒中の後遺症など)」、「トイレの心配(失禁など)」が同率、要支援者では「交通手段がない」となっています。

【複数回答】



外出を控えている理由

	病気	障害(脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	トイレの心配(失禁など)	耳の障害(聞こえの問題など)	目の障害	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	無回答	回答数合計
一般高齢者 (n=203)	25	1	101	33	21	11	46	37	37	22	8	684
	12.3%	0.5%	49.8%	16.3%	10.3%	5.4%	22.7%	18.2%	18.2%	10.8%	3.9%	213.2%
事業対象者 (n=10)	2	2	8	2	1	1	1	1	4	0	0	44
	20.0%	20.0%	80.0%	20.0%	10.0%	10.0%	10.0%	10.0%	40.0%	0.0%	0.0%	357.5%
要支援者 (n=65)	17	3	49	25	7	8	11	5	22	7	2	312
	26.2%	4.6%	75.4%	38.5%	10.8%	12.3%	16.9%	7.7%	33.8%	10.8%	3.1%	406.0%
町全体 (n=278)	44	6	158	60	29	20	58	43	63	29	10	1,040
	15.8%	2.2%	56.8%	21.6%	10.4%	7.2%	20.9%	15.5%	22.7%	10.4%	3.6%	246.5%

外出を控えている理由の高齢者状態区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
一般高齢者 (n=203)	足腰などの痛み 49.8%	外での楽しみがない 22.7%	・経済的に出られない ・交通手段がない 18.2%		トイレの心配(失禁など) 16.3%
事業対象者 (n=10)	足腰などの痛み 80.0%	交通手段がない 40.0%	・病気 ・障害(脳卒中の後遺症など) ・トイレの心配(失禁など) 20.0%		
要支援者 (n=65)	足腰などの痛み 75.4%	トイレの心配(失禁など) 38.5%	交通手段がない 33.8%	病気 26.2%	外での楽しみがない 16.9%
町全体 (n=278)	足腰などの痛み 56.8%	交通手段がない 22.7%	トイレの心配(失禁など) 21.6%	外での楽しみがない 20.9%	病気 15.8%

前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに第1位は「足腰などの痛み」となっています。

第2位は、前期高齢者では「外での楽しみがない」、「経済的に出られない」が同率となっていますが、後期高齢者では「交通手段がない」となっています。

第3位は、後期高齢者では「トイレの心配(失禁など)」となっています。

外出を控えている理由

		病気	障害(脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	トイレの心配(失禁など)	耳の障害(聞こえの問題など)	目の障害	外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	無回答	回答数合計
前期高齢者 (n=95)	回答数	18	1	41	11	3	5	22	22	12	14	6	155
	%	18.9%	1.1%	43.2%	11.6%	3.2%	5.3%	23.2%	23.2%	12.6%	14.7%	6.3%	163.2%
後期高齢者 (n=183)	回答数	26	5	117	49	26	15	36	21	51	15	4	365
	%	14.2%	2.7%	63.9%	26.8%	14.2%	8.2%	19.7%	11.5%	27.9%	8.2%	2.2%	199.5%
町全体 (n=278)	回答数	44	6	158	60	29	20	58	43	63	29	10	520
	%	15.8%	2.2%	56.8%	21.6%	10.4%	7.2%	20.9%	15.5%	22.7%	10.4%	3.6%	187.1%

外出を控えている理由の前期・後期高齢者区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
前期高齢者 (n=95)	足腰などの痛み 43.2%	・外での楽しみがない ・経済的に出られない 23.2%		病気 18.9%	その他 14.7%
後期高齢者 (n=183)	足腰などの痛み 63.9%	交通手段がない 27.9%	トイレの心配(失禁など) 26.8%	外での楽しみがない 19.7%	・病気 ・耳の障害(聞こえの問題など) 14.2%
町全体 (n=278)	足腰などの痛み 56.8%	交通手段がない 22.7%	トイレの心配(失禁など) 21.6%	外での楽しみがない 20.9%	病気 15.8%

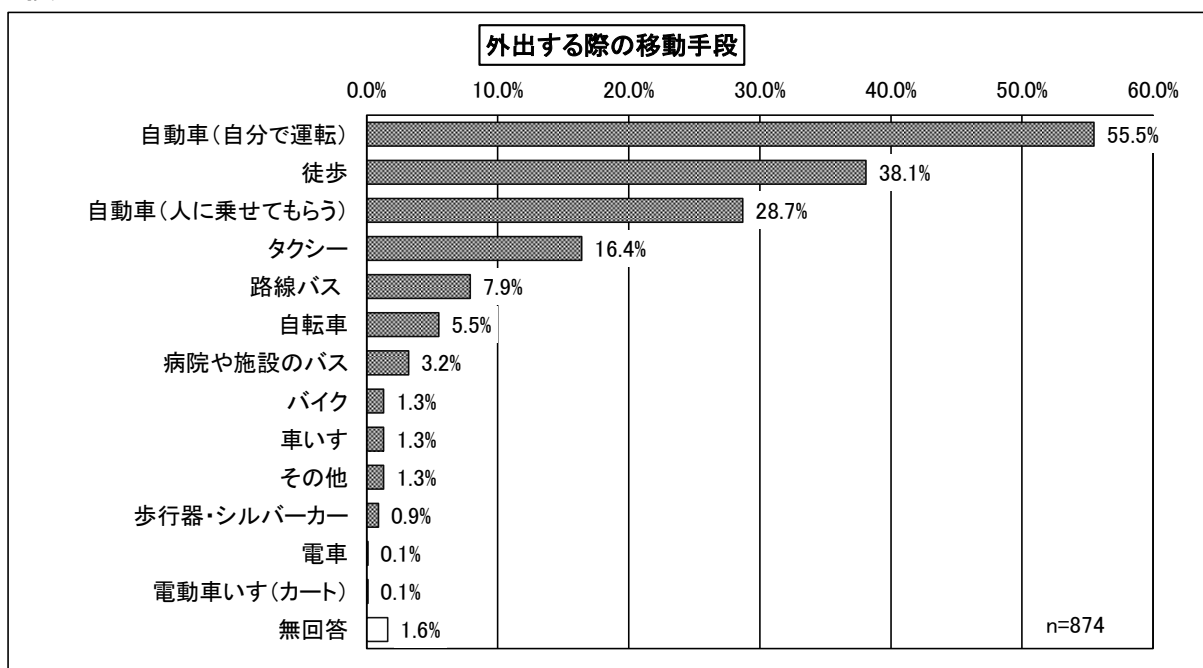
(9)外出する際の移動手段は何ですか(いくつでも)【オプション】

外出する際の移動手段の第1位は「自動車(自分で運転)」の 55.5%、第2位は「徒歩」の 38.1%、第3位は「自動車(人に乗せてもらう)」の 28.7%、第4位は「タクシー」の 16.4%、第5位は「路線バス」の 7.9%等となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者では「自動車(自分で運転)」が第1位となっていますが、事業対象者、要支援者では「自動車(人に乗せてもらう)」となっています。第2位は、一般高齢者では「徒歩」となっていますが要支援者、事業対象者では「タクシー」(事業対象者は「徒歩」も同率)となっています。

第3位は、一般高齢者では「自動車(人に乗せてもらう)」となっていますが、要支援者では「徒歩」となっています。

【複数回答】



外出する際の移動手段

		徒歩	自転車	バイク	自動車 (自分で 運転)	自動車 (人に乗 せてもら う)	電車	路線バス	病院や施 設のバス	車いす	電動車い す(カー ト)	歩行器・ シルバー カー
一般高齢者 (n=764)	回答数	302	44	9	476	185	0	59	20	4	0	1
	%	39.5%	5.8%	1.2%	62.3%	24.2%	0.0%	7.7%	2.6%	0.5%	0.0%	0.1%
事業対象者 (n=16)	回答数	7	0	0	0	10	0	1	2	0	0	0
	%	43.8%	0.0%	0.0%	0.0%	62.5%	0.0%	6.3%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
要支援者 (n=94)	回答数	24	4	2	9	56	1	9	6	7	1	7
	%	25.5%	4.3%	2.1%	9.6%	59.6%	1.1%	9.6%	6.4%	7.4%	1.1%	7.4%
町全体 (n=874)	回答数	333	48	11	485	251	1	69	28	11	1	8
	%	38.1%	5.5%	1.3%	55.5%	28.7%	0.1%	7.9%	3.2%	1.3%	0.1%	0.9%

		タクシー	その他	無回答	回答数 合計
一般高齢者 (n=764)	回答数	94	8	12	1,214
	%	12.3%	1.0%	1.6%	158.9%
事業対象者 (n=16)	回答数	7	1	0	28
	%	43.8%	6.3%	0.0%	175.0%
要支援者 (n=94)	回答数	42	2	2	172
	%	44.7%	2.1%	2.1%	183.0%
町全体 (n=874)	回答数	143	11	14	1,414
	%	16.4%	1.3%	1.6%	161.8%

外出する際の移動手段の高齢者状態区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
一般高齢者 (n=764)	自動車(自分で運転) 62.3%	徒歩 39.5%	自動車(人に乗せてもらう) 24.2%	タクシー 12.3%	路線バス 7.7%
事業対象者 (n=16)	自動車(人に乗せてもらう) 62.5%	・徒歩 ・タクシー 43.8%		病院や施設のバス 12.5%	・路線バス ・その他 6.3%
要支援者 (n=94)	自動車(人に乗せてもらう) 59.6%	タクシー 44.7%	徒歩 25.5%	・自動車(自分で運転) ・路線バス 9.6%	
町全体 (n=874)	自動車(自分で運転) 55.5%	徒歩 38.1%	自動車(人に乗せてもらう) 28.7%	タクシー 16.4%	路線バス 7.9%

前期・後期高齢者区分別にみると、前期高齢者の第1位は「自動車(自分で運転)」となっていますが、後期高齢者では「自動車(人に乗せてもらう)」となっています。

第2位は、前期・後期高齢者ともに「徒歩」となっています。

第3位は、前期高齢者では「自動車(人に乗せてもらう)」となっていますが、後期高齢者では「自動車(自分で運転)」となっています。

外出する際の移動手段

		徒歩	自転車	バイク	自動車(自分で運転)	自動車(人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルバーカー
前期高齢者 (n=439)	回答数	171	22	5	335	69	0	32	8	5	0	1
	%	39.0%	5.0%	1.1%	76.3%	15.7%	0.0%	7.3%	1.8%	1.1%	0.0%	0.2%
後期高齢者 (n=435)	回答数	162	26	6	150	182	1	37	20	6	1	7
	%	37.2%	6.0%	1.4%	34.5%	41.8%	0.2%	8.5%	4.6%	1.4%	0.2%	1.6%
町全体 (n=874)	回答数	333	48	11	485	251	1	69	28	11	1	8
	%	38.1%	5.5%	1.3%	55.5%	28.7%	0.1%	7.9%	3.2%	1.3%	0.1%	0.9%

		タクシー	その他	無回答	回答数合計
前期高齢者 (n=439)	回答数	31	5	4	688
	%	7.1%	1.1%	0.9%	156.7%
後期高齢者 (n=435)	回答数	112	6	10	726
	%	25.7%	1.4%	2.3%	166.9%
町全体 (n=874)	回答数	143	11	14	1,414
	%	16.4%	1.3%	1.6%	161.8%

外出する際の移動手段の前期・後期高齢者区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
前期高齢者 (n=439)	自動車(自分で運転) 76.3%	徒歩 39.0%	自動車(人に乗せてもらう) 15.7%	路線バス 7.3%	タクシー 7.1%
後期高齢者 (n=435)	自動車(人に乗せてもらう) 41.8%	徒歩 37.2%	自動車(自分で運転) 34.5%	タクシー 25.7%	路線バス 8.5%
町全体 (n=874)	自動車(自分で運転) 55.5%	徒歩 38.1%	自動車(人に乗せてもらう) 28.7%	タクシー 16.4%	路線バス 7.9%

問3. 食べることについて

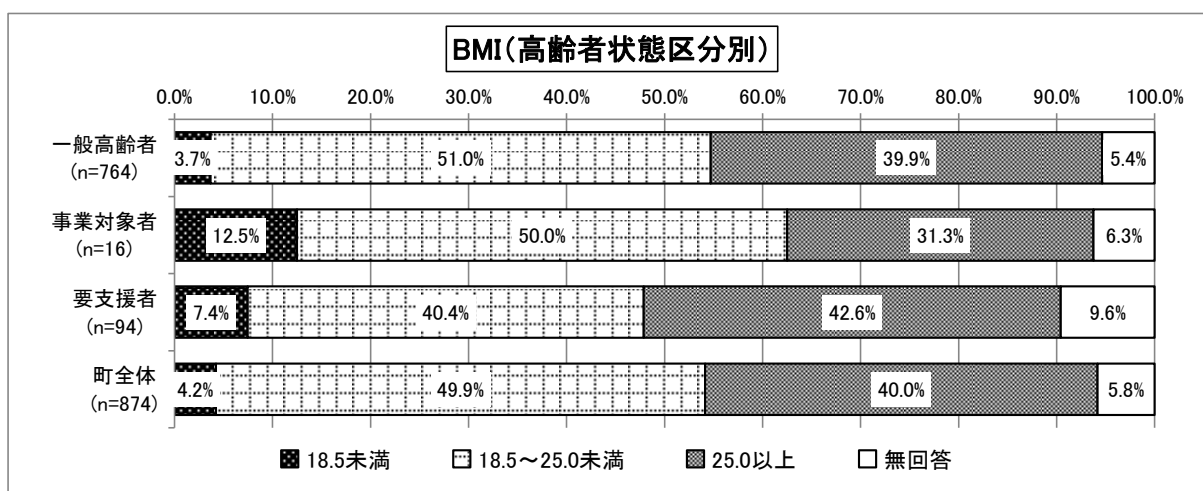
(1) 身長・体重

(BMI: 肥満度を示す数値。18.5未満で低体重、18.5以上25.0未満普通体重、25.0以上肥満)

BMI をみると、「18.5～25.0 未満」が 49.9%で最も多く、次いで「25.0 以上」の 40.0%、「18.5 未満」の 4.2%となっています。

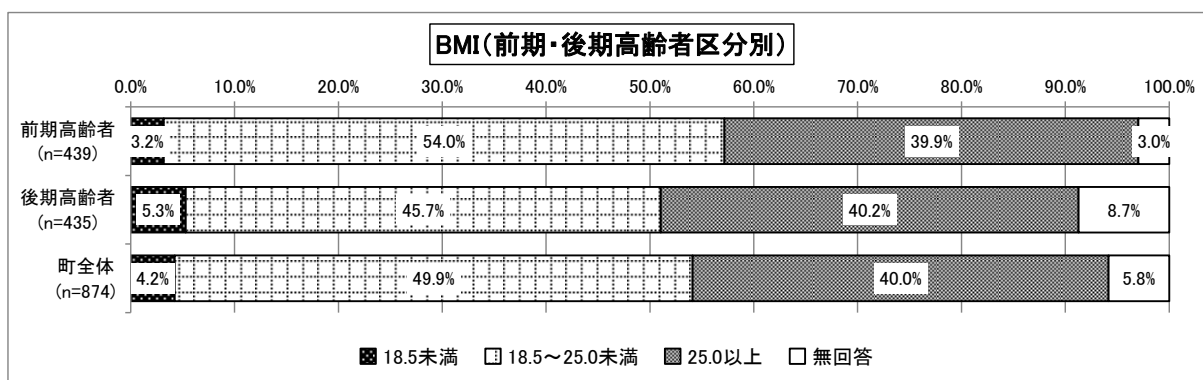
高齢者の状態区分別でみると、「18.5 未満」では事業対象者が 12.5%で最も多くなっています。

一方で、「25.0 以上」では要支援者が 42.6%、一般高齢者が 39.9%、事業対象者が 31.3%となっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「18.5～25.0 未満」がそれぞれ 54.0%、45.7%で最も多くなっています。

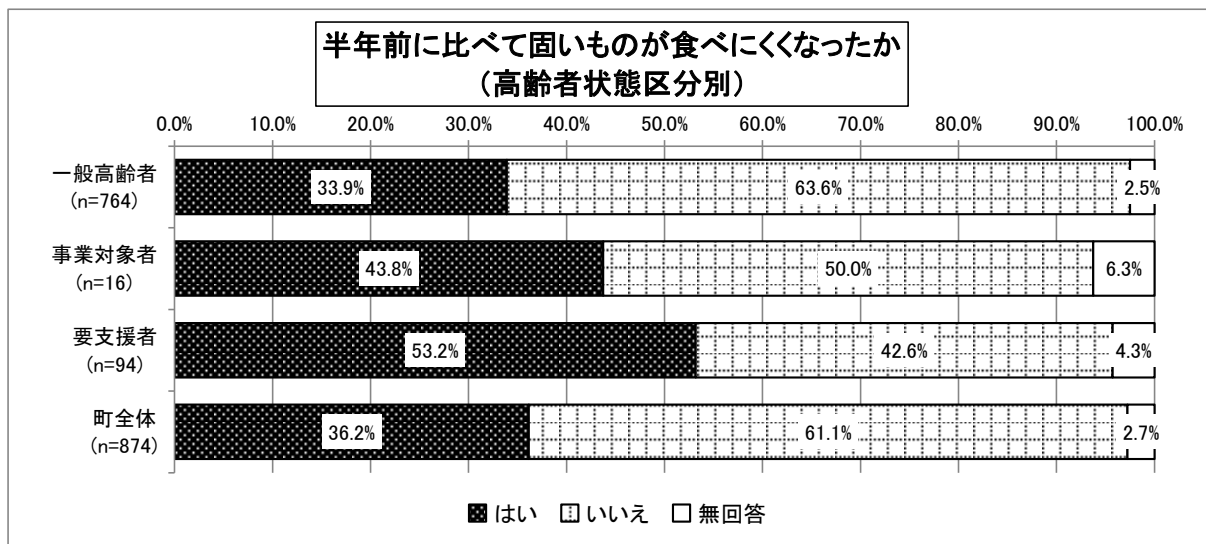
一方で、「25.0 以上」では前期高齢者が 39.9%、後期高齢者が 40.2%となっています。



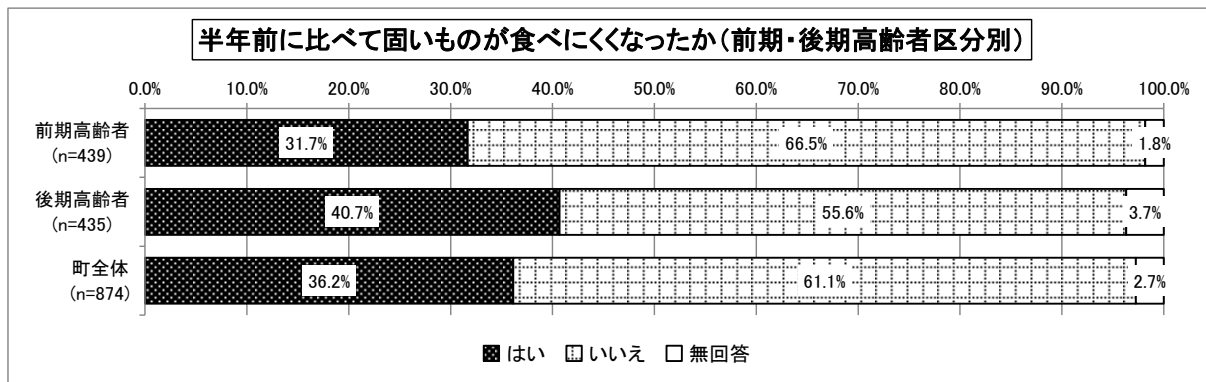
(2)半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかをみると、「いいえ」が 61.1%、「はい」が 36.2%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、「はい」は要支援者が 53.2%、事業対象者が 43.8%、一般高齢者が 33.9%となっており、支援の必要性が高い状態となるに従いその割合が高くなっています。



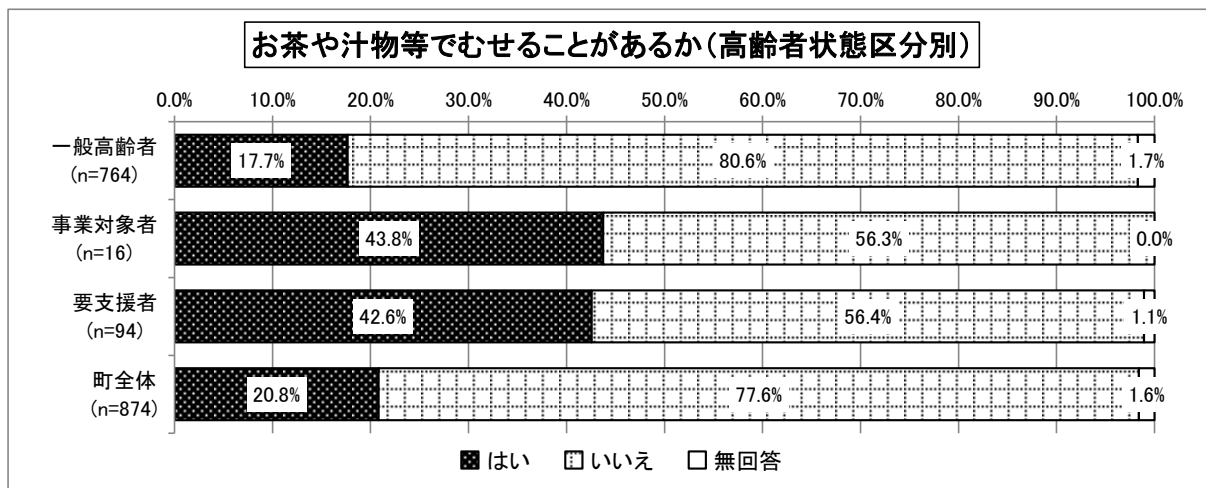
前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「いいえ」がそれぞれ 66.5%、55.6%で最も多くなっています。



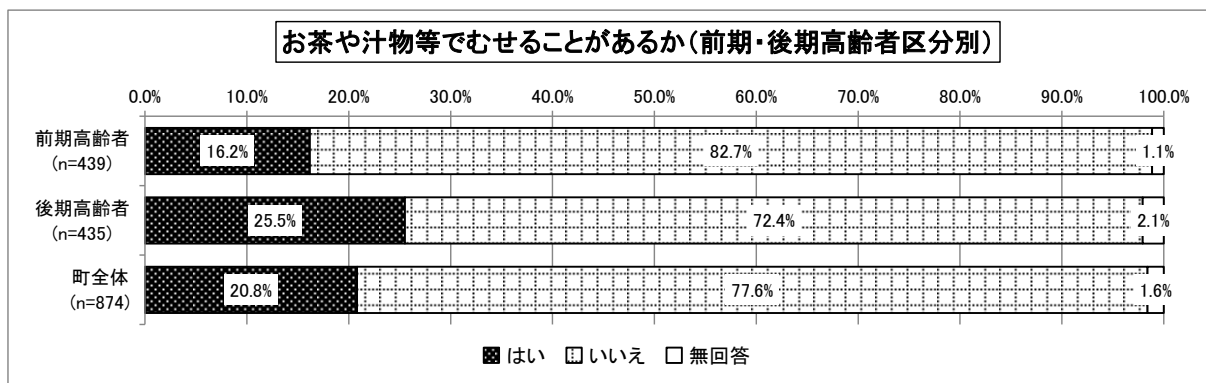
(3)お茶や汁物等でむせることがありますか【オプション】

お茶や汁物等でむせることがあるかをみると、「いいえ」が 77.6%、「はい」が 20.8%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、「はい」は事業対象者が 43.8%、要支援者が 42.6%、一般高齢者が 17.7%となっており、事業対象者、要支援者は一般高齢者に比べ約 2.47倍から 2.40 倍多くなっています。



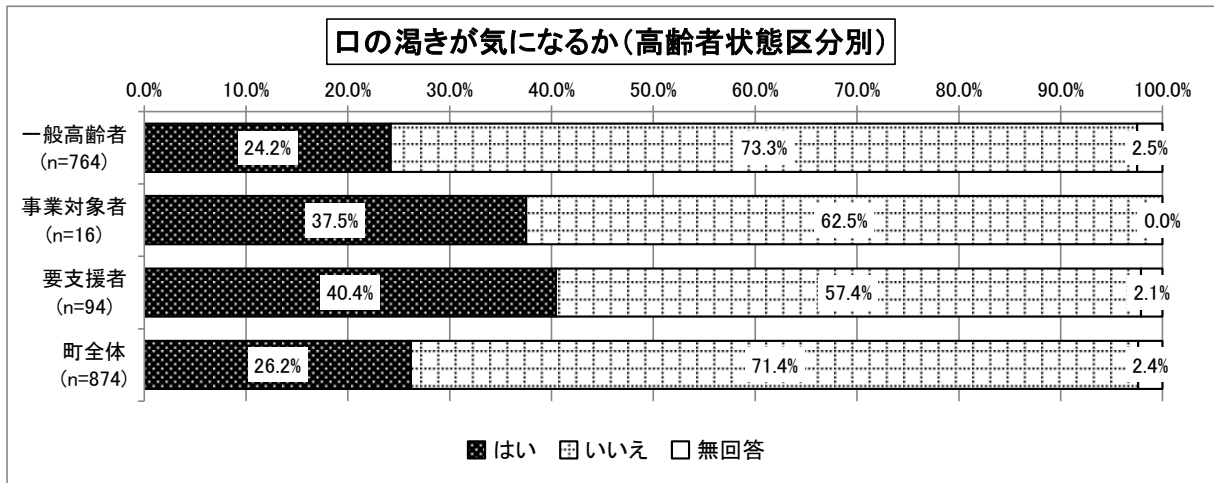
前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「いいえ」がそれぞれ 82.7%、72.4%で最も多くなっています。



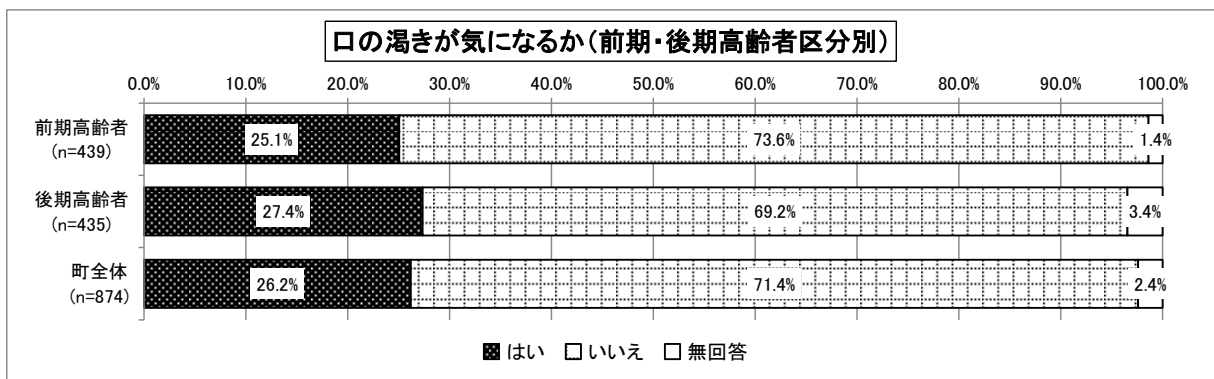
(4)口の渇きが気になりますか【オプション】

口の渇きが気になるかをみると、「いいえ」が71.4%、「はい」が26.2%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、「はい」は要支援者が40.4%、事業対象者が37.5%、一般高齢者が24.2%となっており、支援の必要性が高い状態となるに従いその割合が高くなっています。



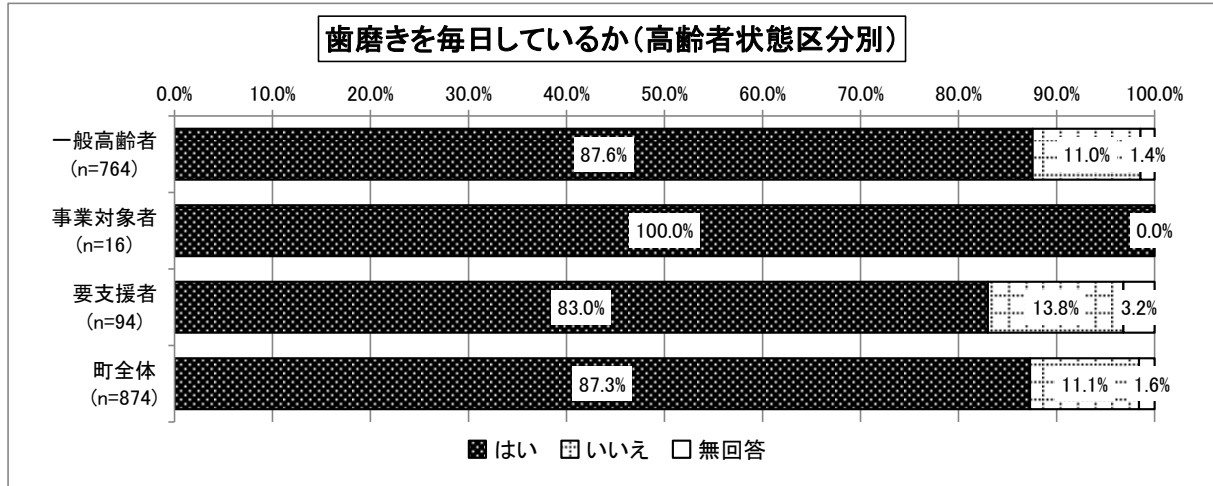
前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「いいえ」がそれぞれ73.6%、69.2%で最も多くなっています。



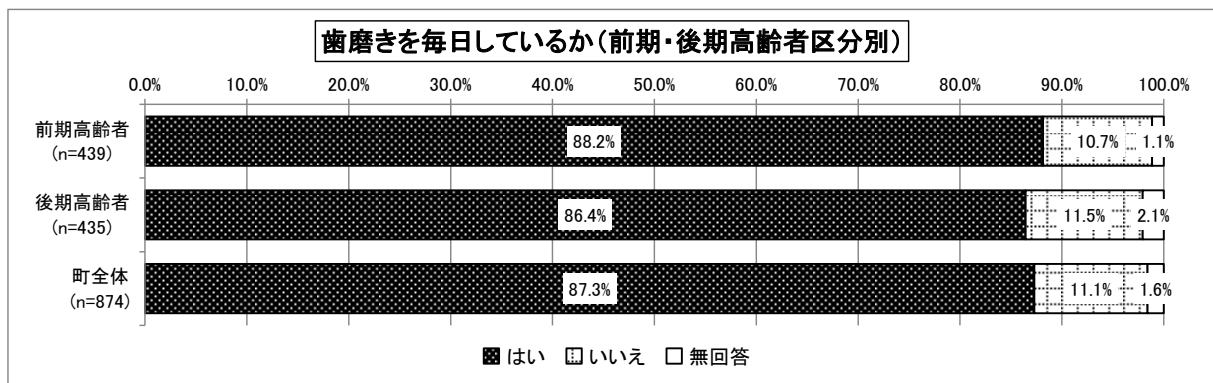
(5) 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか【オプション】

歯磨きを毎日しているかをみると、「はい」が87.3%、「いいえ」が11.1%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「はい」が最も多く、事業対象者では100.0%となっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「はい」がそれぞれ88.2%、86.4%で最も多くなっています。

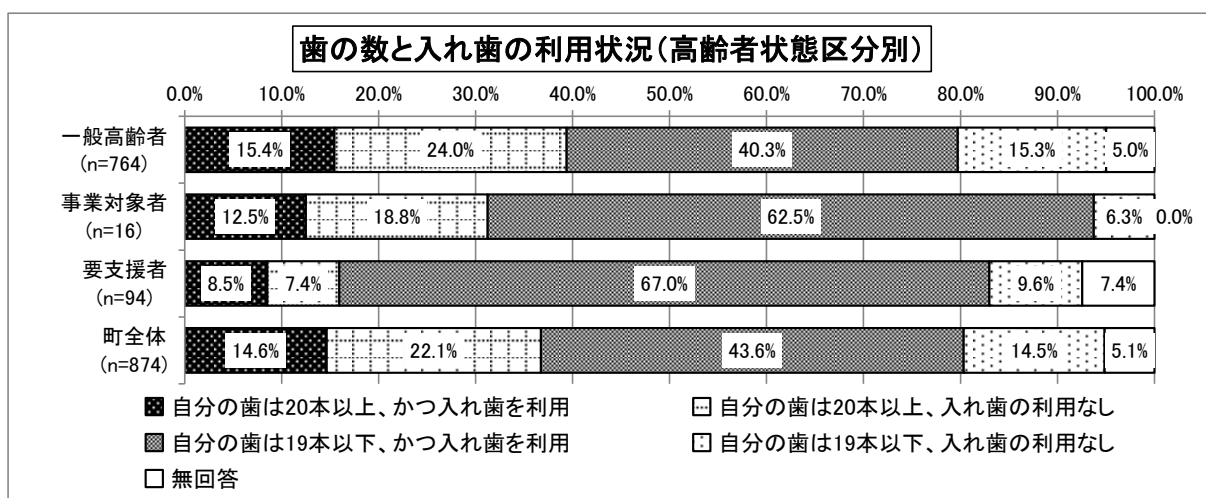


(6) 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください

歯の数と入れ歯の利用状況をみると、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が 43.6%で最も多く、次いで「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」の 22.1%、「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」の 14.6%、「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」の 14.5%となっています。

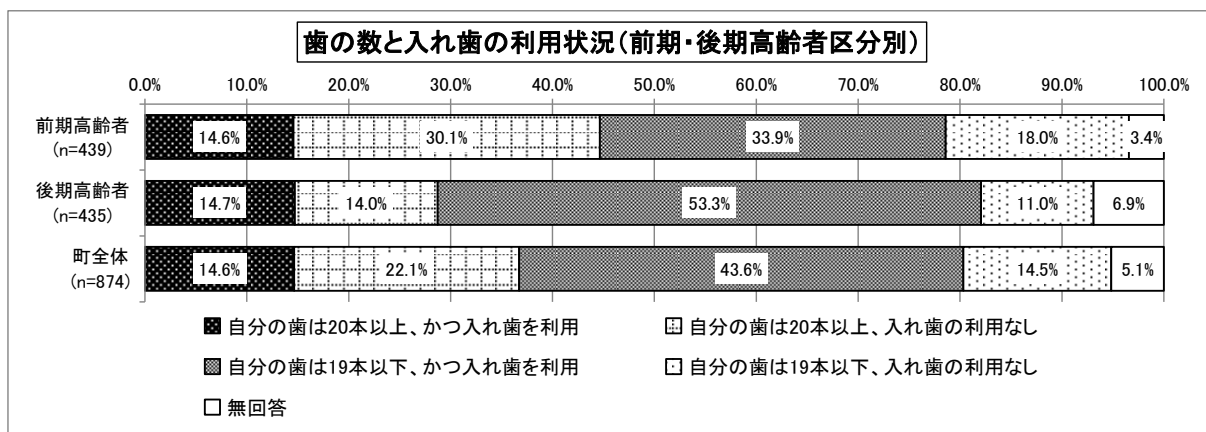
高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」が最も多くなっています。

入れ歯の利用なし(「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」+「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」)の合計割合は、一般高齢者で 39.3%となっていますが、事業対象者では 25.1%、要支援者では 17.0%となっています。



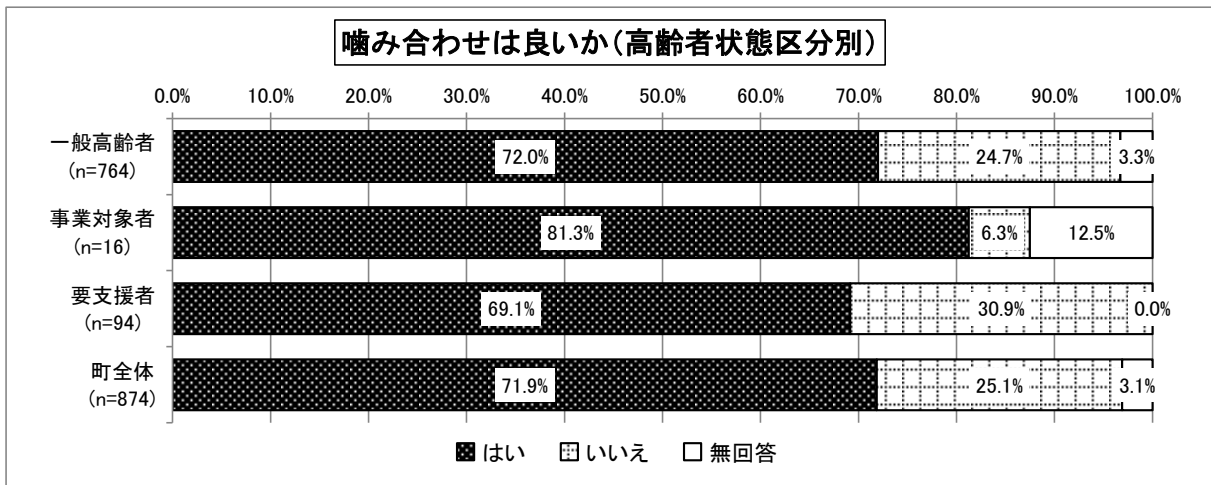
前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」がそれぞれ 33.9%、53.3%で最も多くなっています。

入れ歯の利用なし(「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」+「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」)の合計割合は、前期高齢者が 48.1%、後期高齢者が 25.0%となっています。

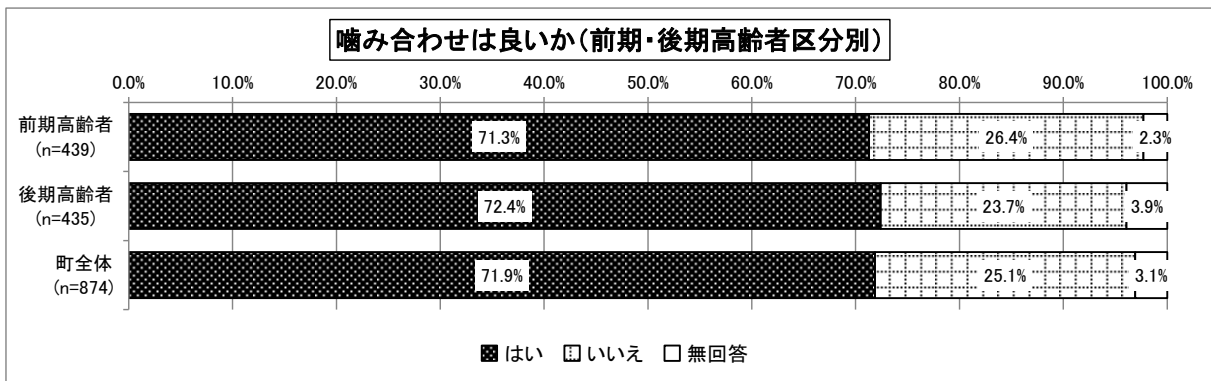


(7) 噛み合わせは良いですか【オプション】

噛み合わせは良いかをみると、「はい」が71.9%、「いいえ」が25.1%となっています。
 高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「はい」が最も多くなっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「はい」がそれぞれ71.3%、72.4%で最も多くなっています。

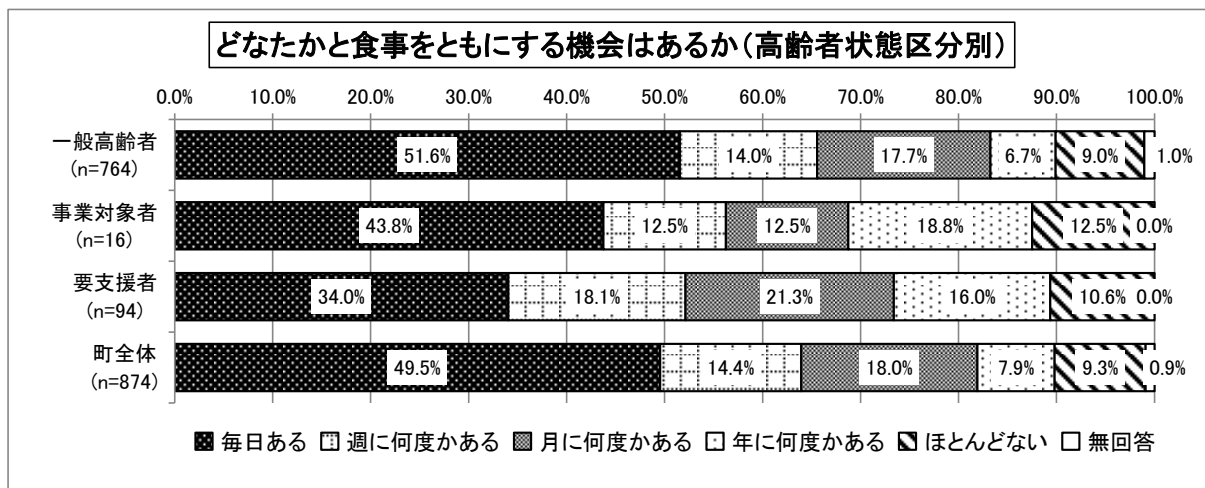


(8)どなたかと食事をとにもする機会がありますか

どなたかと食事をとにもする機会はあるかをみると、「毎日ある」が 49.5%で最も多く、次いで「月に何度かある」の 18.0%、「週に何度かある」の 14.4%、「ほとんどない」の 9.3%、「年に何度かある」の 7.9%となっています。

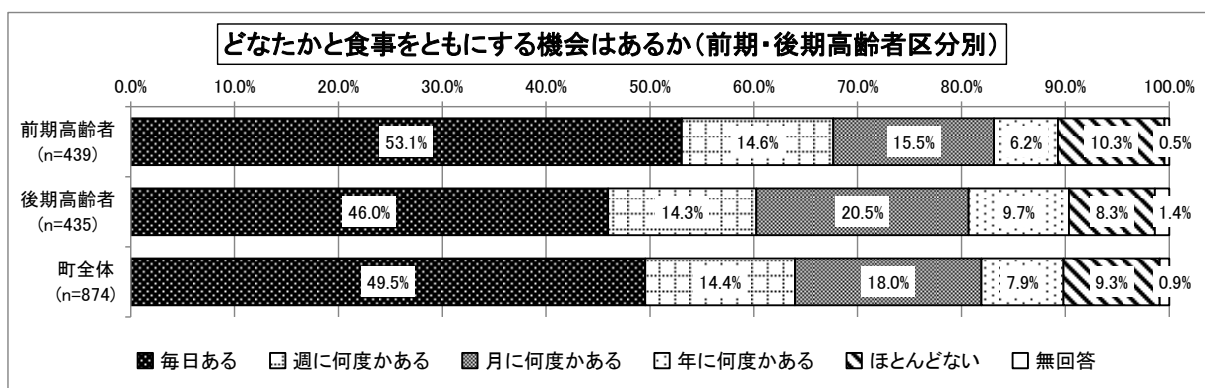
高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「毎日ある」が最も多く、一般高齢者が 51.6%、事業対象者が 43.8%、要支援者が 34.0%となっています。

一方、孤食の状態にある（「年に何度かある」+「ほとんどない」）の合計割合は事業対象者が 31.3%、要支援者で 26.6%、一般高齢者で 15.7%となっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「毎日ある」がそれぞれ 53.1%、46.0%で最も多くなっています。

一方、孤食の状態にある（「年に何度かある」+「ほとんどない」）の合計割合は前期高齢者が 16.5%、後期高齢者が 18.0%となっています。

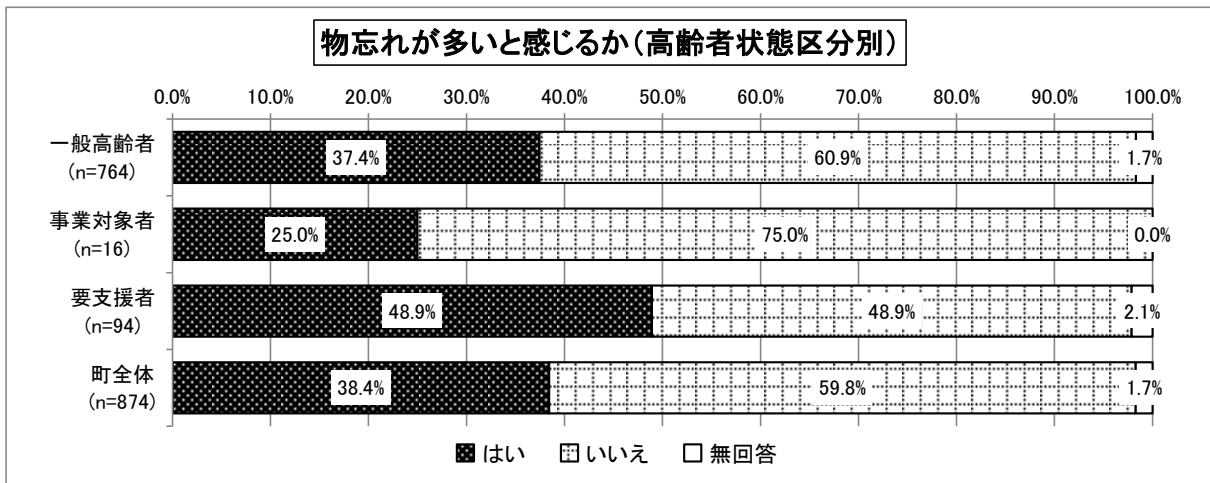


問4. 毎日の生活について

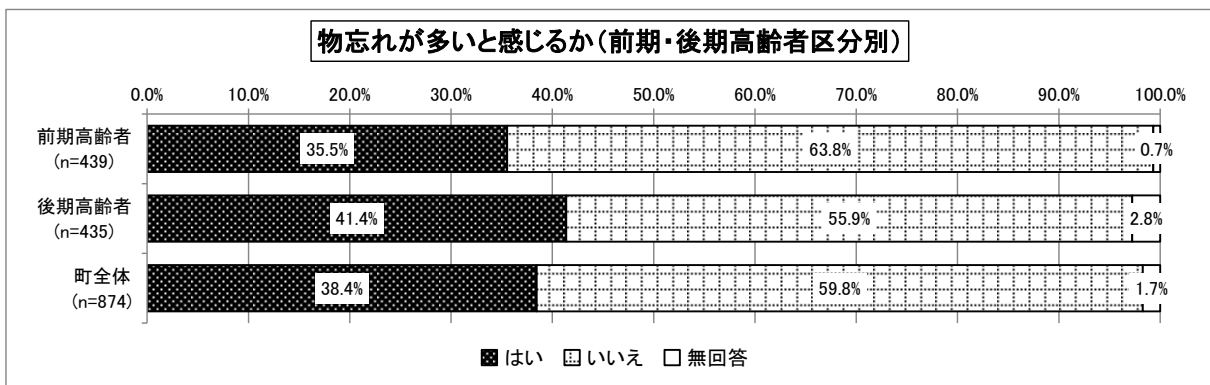
(1)物忘れが多いと感じますか

物忘れが多いと感じるかをみると、「いいえ」が 59.8%、「はい」が 38.4%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「いいえ」が最も多く、事業対象者では 75.0%と高い値となっていますが、要支援者は、事業対象者に比べ 26.1 ポイント低い 48.9%となっています。



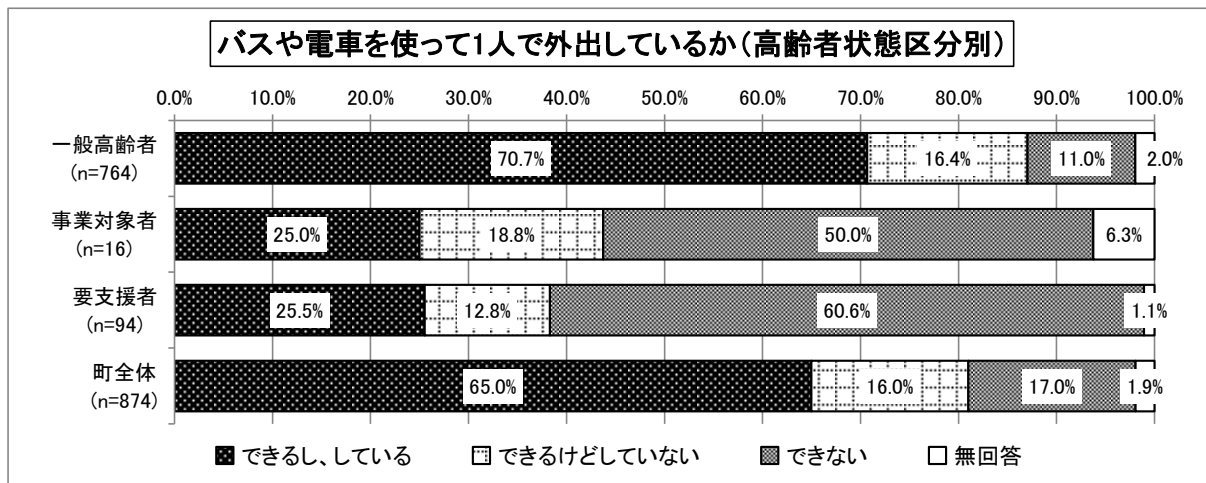
前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「いいえ」がそれぞれ 63.8%、55.9%で最も多くなっています。



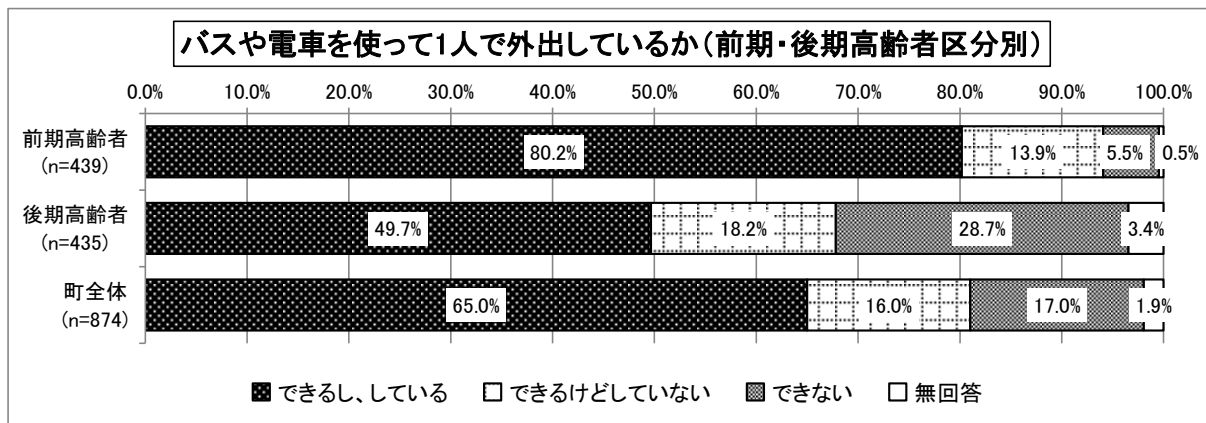
(2)バスや電車を使って1人で外出していますか(自家用車でも可)

バスや電車を使って1人で外出しているかをみると、「できるし、している」が65.0%で最も多く、次いで「できない」の17.0%、「できるけどしていない」の16.0%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者では「できるし、している」が70.7%で最も多くなっていますが、事業対象者、要支援者では「できない」がそれぞれ50.0%、60.6%で最も多くなっています。



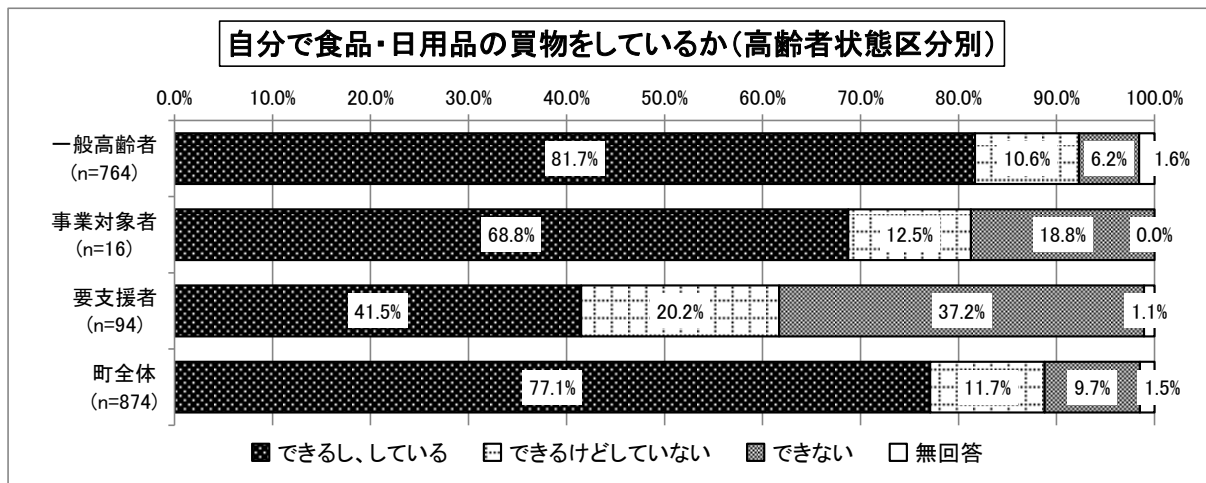
前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「できるし、している」が最も多くなっていますが、前期高齢者では80.2%と後期高齢者の49.7%に比べ30.5ポイント高くなっています。



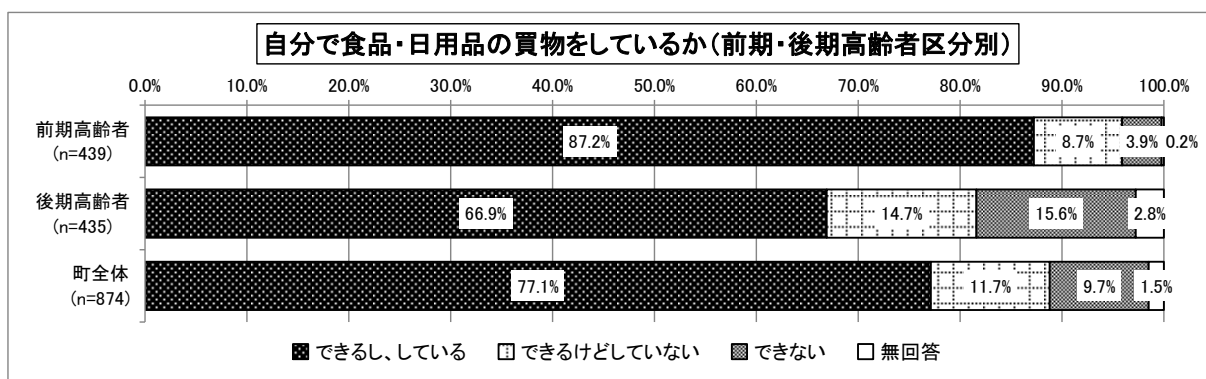
(3)自分で食品・日用品の買物をしていますか

自分で食品・日用品の買物をしているかをみると、「できるし、している」が 77.1%で最も多く、次いで「できるけどしていない」の 11.7%、「できない」の 9.7%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「できるし、している」が最も多く、一般高齢者で 81.7%、事業対象者で 68.8%、要支援者で 41.5%となっており、要支援者は一般高齢者に比べ 40.2 ポイント低くなっています。



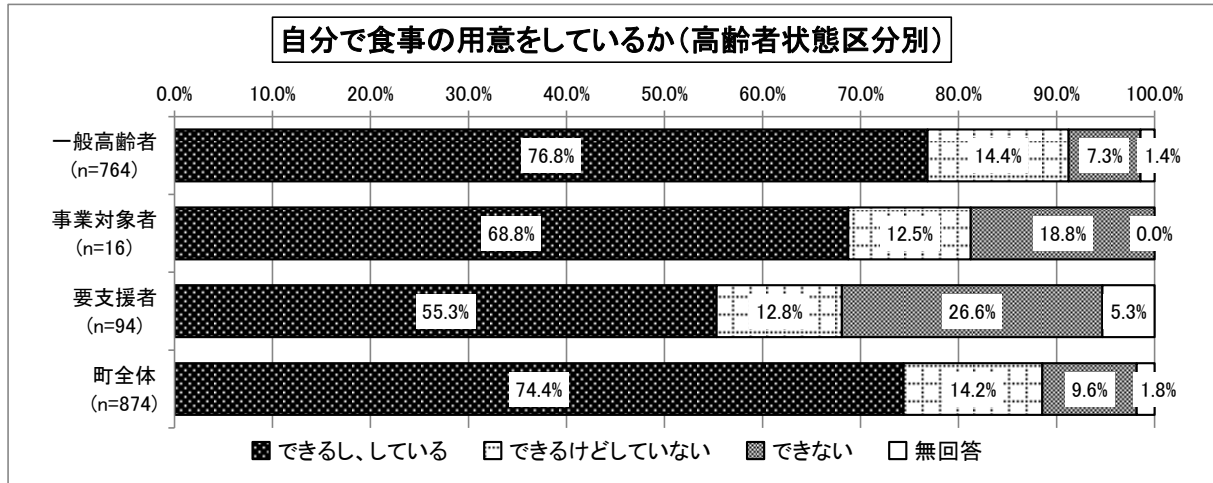
前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「できるし、している」がそれぞれ 87.2%、66.9%で最も多くなっています。



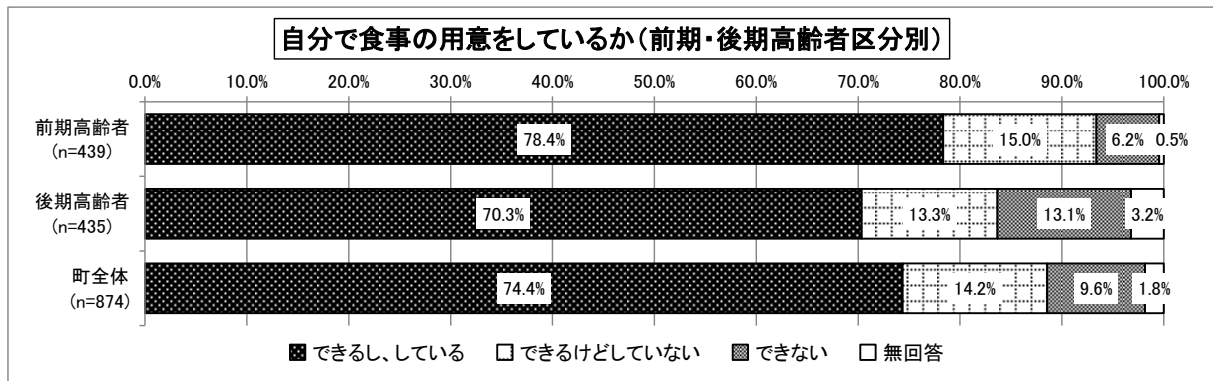
(4)自分で食事の用意をしていますか

自分で食事の用意をしているかをみると、「できるし、している」が74.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」の14.2%、「できない」の9.6%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「できるし、している」が最も多く、一般高齢者で76.8%、事業対象者で68.8%、要支援者で55.3%となっています。



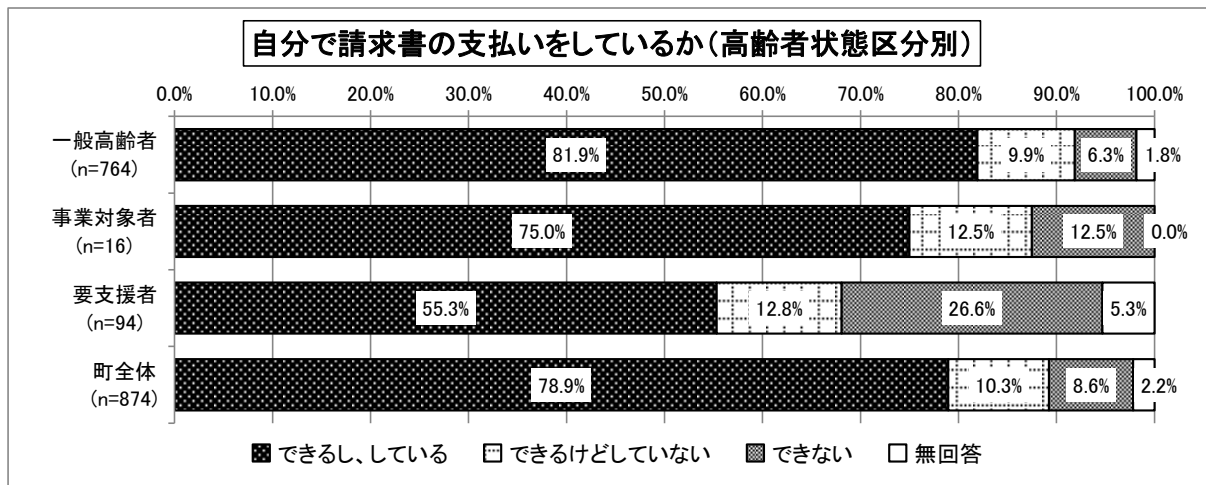
前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「できるし、している」がそれぞれ78.4%、70.3%で最も多くなっています。



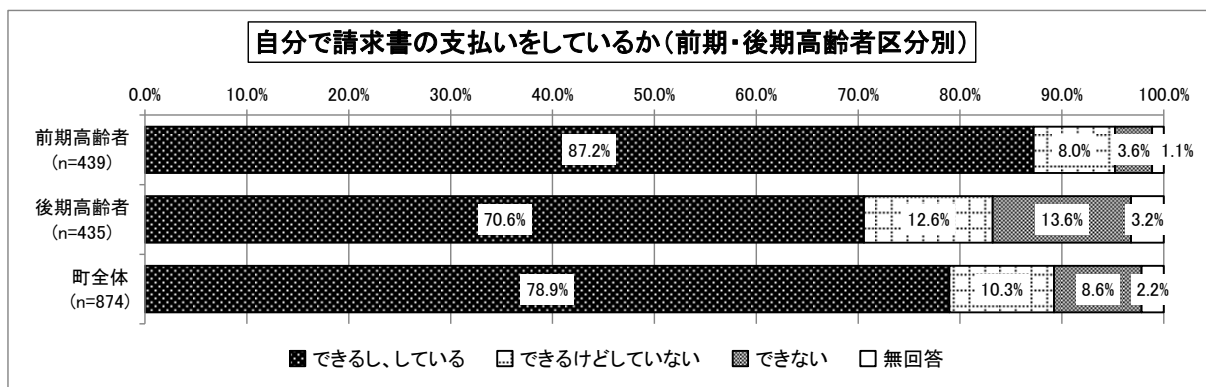
(5) 自分で請求書の支払いをしていますか

自分で請求書の支払いをしているかをみると、「できるし、している」が78.9%で最も多く、次いで「できるけどしていない」の10.3%、「できない」の8.6%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「できるし、している」が最も多く、一般高齢者で81.9%、事業対象者で75.0%、要支援者で55.3%となっており、要支援者は一般高齢者に比べ26.6ポイント低くなっています。



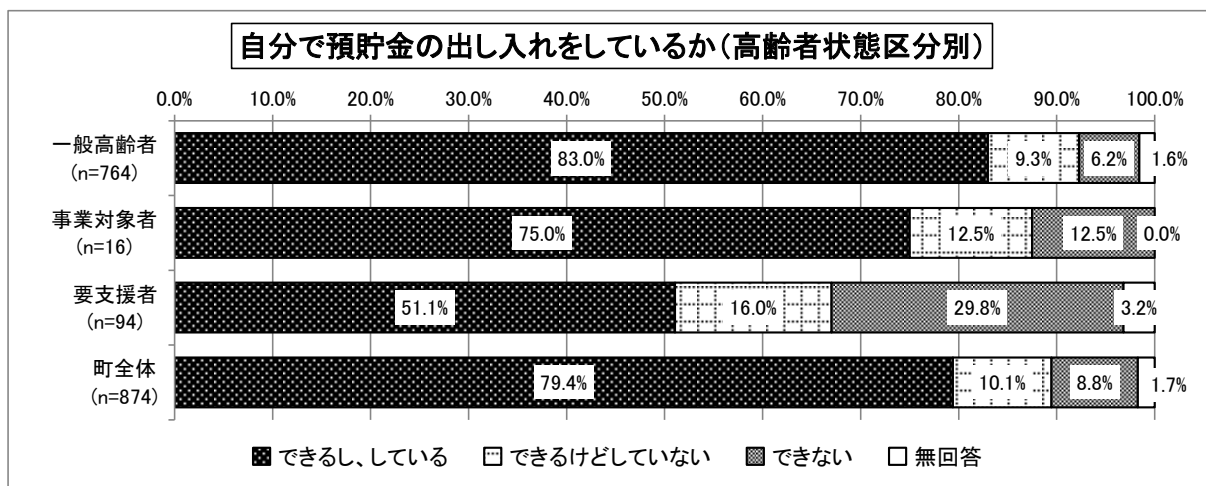
前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「できるし、している」がそれぞれ87.2%、70.6%で最も多くなっています。



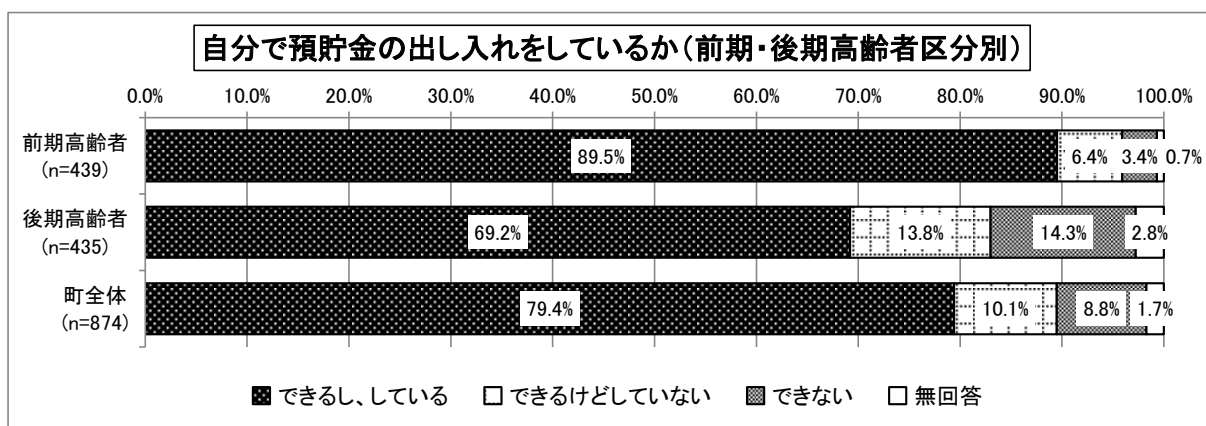
(6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

自分で預貯金の出し入れをしているかをみると、「できるし、している」が79.4%で最も多く、次いで「できるけどしていない」の10.1%、「できない」の8.8%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「できるし、している」が最も多く、一般高齢者で83.0%、事業対象者で75.0%、要支援者で51.1%となっており、要支援者は一般高齢者に比べ31.9ポイント低くなっています。



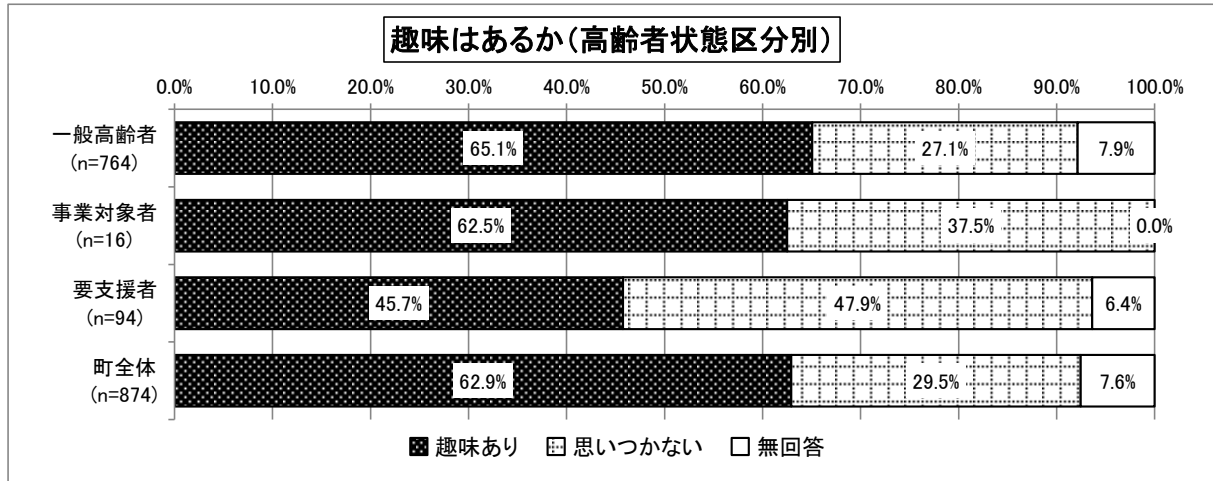
前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「できるし、している」がそれぞれ89.5%、69.2%で最も多くなっています。



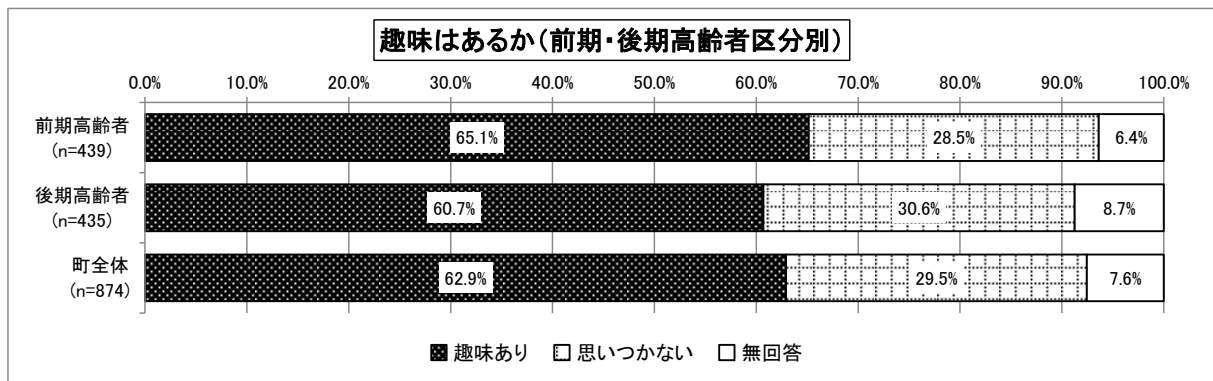
(7)趣味はありますか【オプション】

趣味はあるかをみると、「趣味あり」が 62.9%、「思いつかない」が 29.5%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者、事業対象者では「趣味あり」がそれぞれ 65.1%、62.5%で最も多くなっていますが、要支援者では「思いつかない」が 47.9%で最も多くなっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「趣味あり」がそれぞれ 65.1%、60.7%で最も多くなっています。



<趣味があると回答した方>

趣味の内容については、「物づくり関連」が 36.0%で最も多く、次いで「運動関連」の 34.5%、「芸能関連」の 32.2%等となっています。

趣味記述分類

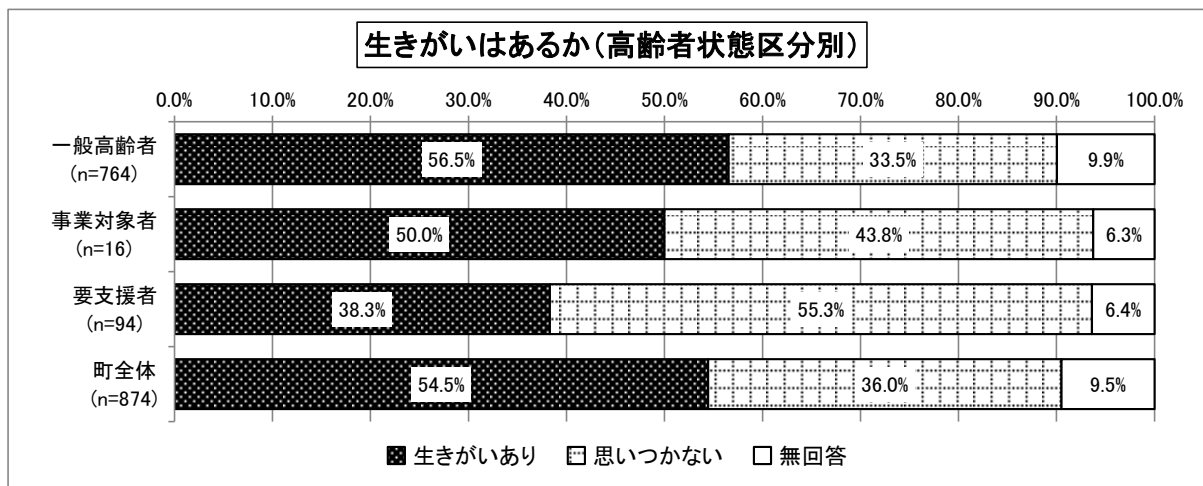
	件数	割合
物づくり関連	198	36.0%
園芸関連(家庭菜園等)	105	19.1%
手芸、工芸等(日用大工含む)	68	12.4%
絵画など美術関連	10	1.8%
料理関連	15	2.7%
芸能関連	177	32.2%
音楽関連(楽器演奏、音楽鑑賞等)	74	13.5%
歌唱関連(カラオケ等含む)	66	12.0%
舞踊(ダンス等含む)	22	4.0%
書道、華道、茶道	15	2.7%
運動関連	190	34.5%
体操等健康づくり関連	20	3.6%
スポーツ(スポーツ観戦等含む)	21	3.8%
水泳(水中ウォーキング等)	13	2.4%
ゴルフ等(グラウンドゴルフ・パークゴルフ含む)	65	11.8%
ボウリング	8	1.5%
ウォーキング、ジョギング	50	9.1%
散歩	13	2.4%
コンテンツ消費関連	114	20.7%
読書(新聞・雑誌等)	68	12.4%
テレビ、映画、動画、ラジオ等の視聴	46	8.4%
その他	89	16.2%
将棋、囲碁	11	2.0%
クロスワード、パズル等	5	0.9%
写真	4	0.7%
飲食、飲酒等	3	0.5%
スマートフォン、パソコン、タブレット端末等	10	1.8%
環境美化活動(掃除等含む)	5	0.9%
その他	51	9.3%
アウトドア関連	60	10.9%
自動車、バイク、自転車関連(ドライブ等)	25	4.5%
釣り	16	2.9%
旅行	15	2.7%
トレッキング	3	0.5%
キャンプ	1	0.2%
無回答	21	3.8%
回答件数	849	154.4%
回答者数	550	100.0%

※1件の記述に複数のカテゴリが含まれる場合は、複数のカテゴリとしてカウント

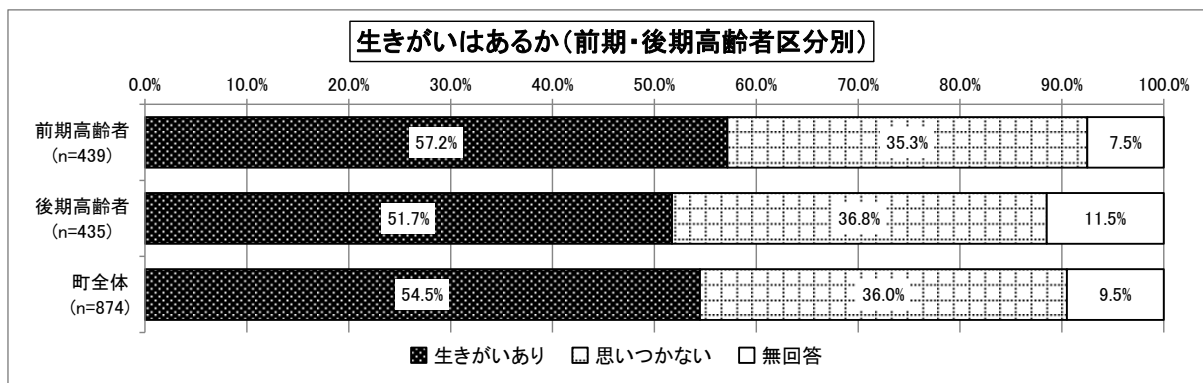
(8)生きがいがありますか【オプション】

生きがいがあるかをみると、「生きがいあり」が 54.5%、「思いつかない」が 36.0%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者、事業対象者では「生きがいあり」がそれぞれ 56.5%、50.0%で最も多くなっていますが、要支援者では「思いつかない」が 55.3%で最も多くなっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「生きがいあり」がそれぞれ 57.2%、51.7%で最も多くなっています。



<生きがいがあると回答した方>

生きがいの内容については、「家族」が 36.1%で最も多く、次いで「趣味」の 26.5%、「その他」の 10.9%等となっています。

生きがい記述分類

生きがい記述分類	件数	割合
家族が生きがい	172	36.1%
趣味が生きがい	126	26.5%
友達、仲間との交流が生きがい	33	6.9%
仕事が生きがい	29	6.1%
健康に過ごすことが生きがい	29	6.1%
ボランティアや宗教等の活動が生きがい	18	3.8%
その他	52	10.9%
無回答	90	18.9%
回答者件数	549	115.3%
回答者数	476	100.0%

※1件の記述に複数のカテゴリが含まれる場合は、複数のカテゴリとしてカウント

問5. 地域での活動について

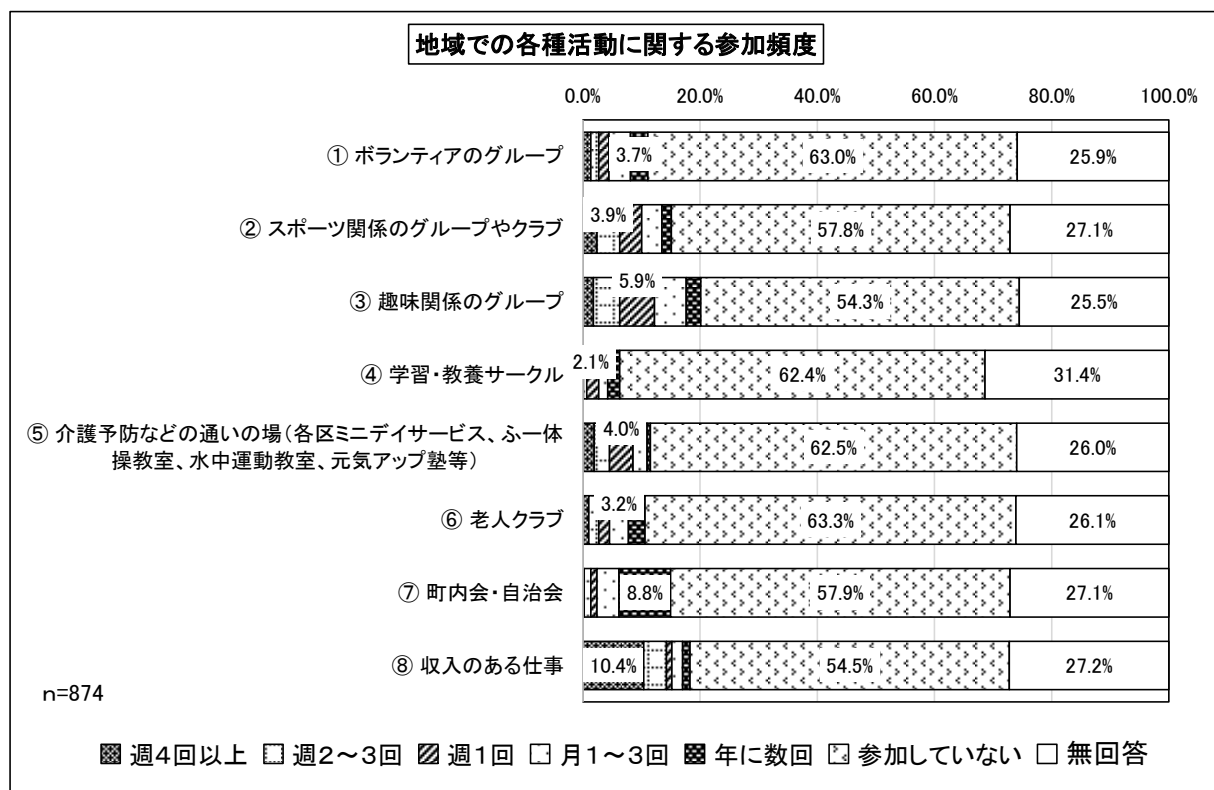
(1) 地域活動の参加について

地域での各種活動を通して社会参加を行っている高齢者の状況を見ると、「参加していない」の割合がすべての項目で半数以上を占め最も高くなっています。

参加している(「週4回以上」+「週2~3回」+「週1回」+「月1~3回」+「年に数回」)の割合をみると、「③趣味関係のグループ」が20.1%で最も多く、次いで「⑧収入のある仕事」の18.3%、「②スポーツ関係のグループやクラブ」の15.1%、「⑦町内会・自治会」の14.9%、「⑤介護予防などの通いの場(各区ミニデイサービス、ふー体操教室、水中運動教室、元気アップ塾等)」11.5%、「①ボランティアのグループ」の11.2%、「⑥老人クラブ」の10.6%、「④学習・教養サークル」の6.4%となっています。

地域での各種活動に関する参加頻度

		週4回以上	週2~3回	週1回	月1~3回	年に数回	参加していない	無回答	回答者合計
		① ボランティアのグループ	回答数	12	12	15	32	26	551
	%	1.4%	1.4%	1.7%	3.7%	3.0%	63.0%	25.9%	100.0%
② スポーツ関係のグループやクラブ	回答数	21	34	33	30	14	505	237	874
	%	2.4%	3.9%	3.8%	3.4%	1.6%	57.8%	27.1%	100.0%
③ 趣味関係のグループ	回答数	16	39	52	47	22	475	223	874
	%	1.8%	4.5%	5.9%	5.4%	2.5%	54.3%	25.5%	100.0%
④ 学習・教養サークル	回答数	1	5	18	13	18	545	274	874
	%	0.1%	0.6%	2.1%	1.5%	2.1%	62.4%	31.4%	100.0%
⑤ 介護予防などの通いの場(各区ミニデイサービス、ふー体操教室、水中運動教室、元気アップ塾等)	回答数	17	23	35	21	5	546	227	874
	%	1.9%	2.6%	4.0%	2.4%	0.6%	62.5%	26.0%	100.0%
⑥ 老人クラブ	回答数	9	15	16	28	25	553	228	874
	%	1.0%	1.7%	1.8%	3.2%	2.9%	63.3%	26.1%	100.0%
⑦ 町内会・自治会	回答数	2	10	9	33	77	506	237	874
	%	0.2%	1.1%	1.0%	3.8%	8.8%	57.9%	27.1%	100.0%
⑧ 収入のある仕事	回答数	91	34	8	16	11	476	238	874
	%	10.4%	3.9%	0.9%	1.8%	1.3%	54.5%	27.2%	100.0%

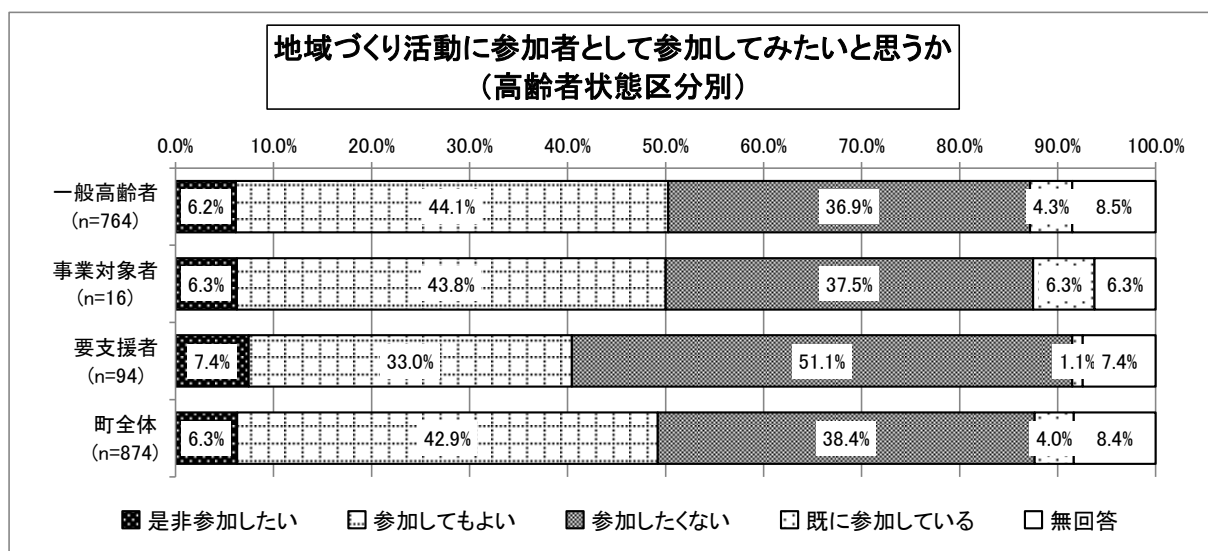


(2)地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

地域づくり活動に参加者として参加してみたいと思うかをみると、「参加してもよい」が42.9%で最も多く、次いで「参加したくない」の38.4%、「是非参加したい」の6.3%、「既に参加している」の4.0%となっています。

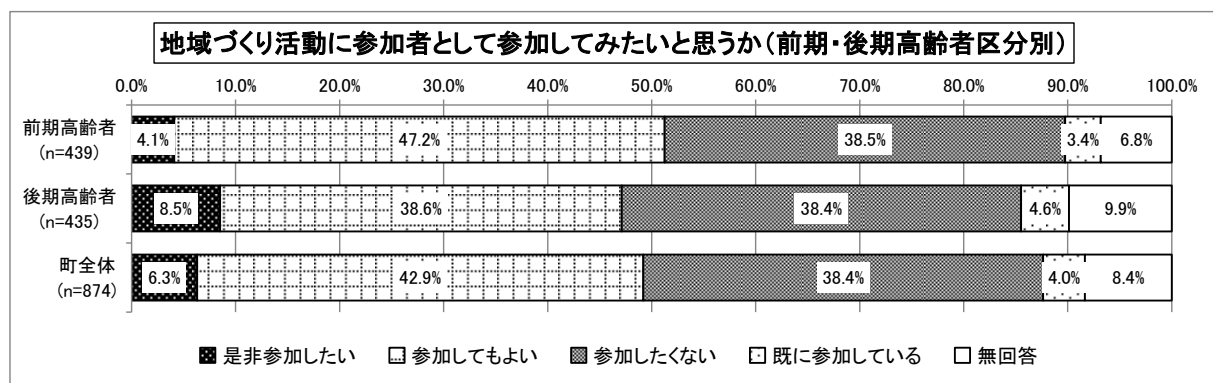
高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者、事業対象者では「参加してもよい」がそれぞれ44.1%、43.8%となっていますが、要支援者では「参加したくない」が51.1%と半数以上を占め最も多くなっています。

また、参加したい(「是非参加したい」+「参加したい」)の合計割合は、一般高齢者で50.3%、事業対象者で50.1%と半数以上を占めていますが、要支援者では40.4%となっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「参加してもよい」がそれぞれ47.2%、38.6%で最も多くなっています。

また、参加したい(「是非参加したい」+「参加したい」)の合計割合は、前期高齢者が51.3%、後期高齢者が47.1%となっています。

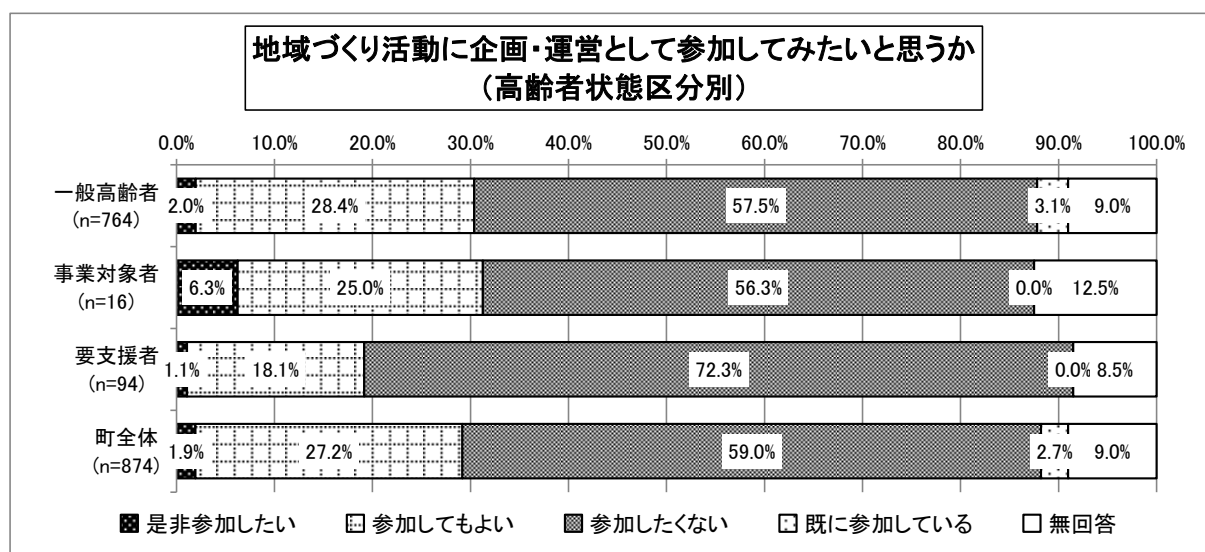


(3)地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか

地域づくり活動に企画・運営として参加してみたいと思うかをみると、「参加したくない」が59.0%で最も多く、次いで「参加してもよい」の27.2%、「既に参加している」の2.7%、「是非参加したい」の1.9%となっています。

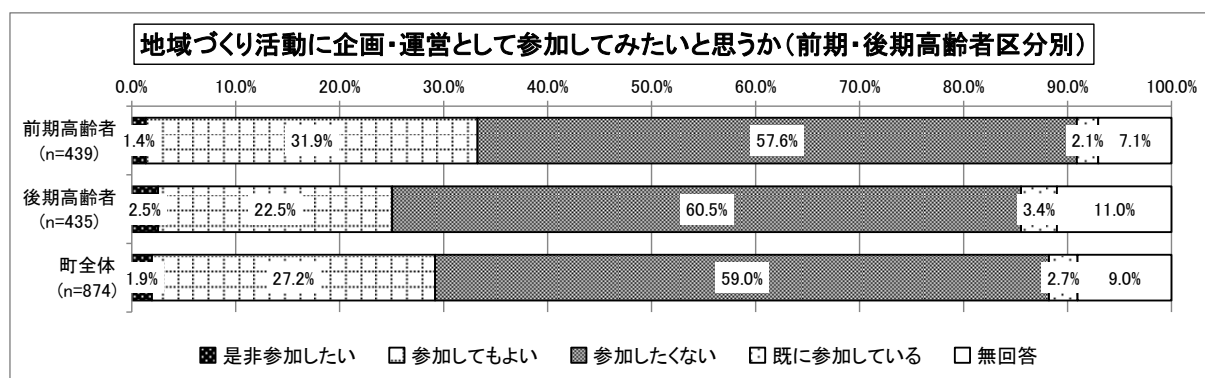
高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「参加したくない」が半数以上を占め最も多く、特に要支援者では72.3%と高い値を示しています。

また、参加したい(「是非参加したい」+「参加したい」)の合計割合は、一般高齢者で30.4%、事業対象者で31.3%、要支援者では19.2%となっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「参加したくない」がそれぞれ57.6%、60.5%で最も多くなっています。

また、参加したい(「是非参加したい」+「参加したい」)の合計割合は、前期高齢者が33.3%、後期高齢者が25.0%となっています。



問6. たすけあいについて

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(いくつでも)

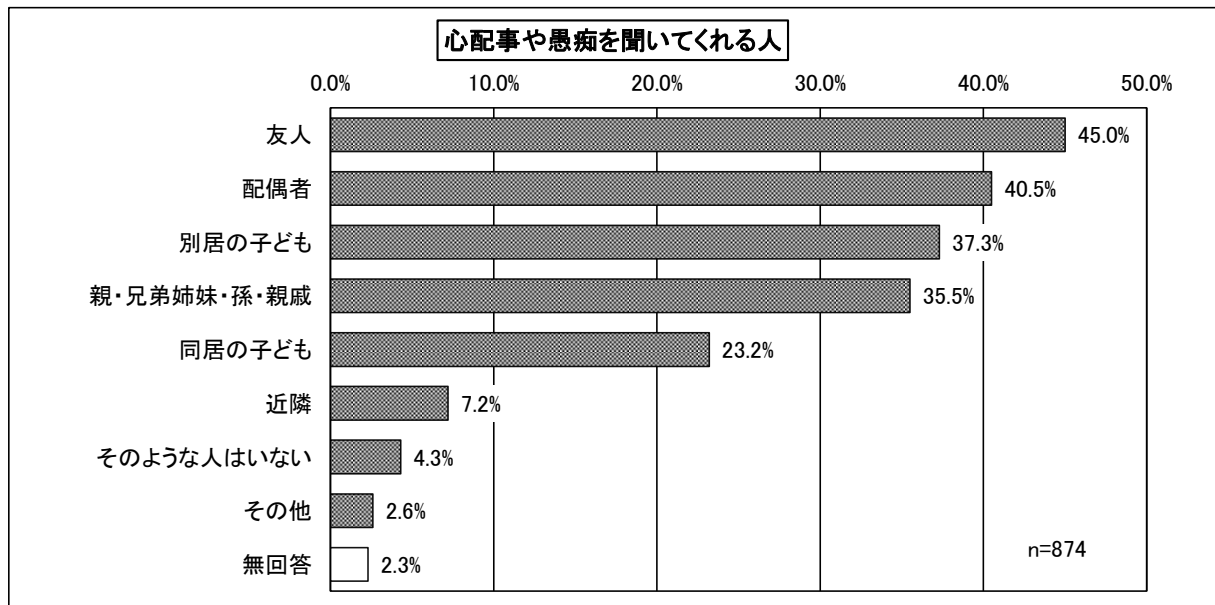
心配事や愚痴を聞いてくれる人の第1位は「友人」の 45.0%、第2位は「配偶者」の 40.5%、第3位は「別居の子ども」の 37.3%、第4位は「親・兄弟姉妹・孫・親戚」の 35.5%、第5位は「同居の子ども」の 23.2%等となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者の第1位は「友人」となっていますが、事業対象者、要支援者では「別居の子ども」(事業対象者は「配偶者」、「友人」も同率)となっています。

第2位は、一般高齢者では「配偶者」、要支援者では「友人」となっています。

第3位は、一般高齢者では「別居の子ども」、要支援者では「親・兄弟姉妹・孫・親戚」となっています。

【複数回答】



心配事や愚痴を聞いてくれる人

		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟姉妹・孫・親戚	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	回答数合計
一般高齢者 (n=764)	回答数	337	170	281	275	51	355	20	29	17	1,535
	%	44.1%	22.3%	36.8%	36.0%	6.7%	46.5%	2.6%	3.8%	2.2%	200.9%
事業対象者 (n=16)	回答数	6	5	6	4	0	6	0	1	1	29
	%	37.5%	31.3%	37.5%	25.0%	0.0%	37.5%	0.0%	6.3%	6.3%	181.3%
要支援者 (n=94)	回答数	11	28	39	31	12	32	3	8	2	166
	%	11.7%	29.8%	41.5%	33.0%	12.8%	34.0%	3.2%	8.5%	2.1%	176.6%
町全体 (n=874)	回答数	354	203	326	310	63	393	23	38	20	1,730
	%	40.5%	23.2%	37.3%	35.5%	7.2%	45.0%	2.6%	4.3%	2.3%	197.9%

心配事や愚痴を聞いてくれる人の高齢者状態区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
一般高齢者 (n=764)	友人 46.5%	配偶者 44.1%	別居の子ども 36.8%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 36.0%	同居の子ども 22.3%
事業対象者 (n=16)	・配偶者 ・別居の子ども ・友人 37.5%			同居の子ども 31.3%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 25.0%
要支援者 (n=94)	別居の子ども 41.5%	友人 34.0%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 33.0%	同居の子ども 29.8%	近隣 12.8%
町全体 (n=874)	友人 45.0%	配偶者 40.5%	別居の子ども 37.3%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 35.5%	同居の子ども 23.2%

前期・後期高齢者区分別にみると、前期高齢者の第1位は「友人」となっていますが、後期高齢者では「別居の子ども」となっています。

第2位は、前期高齢者では「配偶者」、後期高齢者では「友人」となっています。

第3位は、前期高齢者では「親・兄弟姉妹・孫・親戚」、後期高齢者では「配偶者」となっています。

心配事や愚痴を聞いてくれる人

		配偶者	同居の子 ども	別居の子 ども	親・兄弟 姉妹・孫・ 親戚	近隣	友人	その他	そのよ うな人はい ない	無回答	回答数 合計
前期高齢者 (n=439)	回答数	203	67	135	173	17	225	11	22	6	859
	%	46.2%	15.3%	30.8%	39.4%	3.9%	51.3%	2.5%	5.0%	1.4%	195.7%
後期高齢者 (n=435)	回答数	151	136	191	137	46	168	12	16	14	871
	%	34.7%	31.3%	43.9%	31.5%	10.6%	38.6%	2.8%	3.7%	3.2%	200.2%
町全体 (n=874)	回答数	354	203	326	310	63	393	23	38	20	1,730
	%	40.5%	23.2%	37.3%	35.5%	7.2%	45.0%	2.6%	4.3%	2.3%	197.9%

心配事や愚痴を聞いてくれる人の前期・後期高齢者区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
前期高齢者 (n=439)	友人 51.3%	配偶者 46.2%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 39.4%	別居の子ども 30.8%	同居の子ども 15.3%
後期高齢者 (n=435)	別居の子ども 43.9%	友人 38.6%	配偶者 34.7%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 31.5%	同居の子ども 31.3%
町全体 (n=874)	友人 45.0%	配偶者 40.5%	別居の子ども 37.3%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 35.5%	同居の子ども 23.2%

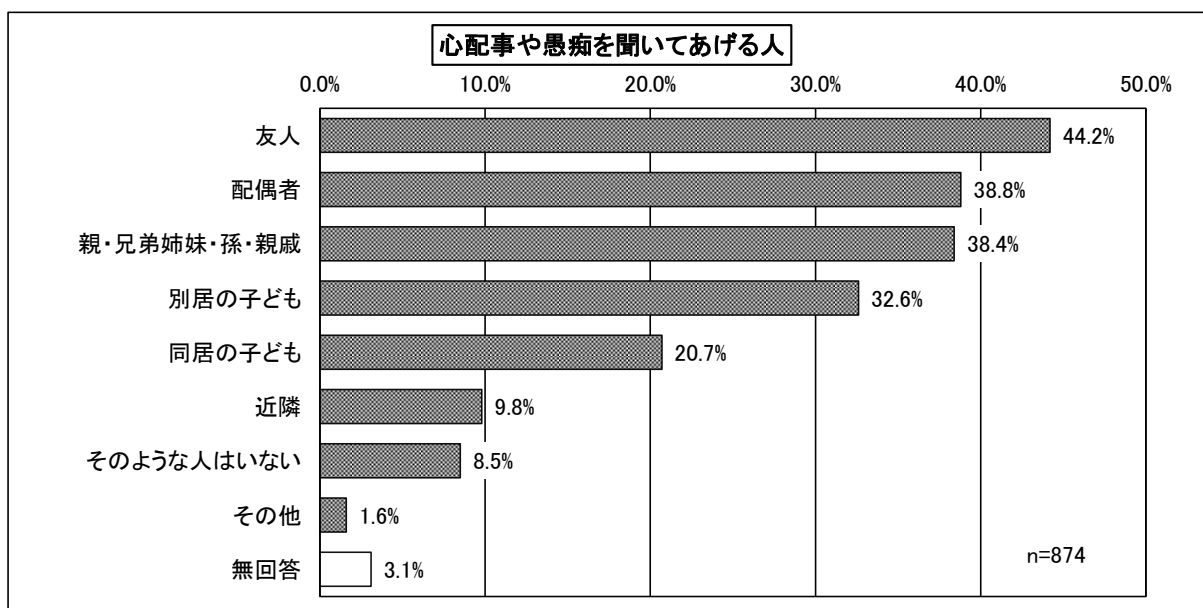
(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(いくつでも)

心配事や愚痴を聞いてあげる人の第1位は「友人」の 44.2%、第2位は「配偶者」の 38.8%、第3位は「親・兄弟姉妹・孫・親戚」の 38.4%、第4位は「別居の子ども」の 32.6%、第5位は「同居の子ども」の 20.7%等となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者の第1位は「友人」となっていますが、事業対象者、要支援者では「別居の子ども」(要支援者は「友人」も同率)となっています。第2位は、一般高齢者、事業対象者では「配偶者」(事業対象者は「友人」も同率)となっています。

第3位は一般高齢者、要支援者では「親・兄弟姉妹・孫・親戚」となっています。

【複数回答】



心配事や愚痴を聞いてあげる人

		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟姉妹・孫・親戚	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	回答数合計
一般高齢者 (n=764)	回答数	324	152	252	306	77	354	13	56	22	1,556
	%	42.4%	19.9%	33.0%	40.1%	10.1%	46.3%	1.7%	7.3%	2.9%	203.7%
事業対象者 (n=16)	回答数	5	4	6	4	1	5	0	3	0	28
	%	31.3%	25.0%	37.5%	25.0%	6.3%	31.3%	0.0%	18.8%	0.0%	175.0%
要支援者 (n=94)	回答数	10	25	27	26	8	27	1	15	5	144
	%	10.6%	26.6%	28.7%	27.7%	8.5%	28.7%	1.1%	16.0%	5.3%	153.2%
町全体 (n=874)	回答数	339	181	285	336	86	386	14	74	27	1,728
	%	38.8%	20.7%	32.6%	38.4%	9.8%	44.2%	1.6%	8.5%	3.1%	197.7%

心配事や愚痴を聞いてあげる人の高齢者状態区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
一般高齢者 (n=764)	友人 46.3%	配偶者 42.4%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 40.1%	別居の子ども 33.0%	同居の子ども 19.9%
事業対象者 (n=16)	別居の子ども 37.5%	・配偶者 ・友人 31.3%		・同居の子ども ・親・兄弟姉妹・孫・親戚 25.0%	
要支援者 (n=94)	・別居の子ども ・友人 28.7%		親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 27.7%	同居の子ども 26.6%	そのような人はい ない 16.0%
町全体 (n=874)	友人 44.2%	配偶者 38.8%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 38.4%	別居の子ども 32.6%	同居の子ども 20.7%

前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに第1位は「友人」となっています。

第2位は、前期高齢者では「配偶者」、後期高齢者では「別居の子ども」となっています。

第3位は、前期・後期高齢者ともに「親・兄弟姉妹・孫・親戚」となっています。

心配事や愚痴を聞いてあげる人

		配偶者	同居の子 ども	別居の子 ども	親・兄弟 姉妹・孫・ 親戚	近隣	友人	その他	そのよ うな人はい ない	無回答	回答数 合計
前期高齢者 (n=439)	回答数	201	69	135	191	36	222	8	25	10	897
	%	45.8%	15.7%	30.8%	43.5%	8.2%	50.6%	1.8%	5.7%	2.3%	204.3%
後期高齢者 (n=435)	回答数	138	112	150	145	50	164	6	49	17	831
	%	31.7%	25.7%	34.5%	33.3%	11.5%	37.7%	1.4%	11.3%	3.9%	191.0%
町全体 (n=874)	回答数	339	181	285	336	86	386	14	74	27	1,728
	%	38.8%	20.7%	32.6%	38.4%	9.8%	44.2%	1.6%	8.5%	3.1%	197.7%

心配事や愚痴を聞いてあげる人の前期・後期高齢者区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
前期高齢者 (n=439)	友人 50.6%	配偶者 45.8%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 43.5%	別居の子ども 30.8%	同居の子ども 15.7%
後期高齢者 (n=435)	友人 37.7%	別居の子ども 34.5%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 33.3%	配偶者 31.7%	同居の子ども 25.7%
町全体 (n=874)	友人 44.2%	配偶者 38.8%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 38.4%	別居の子ども 32.6%	同居の子ども 20.7%

(3)あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)

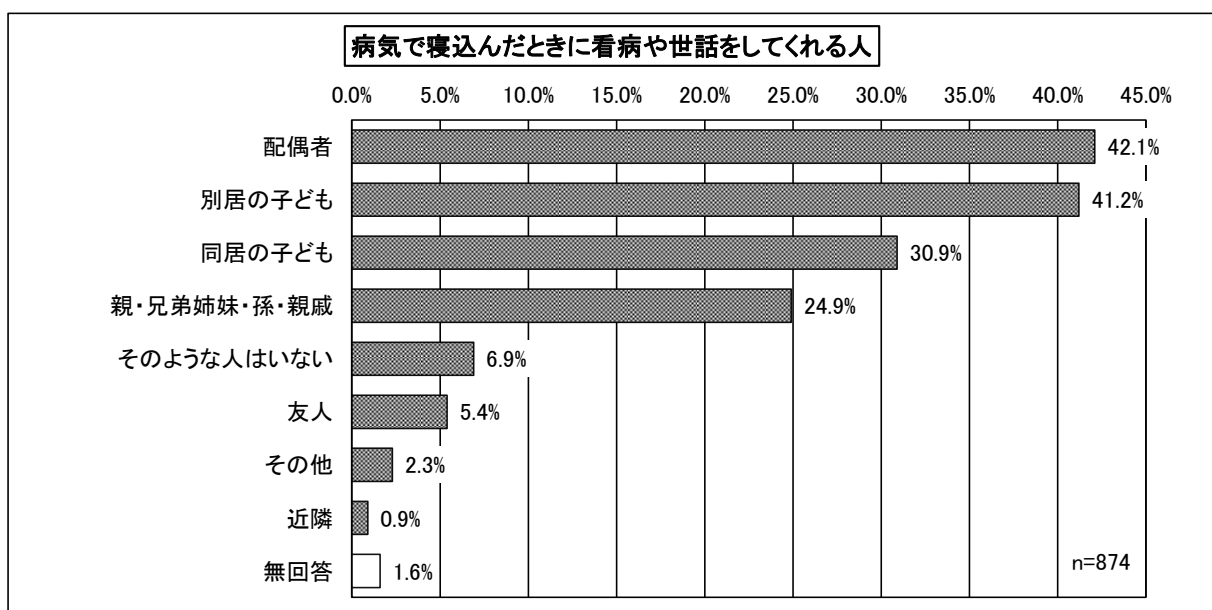
病気で寝込んだときに看病や世話をしてくれる人の第1位は「配偶者」の 42.1%、第2位は「別居の子ども」の 41.2%、第3位は「同居の子ども」の 30.9%、第4位は「親・兄弟姉妹・孫・親戚」の 24.9%、第5位は「そのような人はいない」の 6.9%等となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者の第1位は「配偶者」となっていますが、事業対象者、要支援者では「別居の子ども」となっています。

第2位は、一般高齢者では「別居の子ども」となっていますが、事業対象者、要支援者では「同居の子ども」(事業対象者は「配偶者」も同率)となっています。

第3位は、一般高齢者では「同居の子ども」となっていますが、要支援者では「親・兄弟姉妹・孫・親戚」となっています。

【複数回答】



病気で寝込んだときに看病や世話をしてくれる人

		配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親・兄弟姉妹・孫・親戚	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答	回答数合計
一般高齢者 (n=764)	回答数	348	229	306	192	7	41	15	52	13	1,203
	%	45.5%	30.0%	40.1%	25.1%	0.9%	5.4%	2.0%	6.8%	1.7%	157.5%
事業対象者 (n=16)	回答数	6	6	9	3	0	0	0	2	0	26
	%	37.5%	37.5%	56.3%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	162.5%
要支援者 (n=94)	回答数	14	35	45	23	1	6	5	6	1	136
	%	14.9%	37.2%	47.9%	24.5%	1.1%	6.4%	5.3%	6.4%	1.1%	144.7%
町全体 (n=874)	回答数	368	270	360	218	8	47	20	60	14	1,365
	%	42.1%	30.9%	41.2%	24.9%	0.9%	5.4%	2.3%	6.9%	1.6%	156.2%

病気で寝込んだときに看病や世話をしてくれる人の高齢者状態区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
一般高齢者 (n=764)	配偶者 45.5%	別居の子ども 40.1%	同居の子ども 30.0%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 25.1%	そのような人はい ない 6.8%
事業対象者 (n=16)	別居の子ども 56.3%	・配偶者 ・同居の子ども 37.5%		親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 18.8%	そのような人はい ない 12.5%
要支援者 (n=94)	別居の子ども 47.9%	同居の子ども 37.2%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 24.5%	配偶者 14.9%	・友人 ・そのような人はい ない 6.4%
町全体 (n=874)	配偶者 42.1%	別居の子ども 41.2%	同居の子ども 30.9%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 24.9%	そのような人はい ない 6.9%

前期・後期高齢者区分別にみると、前期高齢者の第1位は「配偶者」、後期高齢者では「別居の子ども」となっています。

第2位は、前期高齢者では「別居の子ども」、後期高齢者では「同居の子ども」となっています。

第3位は、前期高齢者では「親・兄弟姉妹・孫・親戚」、後期高齢者では「配偶者」となっています。

病気で寝込んだときに看病や世話をしてくれる人

		配偶者	同居の子 ども	別居の子 ども	親・兄弟 姉妹・孫・ 親戚	近隣	友人	その他	そのよ うな人はい ない	無回答	回答数 合計
前期高齢者 (n=439)	回答数	225	95	136	119	3	28	6	39	8	659
	%	51.3%	21.6%	31.0%	27.1%	0.7%	6.4%	1.4%	8.9%	1.8%	150.1%
後期高齢者 (n=435)	回答数	143	175	224	99	5	19	14	21	6	706
	%	32.9%	40.2%	51.5%	22.8%	1.1%	4.4%	3.2%	4.8%	1.4%	162.3%
町全体 (n=874)	回答数	368	270	360	218	8	47	20	60	14	1,365
	%	42.1%	30.9%	41.2%	24.9%	0.9%	5.4%	2.3%	6.9%	1.6%	156.2%

病気で寝込んだときに看病や世話をしてくれる人の前期・後期高齢者区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
前期高齢者 (n=439)	配偶者 51.3%	別居の子ども 31.0%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 27.1%	同居の子ども 21.6%	そのような人はい ない 8.9%
後期高齢者 (n=435)	別居の子ども 51.5%	同居の子ども 40.2%	配偶者 32.9%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 22.8%	そのような人はい ない 4.8%
町全体 (n=874)	配偶者 42.1%	別居の子ども 41.2%	同居の子ども 30.9%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 24.9%	そのような人はい ない 6.9%

(4)反対に、看病や世話をしてくれる人(いくつでも)

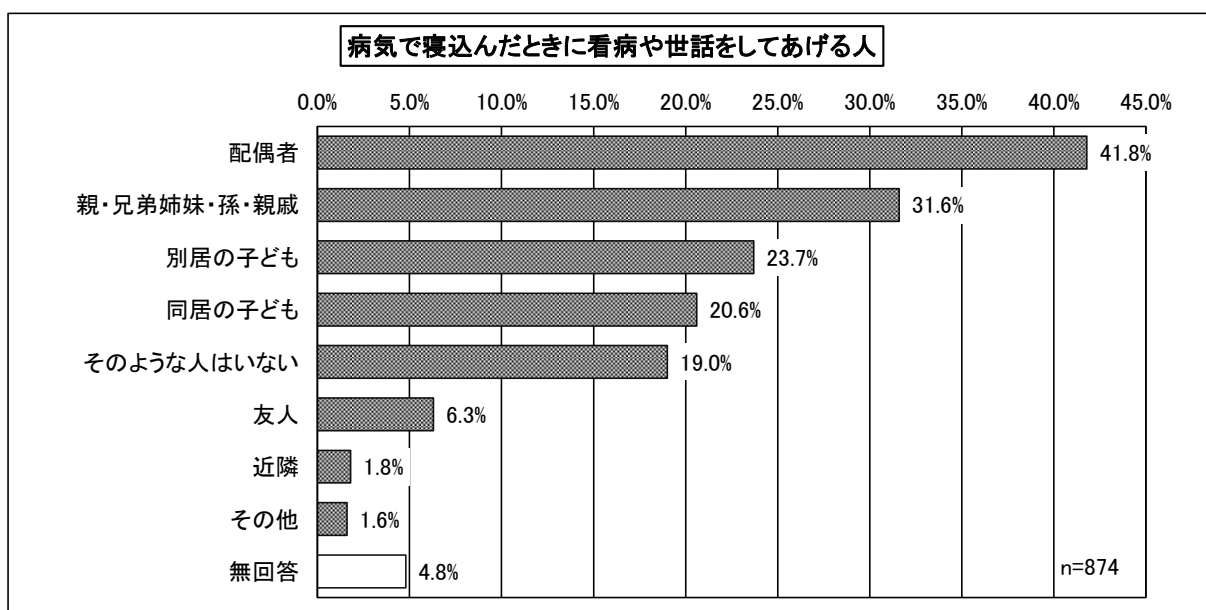
病気で寝込んだときに看病や世話をしてくれる人の第1位は「配偶者」の41.8%、第2位は「親・兄弟姉妹・孫・親戚」の31.6%、第3位は「別居の子ども」の23.7%、第4位は「同居の子ども」の20.6%、第5位は「そのような人はいない」の19.0%等となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者の第1位は「配偶者」となっていますが、事業対象者、要支援者では「そのような人はいない」となっています。

第2位は、一般高齢者では「親・兄弟姉妹・孫・親戚」となっていますが、事業対象者、要支援者では「同居の子ども」となっています。

第3位は、一般高齢者では「別居の子ども」となっていますが、事業対象者では「配偶者」、「別居の子ども」が同率、要支援者では「親・兄弟姉妹・孫・親戚」となっています。

【複数回答】



病気で寝込んだときに看病や世話をしてくれる人

		配偶者	同居の子 ども	別居の子 ども	親・兄弟 姉妹・孫・ 親戚	近隣	友人	その他	そのよ うな人はい ない	無回答	回答数 合計
		一般高齢者 (n=764)	回答数 %	351 45.9%	156 20.4%	189 24.7%	256 33.5%	13 1.7%	48 6.3%	11 1.4%	125 16.4%
事業対象者 (n=16)	回答数 %	3 18.8%	5 31.3%	3 18.8%	2 12.5%	1 6.3%	1 6.3%	0 0.0%	6 37.5%	1 6.3%	22 137.5%
要支援者 (n=94)	回答数 %	11 11.7%	19 20.2%	15 16.0%	18 19.1%	2 2.1%	6 6.4%	3 3.2%	35 37.2%	6 6.4%	115 122.3%
町全体 (n=874)	回答数 %	365 41.8%	180 20.6%	207 23.7%	276 31.6%	16 1.8%	55 6.3%	14 1.6%	166 19.0%	42 4.8%	1,321 151.1%

病気で寝込んだときに看病や世話をしてくれる人の高齢者状態区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
一般高齢者 (n=764)	配偶者 45.9%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 33.5%	別居の子ども 24.7%	同居の子ども 20.4%	そのような人はい ない 16.4%
事業対象者 (n=16)	そのような人はい ない 37.5%	同居の子ども 31.3%	・配偶者 ・別居の子ども 18.8%		親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 12.5%
要支援者 (n=94)	そのような人はい ない 37.2%	同居の子ども 20.2%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 19.1%	別居の子ども 16.0%	配偶者 11.7%
町全体 (n=874)	配偶者 41.8%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 31.6%	別居の子ども 23.7%	同居の子ども 20.6%	そのような人はい ない 19.0%

前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「配偶者」が第1位となっています。

第2位は、前期高齢者では「親・兄弟姉妹・孫・親戚」、後期高齢者では「同居の子ども」、「そのような人はいない」が同率となっています。

第3位は、前期高齢者では「別居の子ども」となっています。

病気で寝込んだときに看病や世話をしてくれる人

		配偶者	同居の子 ども	別居の子 ども	親・兄弟 姉妹・孫・ 親戚	近隣	友人	その他	そのよ うな人はい ない	無回答	回答数 合計
		回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数	回答数
前期高齢者 (n=439)	回答数	216	74	103	179	8	31	8	60	16	695
	%	49.2%	16.9%	23.5%	40.8%	1.8%	7.1%	1.8%	13.7%	3.6%	158.3%
後期高齢者 (n=435)	回答数	149	106	104	97	8	24	6	106	26	626
	%	34.3%	24.4%	23.9%	22.3%	1.8%	5.5%	1.4%	24.4%	6.0%	143.9%
町全体 (n=874)	回答数	365	180	207	276	16	55	14	166	42	1,321
	%	41.8%	20.6%	23.7%	31.6%	1.8%	6.3%	1.6%	19.0%	4.8%	151.1%

病気で寝込んだときに看病や世話をしてくれる人の前期・後期高齢者区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
前期高齢者 (n=439)	配偶者 49.2%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 40.8%	別居の子ども 23.5%	同居の子ども 16.9%	そのような人はい ない 13.7%
後期高齢者 (n=435)	配偶者 34.3%	・同居の子ども ・そのような人はいない 24.4%		別居の子ども 23.9%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 22.3%
町全体 (n=874)	配偶者 41.8%	親・兄弟姉妹・孫・ 親戚 31.6%	別居の子ども 23.7%	同居の子ども 20.6%	そのような人はい ない 19.0%

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください
 (いくつでも)【オプション】

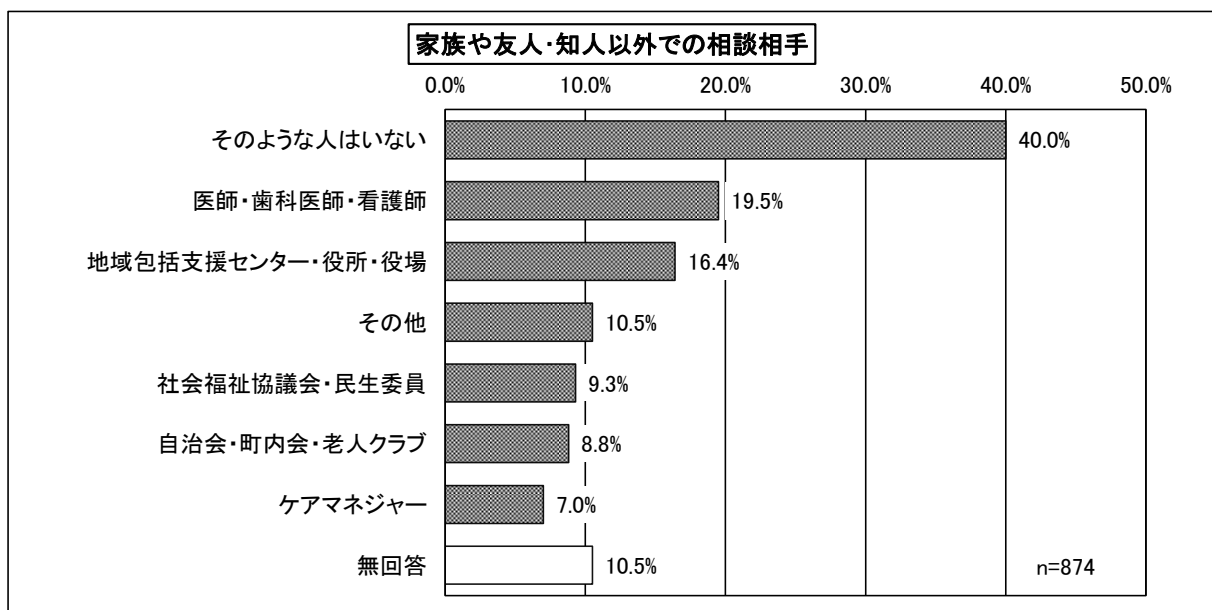
家族や友人・知人以外での相談相手の第1位は「そのような人はいない」の 40.0%、第2位は「医師・歯科医師・看護師」の 19.5%、第3位は「地域包括支援センター・役所・役場」の 16.4%、第4位は「その他」の 10.5%、第5位は「社会福祉協議会・民生委員」の 9.3% 等となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者の第1位は「そのような人はいない」となっていますが、事業対象者では「地域包括支援センター・役所・役場」、要支援者では「ケアマネジャー」となっています。

第2位は、一般高齢者、事業対象者では「医師・歯科医師・看護師」となっていますが、要支援者では「地域包括支援センター・役所・役場」となっています。

第3位は、一般高齢者では「地域包括支援センター・役所・役場」となっていますが、事業対象者では「社会福祉協議会・民生委員」、「そのような人はいない」が同率、要支援者では「医師・歯科医師・看護師」となっています。

【複数回答】



家族や友人・知人以外での相談相手

		自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所・役場	その他	そのような人はいない	無回答	回答数合計
一般高齢者 (n=764)	回答数	66	66	22	148	106	87	332	81	908
	%	8.6%	8.6%	2.9%	19.4%	13.9%	11.4%	43.5%	10.6%	118.8%
事業対象者 (n=16)	回答数	2	3	0	6	7	1	3	2	24
	%	12.5%	18.8%	0.0%	37.5%	43.8%	6.3%	18.8%	12.5%	150.0%
要支援者 (n=94)	回答数	9	12	39	16	30	4	15	9	134
	%	9.6%	12.8%	41.5%	17.0%	31.9%	4.3%	16.0%	9.6%	142.6%
町全体 (n=874)	回答数	77	81	61	170	143	92	350	92	1,066
	%	8.8%	9.3%	7.0%	19.5%	16.4%	10.5%	40.0%	10.5%	122.0%

家族や友人・知人以外での相談相手の高齢者状態区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
一般高齢者 (n=764)	そのような人はいない 43.5%	医師・歯科医師・ 看護師 19.4%	地域包括支援セ ンター・役所・役場 13.9%	その他 11.4%	・自治会・町内会・ 老人クラブ ・社会福祉協議 会・民生委員 8.6%
事業対象者 (n=16)	地域包括支援セ ンター・役所・役場 43.8%	医師・歯科医師・ 看護師 37.5%	・社会福祉協議会・民生委員 ・そのような人はいない 18.8%		自治会・町内会・ 老人クラブ 12.5%
要支援者 (n=94)	ケアマネジャー 41.5%	地域包括支援セ ンター・役所・役場 31.9%	医師・歯科医師・ 看護師 17.0%	そのような人はい ない 16.0%	社会福祉協議会・ 民生委員 12.8%
町全体 (n=874)	そのような人はい ない 40.0%	医師・歯科医師・ 看護師 19.5%	地域包括支援セ ンター・役所・役場 16.4%	その他 10.5%	社会福祉協議会・ 民生委員 9.3%

前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「そのような人はいない」が第1位となっています。

第2位は、前期・後期高齢者ともに「医師・歯科医師・看護師」となっています。

第3位は、前期高齢者では「その他」、後期高齢者では「地域包括支援センター・役所・役場」となっています。

家族や友人・知人以外での相談相手

		自治会・ 町内会・ 老人クラ ブ	社会福祉 協議会・ 民生委員	ケアマネ ジャー	医師・歯 科医師・ 看護師	地域包括 支援セン ター・役 所・役場	その他	そのよ うな人 はい ない	無回答	回答数 合計
前期高齢者 (n=439)	回答数	22	29	22	75	56	58	208	35	505
	%	5.0%	6.6%	5.0%	17.1%	12.8%	13.2%	47.4%	8.0%	115.0%
後期高齢者 (n=435)	回答数	55	52	39	95	87	34	142	57	561
	%	12.6%	12.0%	9.0%	21.8%	20.0%	7.8%	32.6%	13.1%	129.0%
町全体 (n=874)	回答数	77	81	61	170	143	92	350	92	1,066
	%	8.8%	9.3%	7.0%	19.5%	16.4%	10.5%	40.0%	10.5%	122.0%

家族や友人・知人以外での相談相手の前期・後期高齢者区分別上位5位表

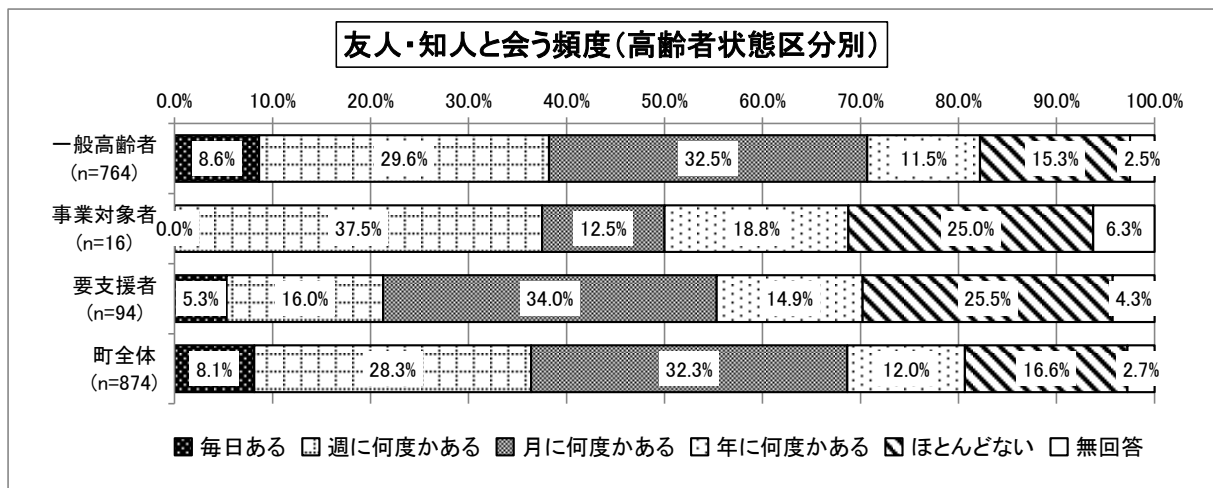
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
前期高齢者 (n=439)	そのような人はい ない 47.4%	医師・歯科医師・ 看護師 17.1%	その他 13.2%	地域包括支援セ ンター・役所・役場 12.8%	社会福祉協議会・ 民生委員 6.6%
後期高齢者 (n=435)	そのような人はい ない 32.6%	医師・歯科医師・ 看護師 21.8%	地域包括支援セ ンター・役所・役場 20.0%	自治会・町内会・ 老人クラブ 12.6%	社会福祉協議会・ 民生委員 12.0%
町全体 (n=874)	そのような人はい ない 40.0%	医師・歯科医師・ 看護師 19.5%	地域包括支援セ ンター・役所・役場 16.4%	その他 10.5%	社会福祉協議会・ 民生委員 9.3%

(6)友人・知人と会う頻度はどれくらいですか【オプション】

友人・知人と会う頻度をみると、「月に何度かある」が 32.3%で最も多く、次いで「週に何度かある」の 28.3%、「ほとんどない」の 16.6%、「年に何度かある」の 12.0%、「毎日ある」の 8.1%となっています。

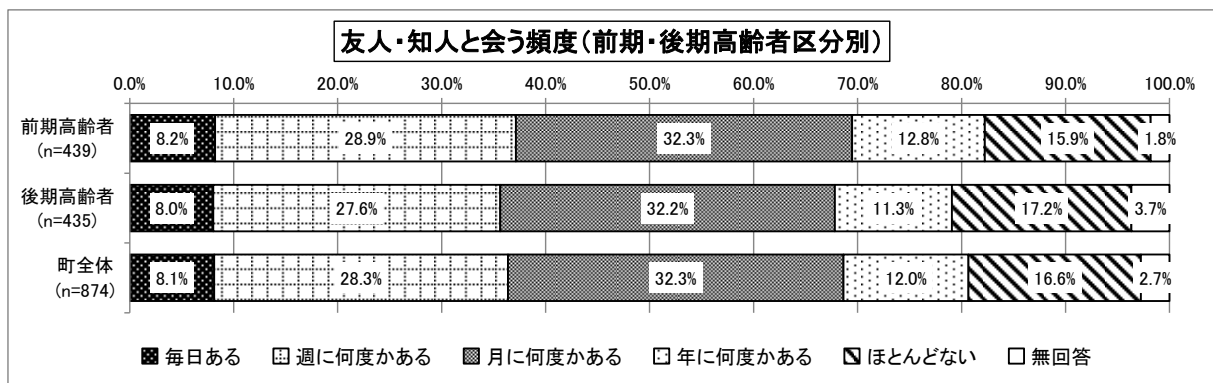
高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者、要支援者では「月に何度かある」がそれぞれ 32.5%、34.0%で最も多くなっていますが、事業対象者では「週に何度かある」が 37.5%で最も多くなっています。

友人・知人とほとんど会う機会がない(「年に何度かある」+「ほとんどない」)の合計割合は事業対象者が 43.8%、要支援者が 40.4%、一般高齢者が 26.8%となっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「月に何度かある」がそれぞれ 32.3%、32.2%で最も多くなっています。

友人・知人とほとんど会う機会がない(「年に何度かある」+「ほとんどない」)の合計割合は、前期高齢者で 28.7%、後期高齢者で 28.5%となっています。

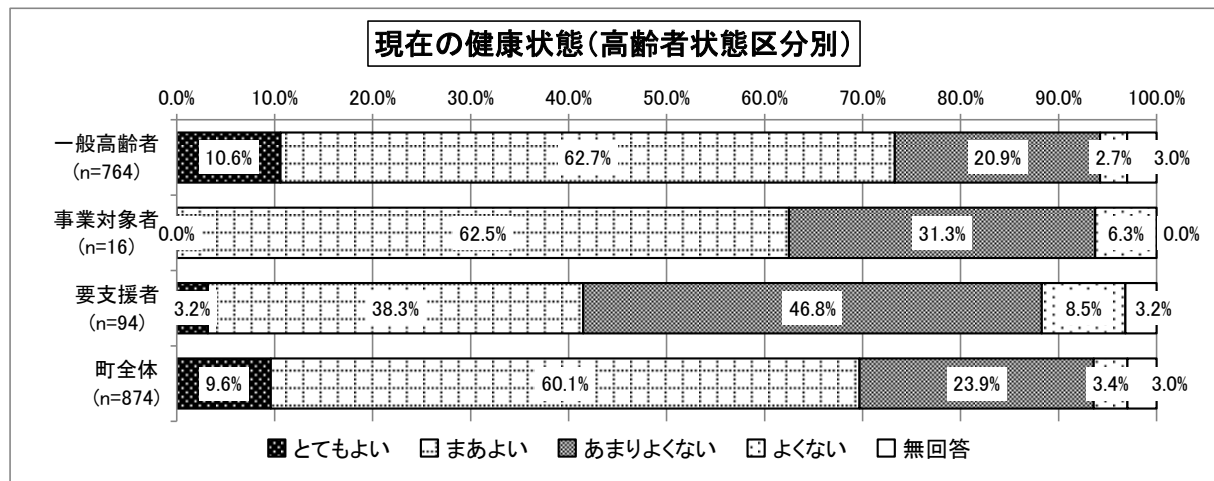


問7. 健康について

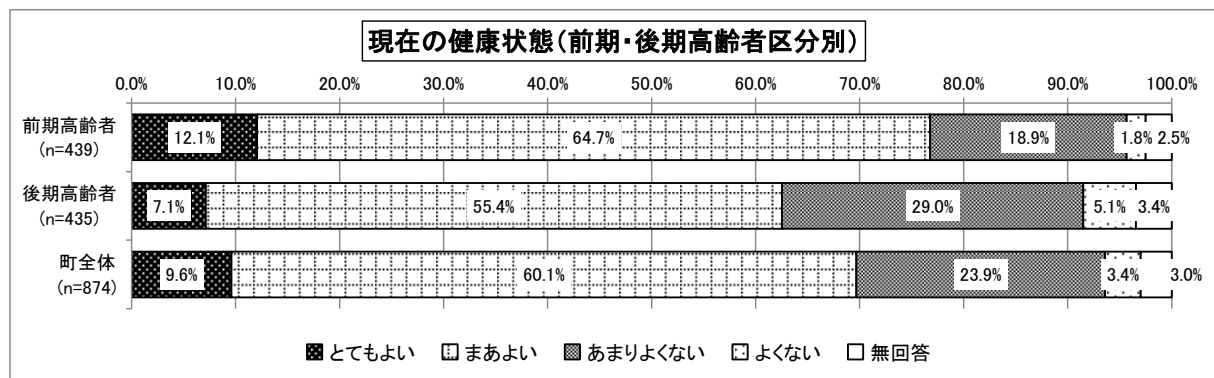
(1)現在のあなたの健康状態はいかがですか

現在の健康状態をみると、「まあよい」が60.1%で最も多く、次いで「あまりよくない」の23.9%、「とてもよい」の9.6%、「よくない」の3.4%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者、事業対象者では「まあよい」がそれぞれ62.7%、62.5%で最も多くなっていますが、要支援者では「あまりよくない」が46.8%で最も多くなっています。支援の必要性が高い状態となるに従い「あまりよくない」の割合が高くなっています。



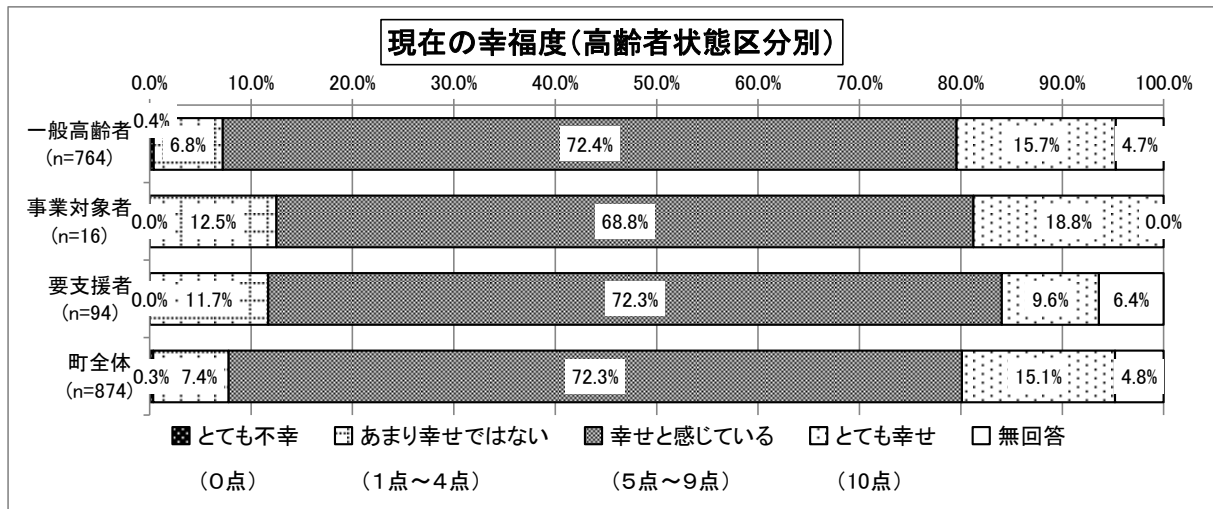
前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「まあよい」がそれぞれ64.7%、55.4%で最も多くなっています。



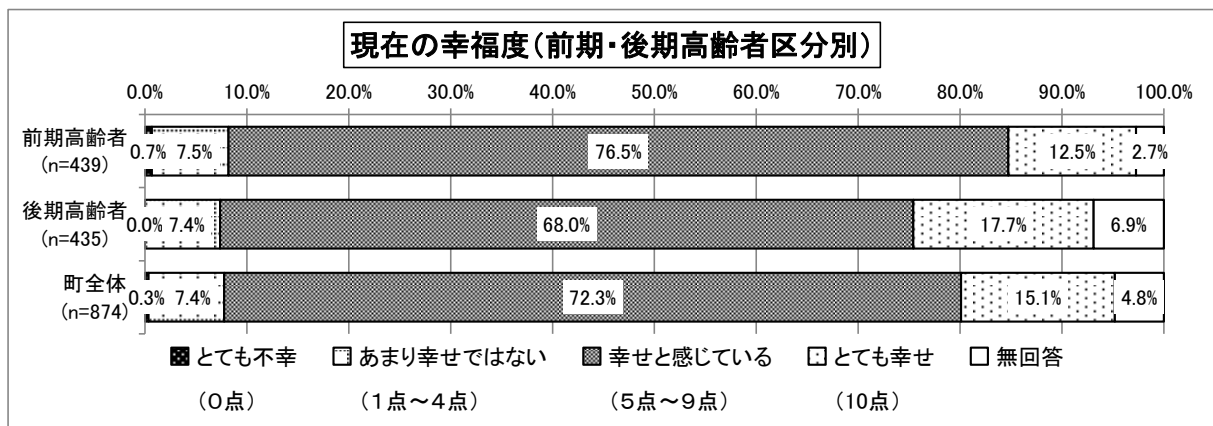
(2)あなたは現在どの程度幸せですか

現在の幸福感をみると、「幸せと感じている」が72.3%で最も多く、次いで「とても幸せ」の15.1%、「あまり幸せではない」の7.4%、「とても不幸」の0.3%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「幸せと感じている(5点～9点)」が最も多くなっています。

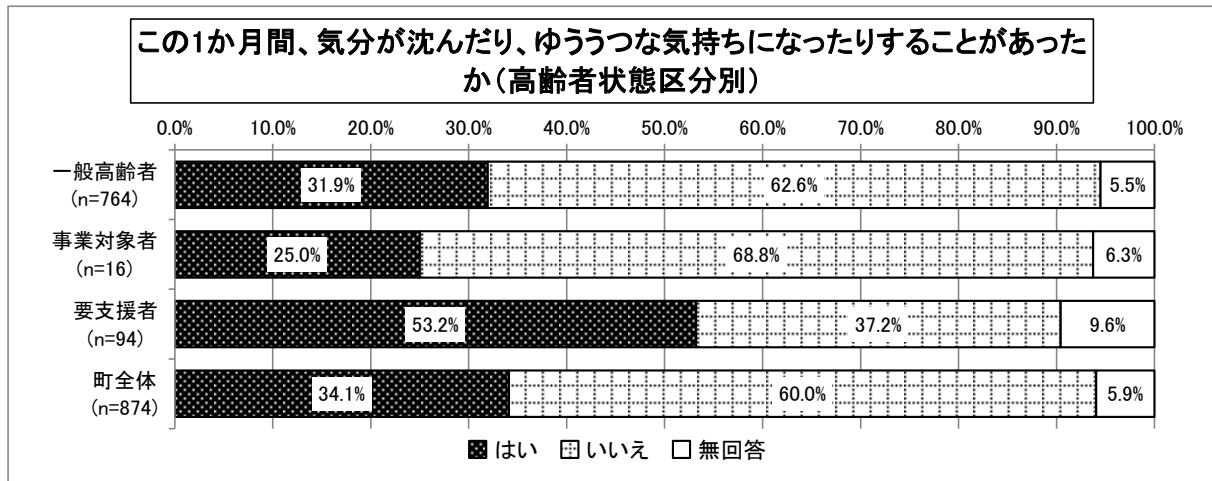


前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「幸せと感じている(5点～9点)」がそれぞれ76.5%、68.0%で最も多くなっています。

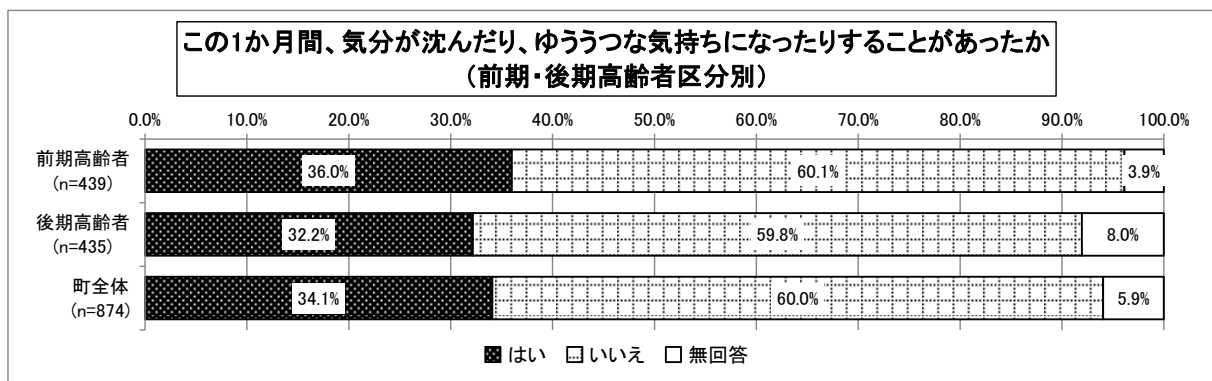


(3)この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか
この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったかをみると、「いいえ」が60.0%、「はい」が34.1%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者、事業対象者では「いいえ」がそれぞれ62.6%、68.8%で最も多くなっていますが、要支援者では「はい」が53.2%と半数以上を占め最も多く、一般高齢者の1.67倍、事業対象者の2.13倍となっています。



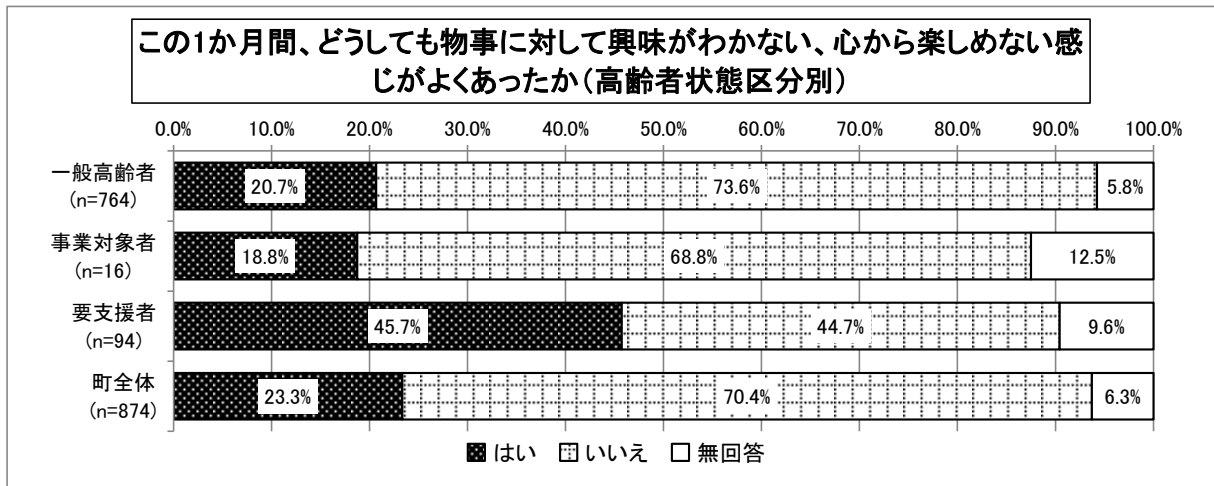
前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「いいえ」がそれぞれ60.1%、59.8%で最も多くなっています。



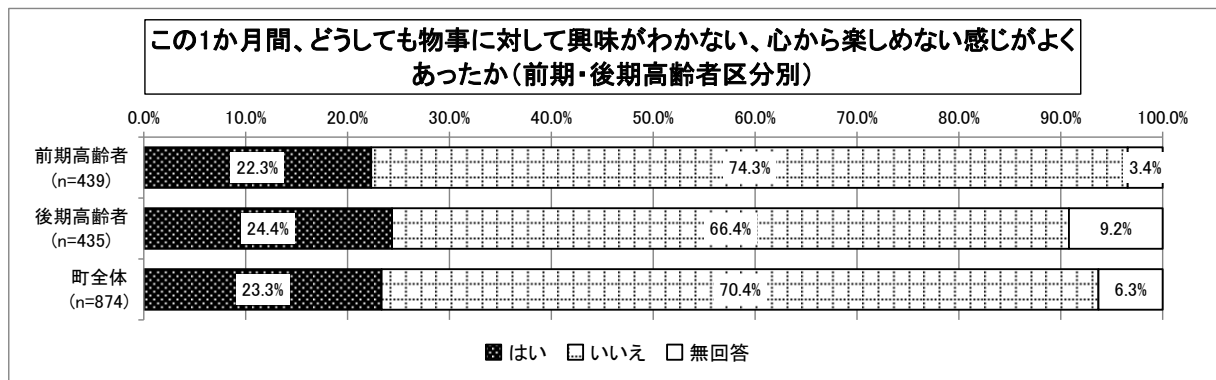
(4)この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、心から楽しめない感じがよくあったかをみると、「いいえ」が70.4%、「はい」が23.3%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者、事業対象者では「いいえ」がそれぞれ73.6%、68.8%で最も多くなっていますが、要支援者では「はい」が45.7%を占め最も多く、一般高齢者の2.20倍、事業対象者の2.43倍となっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「いいえ」がそれぞれ74.3%、66.4%で最も多くなっています。

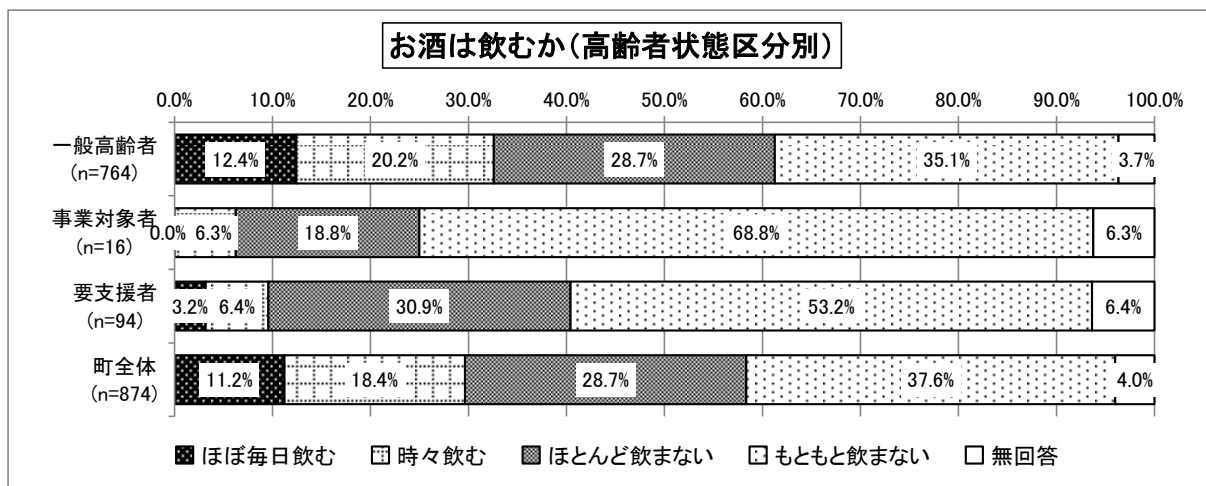


(5) お酒は飲みますか【オプション】

お酒を飲むかをみると、「もともと飲まない」が37.6%で最も多く、次いで「ほとんど飲まない」の28.7%、「時々飲む」の18.4%、「ほぼ毎日飲む」の11.2%となっています。

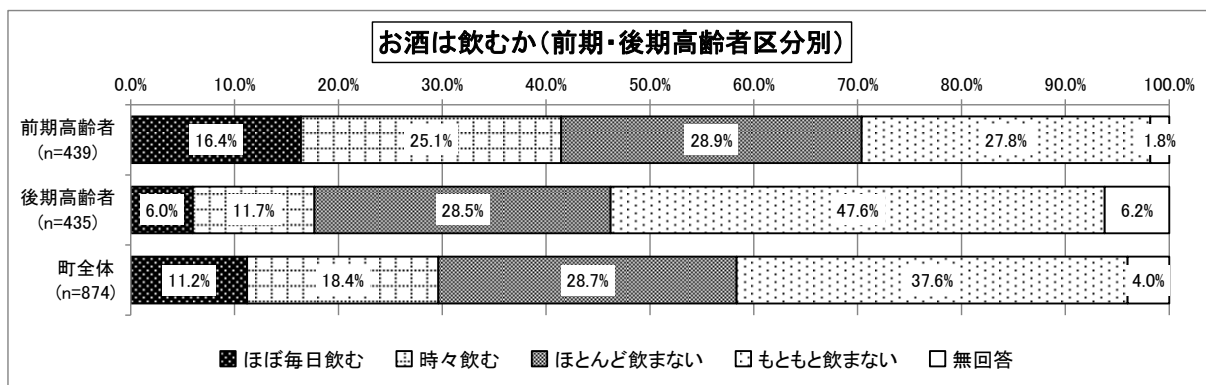
高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「もともと飲まない」が最も多く、事業対象者で68.8%、要支援者で53.2%、一般高齢者で35.1%となっています。

一方、お酒を飲む(「ほぼ毎日飲む」+「時々飲む」)の合計割合は、一般高齢者では前期高齢者で男性が多くなっているため32.6%と高くなっていますが、後期高齢者が多い要支援者では9.6%、事業対象者では6.3%となっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期高齢者では「ほとんど飲まない」が28.9%で最も多くなっていますが、後期高齢者では「もともと飲まない」が47.6%で最も多くなっています。

一方、お酒を飲む(「ほぼ毎日飲む」+「時々飲む」)の合計割合は、前期高齢者で41.5%、後期高齢者で17.7%となっています。

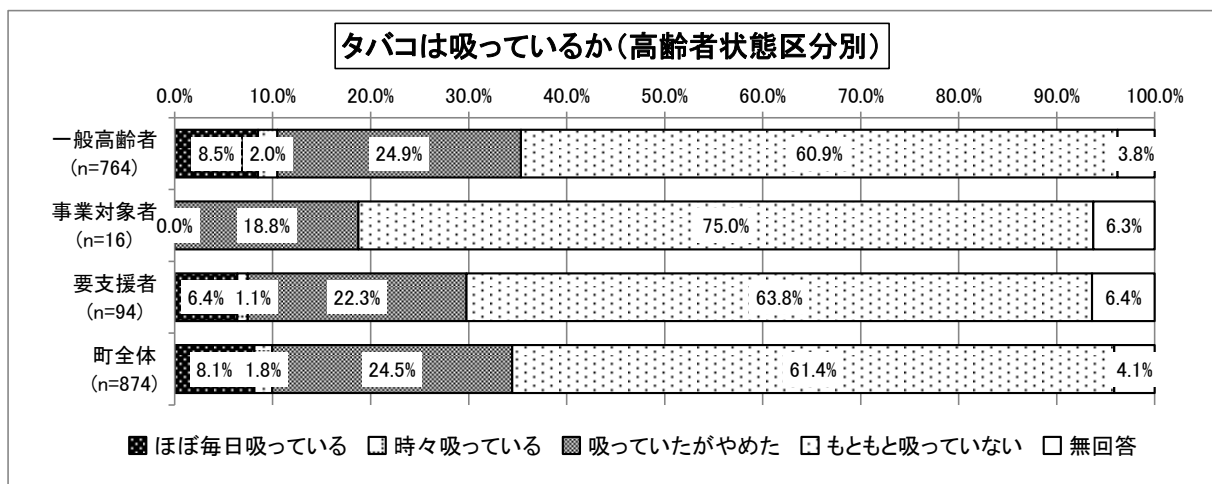


(6) タバコは吸っていますか

タバコは吸っているかをみると、「もともと吸っていない」が 61.4%で最も多く、次いで「吸っていたがやめた」の 24.5%、「ほぼ毎日吸っている」の 8.1%、「時々吸っている」の 1.8%となっています。

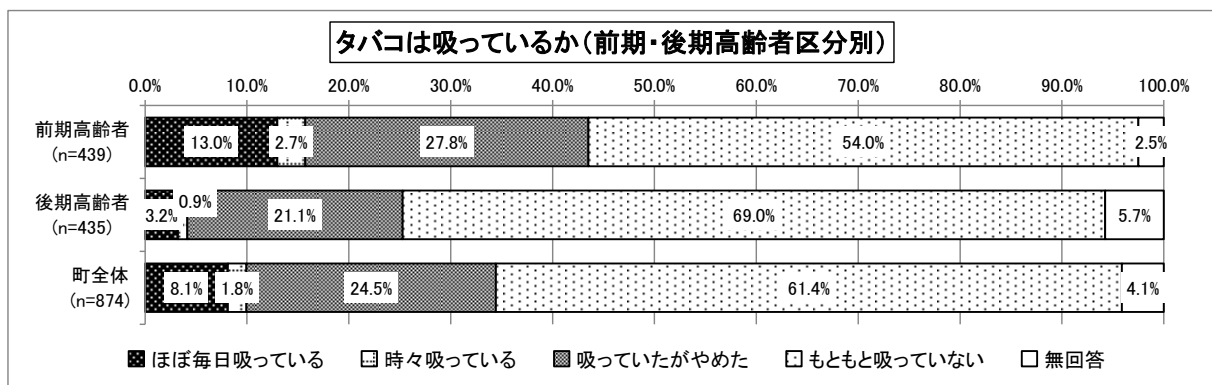
高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「もともと吸っていない」が最も多く、事業対象者で 75.0%、要支援者で 63.8%、一般高齢者で 60.9%となっています。

一方、タバコを吸う（「ほぼ毎日吸っている」+「時々吸っている」）の合計割合は一般高齢者で 10.5%、要支援者で 7.5%となっています。なお、事業対象者では吸っているとの回答はありません。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「もともと吸っていない」がそれぞれ 54.0%、69.0%で最も多くなっています。

一方、タバコを吸う（「ほぼ毎日吸っている」+「時々吸っている」）の合計割合は、前期高齢者で 15.7%、後期高齢者で 4.1%となっています。



(7)現在療養中、または後遺症のある病気はありますか(いくつでも)

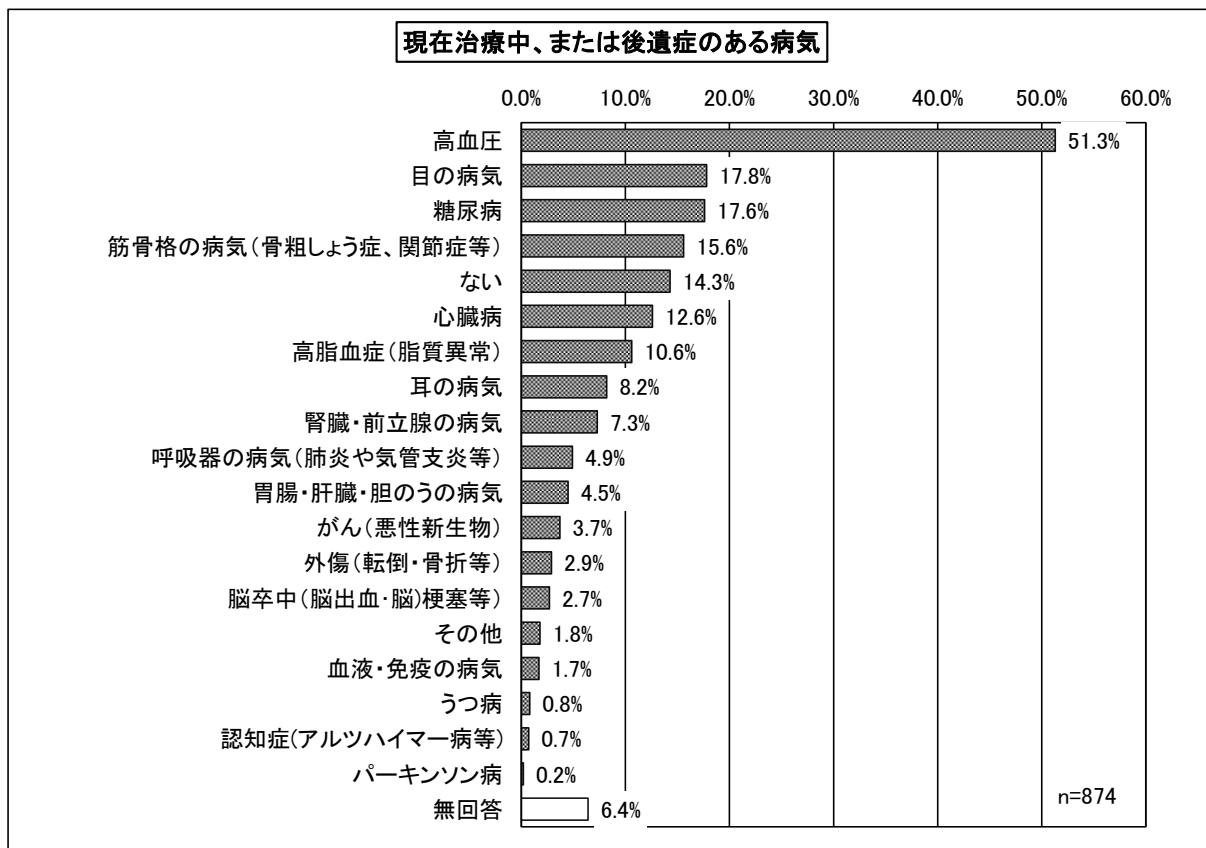
現在治療中、または後遺症のある病気の第1位は「高血圧」の 51.3%、第2位は「目の病気」の 17.8%、第3位は「糖尿病」の 17.6%、第4位は「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」の 15.6%、第5位は「ない」の 14.3%等となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「高血圧」が第1位となっています。

第2位は、一般高齢者では「糖尿病」、事業対象者、要支援者では「目の病気」となっています。

第3位は、一般高齢者では「ない」、事業対象者、要支援者では「糖尿病」、「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」が同率となっています。

【複数回答】



現在治療中、または後遺症のある病気

	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・ 脳)梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の 病気(肺炎や気管 支炎等)	胃腸・肝 臓・胆の うの病気	腎臓・前 立腺の病 気	筋骨格の 病気(骨 粗しょう 症、関節 症等)	外傷(転 倒・骨折 等)
一般高齢者 (n=764)	回答数 122 %	372 48.7%	14 1.8%	88 11.5%	125 16.4%	81 10.6%	34 4.5%	32 4.2%	49 6.4%	107 14.0%	20 2.6%
事業対象者 (n=16)	回答数 1 %	11 68.8%	2 12.5%	2 12.5%	4 25.0%	2 12.5%	1 6.3%	0 0.0%	2 12.5%	4 25.0%	0 0.0%
要支援者 (n=94)	回答数 2 %	65 69.1%	8 8.5%	20 21.3%	25 26.6%	10 10.6%	8 8.5%	7 7.4%	13 13.8%	25 26.6%	5 5.3%
町全体 (n=874)	回答数 125 %	448 51.3%	24 2.7%	110 12.6%	154 17.6%	93 10.6%	43 4.9%	39 4.5%	64 7.3%	136 15.6%	25 2.9%

	がん(悪 性新生 物)	血液・免 疫の病 気	うつ病	認知症 (アルツ ハイマ ー病等)	パーキ ンソン 病	目の病 気	耳の病 気	その他	無回答	回答数 合計
一般高齢者 (n=764)	回答数 29 %	13 1.7%	5 0.7%	4 0.5%	1 0.1%	118 15.4%	55 7.2%	16 2.1%	51 6.7%	1,336 174.9%
事業対象者 (n=16)	回答数 0 %	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	7 43.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%	38 237.5%
要支援者 (n=94)	回答数 3 %	2 2.1%	1 1.1%	2 2.1%	1 1.1%	31 33.0%	17 18.1%	0 0.0%	4 4.3%	249 264.9%
町全体 (n=874)	回答数 32 %	15 1.7%	7 0.8%	6 0.7%	2 0.2%	156 17.8%	72 8.2%	16 1.8%	56 6.4%	1,623 185.7%

現在治療中、または後遺症のある病気の高齢者状態区別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
一般高齢者 (n=764)	高血圧 48.7%	糖尿病 16.4%	ない 16.0%	目の病気 15.4%	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) 14.0%
事業対象者 (n=16)	高血圧 68.8%	目の病気 43.8%	・糖尿病 ・筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) 25.0%		・脳卒中(脳出血・脳)梗塞等) ・心臓病 ・高脂血症(脂質異常) ・腎臓・前立腺の病気 12.5%
要支援者 (n=94)	高血圧 69.1%	目の病気 33.0%	・糖尿病 ・筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) 26.6%		心臓病 21.3%
町全体 (n=874)	高血圧 51.3%	目の病気 17.8%	糖尿病 17.6%	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) 15.6%	ない 14.3%

前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「高血圧」が第1位となっています。

第2位は、前期高齢者で「ない」、後期高齢者で「目の病気」となっています。

第3位は、前期・後期高齢者ともに「糖尿病」となっています。

現在治療中、または後遺症のある病気

	回答数	ない	高血圧	脳卒中 (脳出血・ 脳)梗塞 等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異 常)	呼吸器の 病気(肺 炎や気管 支炎等)	胃腸・肝 臓・胆の うの病気	腎臓・前 立腺の病 気	筋骨格の 病気(骨 粗しょう 症、関節 症等)	外傷(転 倒・骨折 等)
前期高齢者 (n=439)	回答数	89	200	10	38	71	52	19	23	27	57	11
	%	20.3%	45.6%	2.3%	8.7%	16.2%	11.8%	4.3%	5.2%	6.2%	13.0%	2.5%
後期高齢者 (n=435)	回答数	36	248	14	72	83	41	24	16	37	79	14
	%	8.3%	57.0%	3.2%	16.6%	19.1%	9.4%	5.5%	3.7%	8.5%	18.2%	3.2%
町全体 (n=874)	回答数	125	448	24	110	154	93	43	39	64	136	25
	%	14.3%	51.3%	2.7%	12.6%	17.6%	10.6%	4.9%	4.5%	7.3%	15.6%	2.9%

	回答数	がん(悪 性新生 物)	血液・免 疫の病 気	うつ病	認知症 (アルツ ハイマ ー病 等)	パーキ ンソン 病	目の病 気	耳の病 気	その他	無回答	回答数 合計
前期高齢者 (n=439)	回答数	18	7	3	2	0	59	24	13	28	751
	%	4.1%	1.6%	0.7%	0.5%	0.0%	13.4%	5.5%	3.0%	6.4%	171.1%
後期高齢者 (n=435)	回答数	14	8	4	4	2	97	48	3	28	872
	%	3.2%	1.8%	0.9%	0.9%	0.5%	22.3%	11.0%	0.7%	6.4%	200.5%
町全体 (n=874)	回答数	32	15	7	6	2	156	72	16	56	1,623
	%	3.7%	1.7%	0.8%	0.7%	0.2%	17.8%	8.2%	1.8%	6.4%	185.7%

現在治療中、または後遺症のある病気の前期・後期高齢者区分別上位5位表

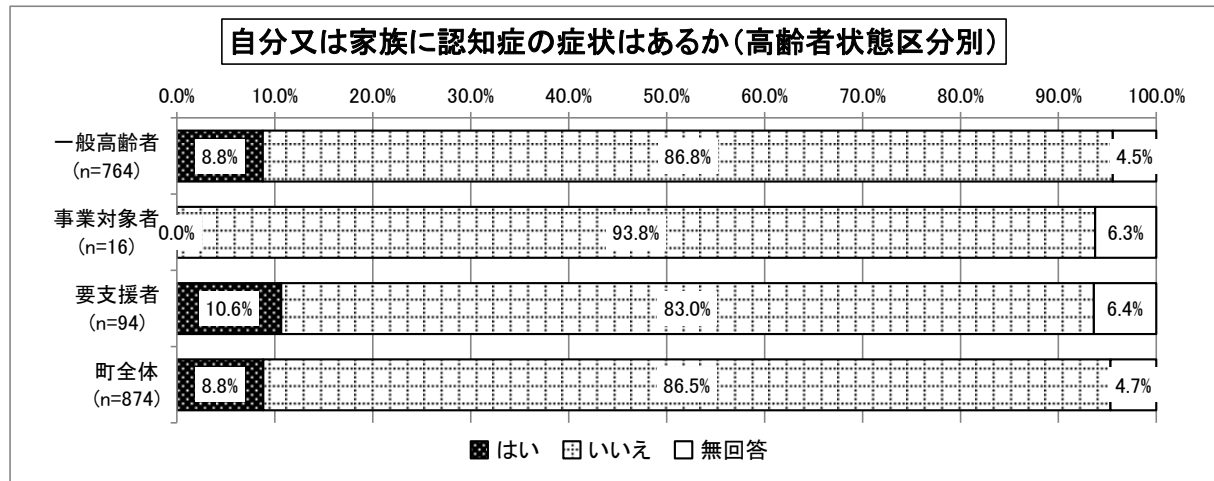
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
前期高齢者 (n=439)	高血圧 45.6%	ない 20.3%	糖尿病 16.2%	目の病気 13.4%	筋骨格の病気(骨 粗しょう症、関節 症等) 13.0%
後期高齢者 (n=435)	高血圧 57.0%	目の病気 22.3%	糖尿病 19.1%	筋骨格の病気(骨 粗しょう症、関節 症等) 18.2%	心臓病 16.6%
町全体 (n=874)	高血圧 51.3%	目の病気 17.8%	糖尿病 17.6%	筋骨格の病気(骨 粗しょう症、関節 症等) 15.6%	ない 14.3%

問8. 認知症にかかる相談窓口の把握について

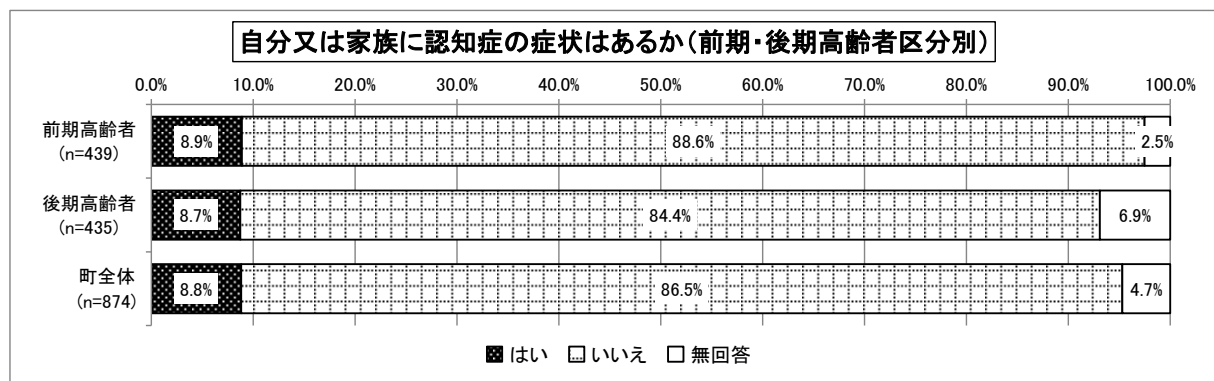
(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

自分又は家族に認知症の症状はあるかをみると、「いいえ」が86.5%、「はい」が8.8%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「いいえ」が最も多く、特に事業対象者では93.8%と高い値を示しています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「いいえ」がそれぞれ88.6%、84.4%で最も多くなっています。

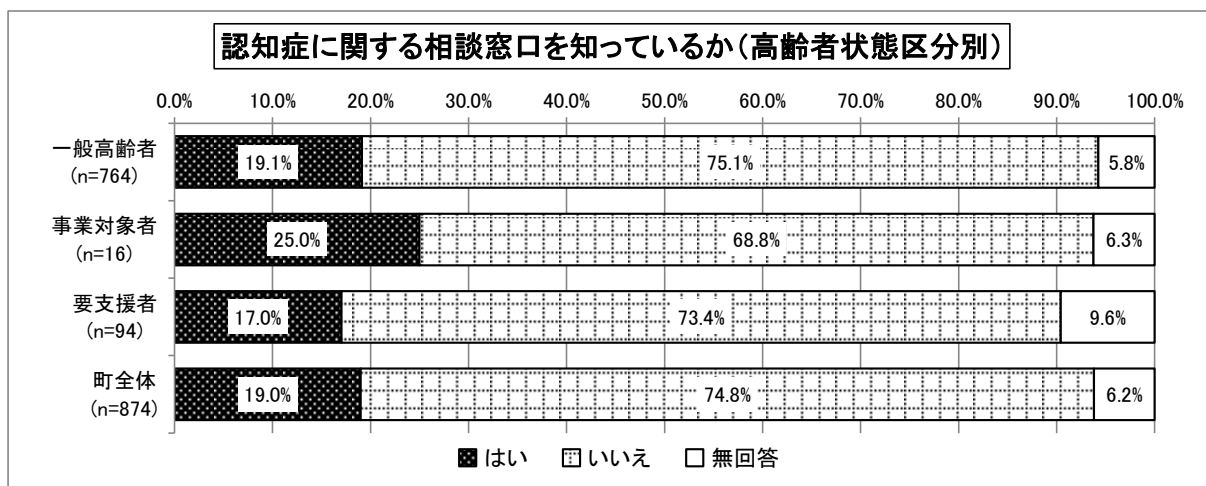


(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

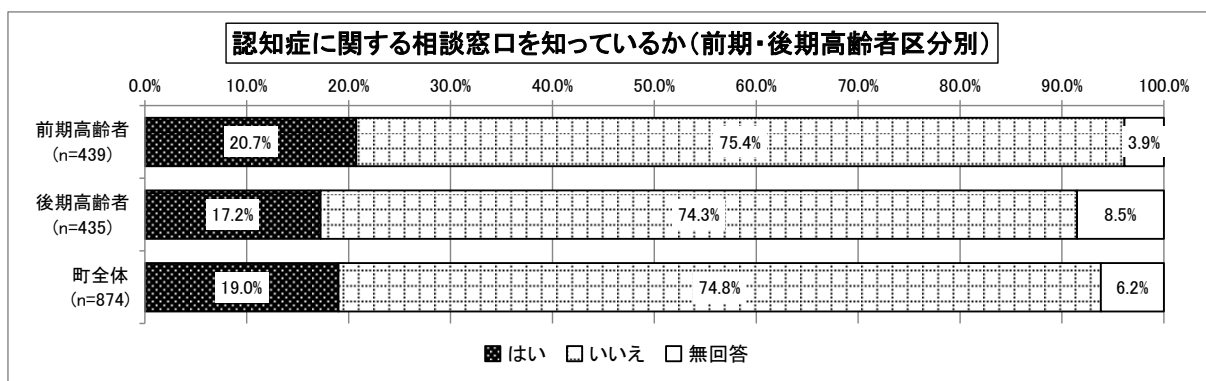
認知症に関する相談窓口を知っているかをみると、「いいえ」が 74.8%、「はい」が 19.0%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「いいえ」が最も多くなっています。

一方で、「はい」は事業対象者が 25.0%、一般高齢者が 19.1%、要支援者が 17.0%となっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「いいえ」がそれぞれ 75.4%、74.3%で最も多くなっています。



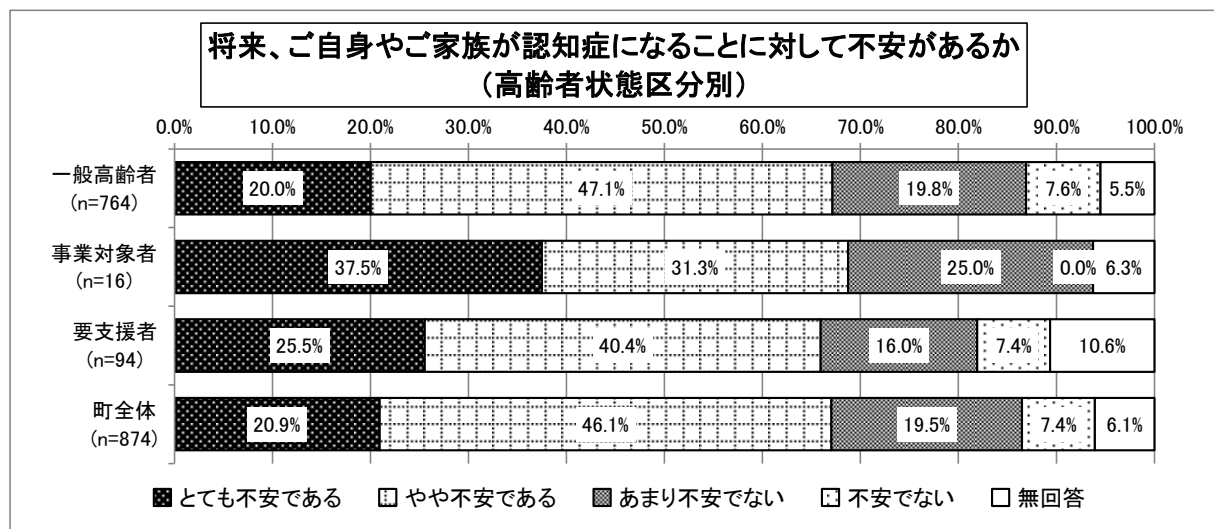
問9. 認知症について【独自項目】

(1) 将来、ご自身やご家族が認知症になるおそれがあることに対して、不安がありますか

将来、ご自身やご家族が認知症になることに対して不安があるかをみると、「やや不安である」が46.1%で最も多く、次いで「とても不安である」の20.9%、「あまり不安でない」の19.5%、「不安でない」の7.4%となっています。

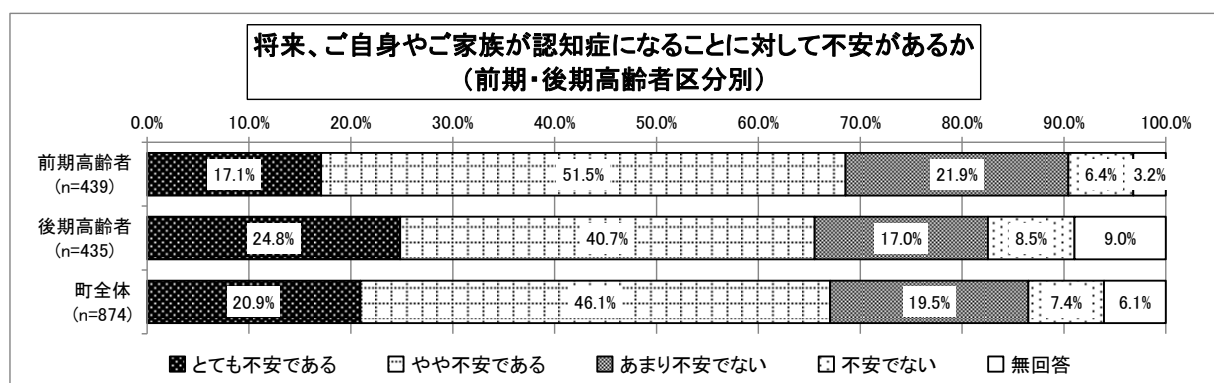
高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者、要支援者では「やや不安である」がそれぞれ47.1%、40.4%で最も多くなっていますが、事業対象者では「とても不安である」が37.5%で最も多くなっています。

また、不安がある（「とても不安である」+「やや不安である」）の合計割合は、すべての状態区分で60%以上を占めています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「やや不安である」がそれぞれ51.5%、40.7%で最も多くなっています。

また、不安がある（「とても不安である」+「やや不安である」）の合計割合は、前期高齢者が68.6%、後期高齢者が65.5%となっています。



(2) 認知症の方に対する支援として、どのようなことが必要だと思いますか(主なもの3つまで)

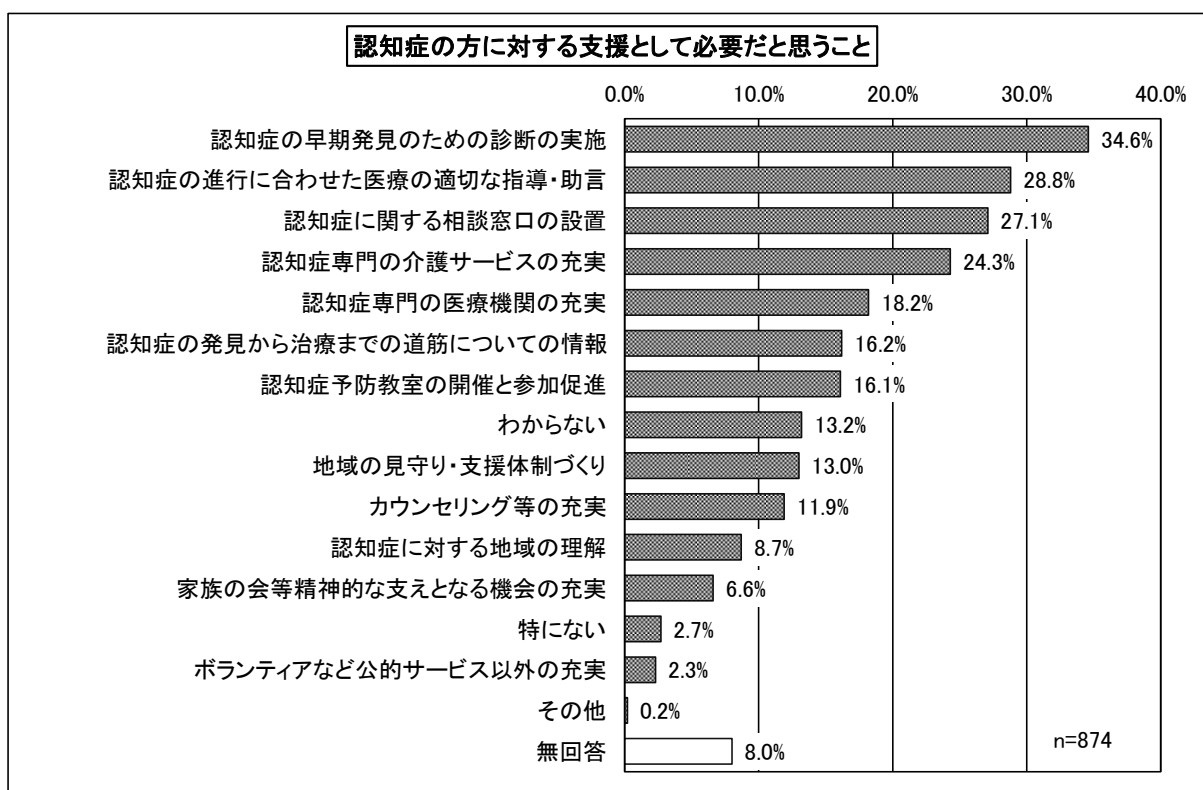
認知症の方に対する支援として必要だと思うことの第1位は「認知症の早期発見のための診断の実施」の 34.6%、第2位は「認知症の進行に合わせた医療の適切な指導・助言」の 28.8%、第3位は「認知症に関する相談窓口の設置」の 27.1%、第4位は「認知症専門の介護サービスの充実」の 24.3%、第5位は「認知症専門の医療機関の充実」の 18.2% 等となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分での第1位は「認知症の早期発見のための診断の実施」となっています。

第2位は、一般高齢者では「認知症の進行に合わせた医療の適切な指導・助言」となっていますが、事業対象者、要支援者では「認知症専門の介護サービスの充実」となっています。

第3位は、一般高齢者、要支援者では「認知症に関する相談窓口の設置」(要支援者は「認知症の進行に合わせた医療の適切な指導・助言」も同率)となっていますが、事業対象者では「認知症予防教室の開催と参加促進」となっています。

【複数回答】



認知症の方に対する支援として必要だと思うこと

		認知症予防教室の開催と参加促進	カウンセリング等の充実	認知症に関する相談窓口の設置	認知症の早期発見のための診断の実施	認知症の進行に合わせた医療の適切な指導・助言	認知症の発見から治療までの道筋についての情報	地域の見守り・支援体制づくり	認知症に対する地域の理解	認知症専門の医療機関の充実	認知症専門の介護サービスの充実	家族の会等精神的な支えとなる機会の充実
一般高齢者 (n=764)	回答数 %	119 15.6%	90 11.8%	211 27.6%	266 34.8%	226 29.6%	128 16.8%	101 13.2%	67 8.8%	143 18.7%	181 23.7%	52 6.8%
事業対象者 (n=16)	回答数 %	5 31.3%	2 12.5%	4 25.0%	7 43.8%	4 25.0%	2 12.5%	3 18.8%	1 6.3%	2 12.5%	6 37.5%	0 0.0%
要支援者 (n=94)	回答数 %	17 18.1%	12 12.8%	22 23.4%	29 30.9%	22 23.4%	12 12.8%	10 10.6%	8 8.5%	14 14.9%	25 26.6%	6 6.4%
町全体 (n=874)	回答数 %	141 16.1%	104 11.9%	237 27.1%	302 34.6%	252 28.8%	142 16.2%	114 13.0%	76 8.7%	159 18.2%	212 24.3%	58 6.6%

		ボランティアなど公的サービス以外の充実	その他	わからない	特にない	無回答	回答数合計
一般高齢者 (n=764)	回答数 %	18 2.4%	2 0.3%	97 12.7%	20 2.6%	59 7.7%	1,780 233.0%
事業対象者 (n=16)	回答数 %	1 6.3%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	2 12.5%	40 250.0%
要支援者 (n=94)	回答数 %	1 1.1%	0 0.0%	17 18.1%	4 4.3%	9 9.6%	208 221.3%
町全体 (n=874)	回答数 %	20 2.3%	2 0.2%	115 13.2%	24 2.7%	70 8.0%	2,028 232.0%

認知症の方に対する支援として必要だと思うことの高齢者状態区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
一般高齢者 (n=764)	認知症の早期発見のための診断の実施 34.8%	認知症の進行に合わせた医療の適切な指導・助言 29.6%	認知症に関する相談窓口の設置 27.6%	認知症専門の介護サービスの充実 23.7%	認知症専門の医療機関の充実 18.7%
事業対象者 (n=16)	認知症の早期発見のための診断の実施 43.8%	認知症専門の介護サービスの充実 37.5%	認知症予防教室の開催と参加促進 31.3%	・認知症に関する相談窓口の設置 ・認知症の進行に合わせた医療の適切な指導・助言 25.0%	
要支援者 (n=94)	認知症の早期発見のための診断の実施 30.9%	認知症専門の介護サービスの充実 26.6%	・認知症に関する相談窓口の設置 ・認知症の進行に合わせた医療の適切な指導・助言 23.4%		・認知症予防教室の開催と参加促進 ・わからない 18.1%
町全体 (n=874)	認知症の早期発見のための診断の実施 34.6%	認知症の進行に合わせた医療の適切な指導・助言 28.8%	認知症に関する相談窓口の設置 27.1%	認知症専門の介護サービスの充実 24.3%	認知症専門の医療機関の充実 18.2%

前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「認知症の早期発見のための診断の実施」が第1位となっています。

第2位は、前期高齢者では「認知症の進行に合わせた医療の適切な指導・助言」、後期高齢者では「認知症に関する相談窓口の設置」となっています。

第3位は、前期高齢者では「認知症に関する相談窓口の設置」、後期高齢者では「認知症の進行に合わせた医療の適切な指導・助言」となっています。

認知症の方に対する支援として必要だと思うこと

		認知症予防教室の開催と参加促進	カウンセリング等の充実	認知症に関する相談窓口の設置	認知症の早期発見のための診断の実施	認知症の進行に合わせた医療の適切な指導・助言	認知症の発見から治療までの道筋についての情報	地域の見守り・支援体制づくり	認知症に対する地域の理解	認知症専門の医療機関の充実	認知症専門の介護サービスの充実	家族の会等精神的な支えとなる機会の充実
前期高齢者 (n=439)	回答数	69	56	121	152	137	81	58	35	85	112	37
	%	15.7%	12.8%	27.6%	34.6%	31.2%	18.5%	13.2%	8.0%	19.4%	25.5%	8.4%
後期高齢者 (n=435)	回答数	72	48	116	150	115	61	56	41	74	100	21
	%	16.6%	11.0%	26.7%	34.5%	26.4%	14.0%	12.9%	9.4%	17.0%	23.0%	4.8%
町全体 (n=874)	回答数	141	104	237	302	252	142	114	76	159	212	58
	%	16.1%	11.9%	27.1%	34.6%	28.8%	16.2%	13.0%	8.7%	18.2%	24.3%	6.6%

		ボランティアなど公的サービス以外の充実	その他	わからない	特にない	無回答	回答数合計
前期高齢者 (n=439)	回答数	10	2	56	13	22	1,046
	%	2.3%	0.5%	12.8%	3.0%	5.0%	238.3%
後期高齢者 (n=435)	回答数	10	0	59	11	48	982
	%	2.3%	0.0%	13.6%	2.5%	11.0%	225.7%
町全体 (n=874)	回答数	20	2	115	24	70	2,028
	%	2.3%	0.2%	13.2%	2.7%	8.0%	232.0%

認知症の方に対する支援として必要だと思うことの前期・後期高齢者区分別上位5位表

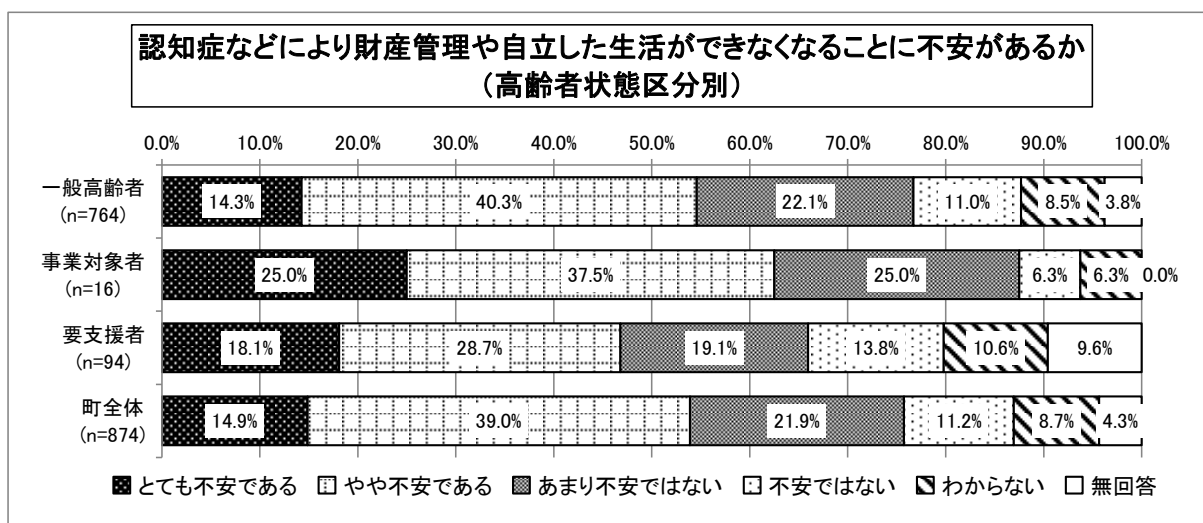
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
前期高齢者 (n=439)	認知症の早期発見のための診断の実施 34.6%	認知症の進行に合わせた医療の適切な指導・助言 31.2%	認知症に関する相談窓口の設置 27.6%	認知症専門の介護サービスの充実 25.5%	認知症専門の医療機関の充実 19.4%
後期高齢者 (n=435)	認知症の早期発見のための診断の実施 34.5%	認知症に関する相談窓口の設置 26.7%	認知症の進行に合わせた医療の適切な指導・助言 26.4%	認知症専門の介護サービスの充実 23.0%	認知症専門の医療機関の充実 17.0%
町全体 (n=874)	認知症の早期発見のための診断の実施 34.6%	認知症の進行に合わせた医療の適切な指導・助言 28.8%	認知症に関する相談窓口の設置 27.1%	認知症専門の介護サービスの充実 24.3%	認知症専門の医療機関の充実 18.2%

(3) 認知症などにより判断能力が低下した場合に、自分で財産を管理したり、自立した生活ができなくなることに不安、不安がありますか

認知症などにより財産管理や自立した生活ができなくなることに不安があるかをみると、「やや不安である」が39.0%で最も多く、次いで「あまり不安ではない」の21.9%、「とても不安である」の14.9%、「不安ではない」の11.2%、「わからない」の8.7%となっています。

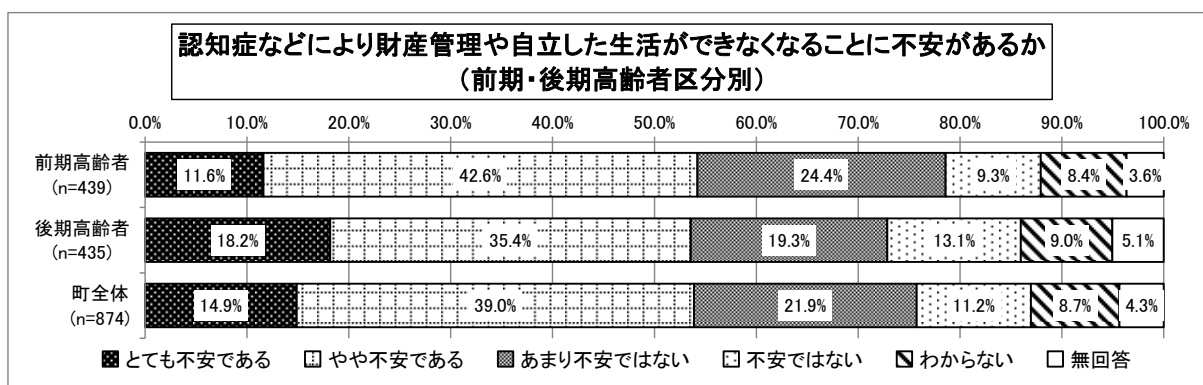
高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「やや不安である」が最も多く、一般高齢者で40.3%、事業対象者で37.5%、要支援者で28.7%と、比較的支援を必要としない一般高齢者で最も高い値を示しています。

不安がある(「とても不安である」+「やや不安である」)の合計割合は、事業対象者が62.5%、一般高齢者が54.6%、要支援者が46.8%となっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「やや不安である」がそれぞれ42.6%、35.4%で最も多くなっています。

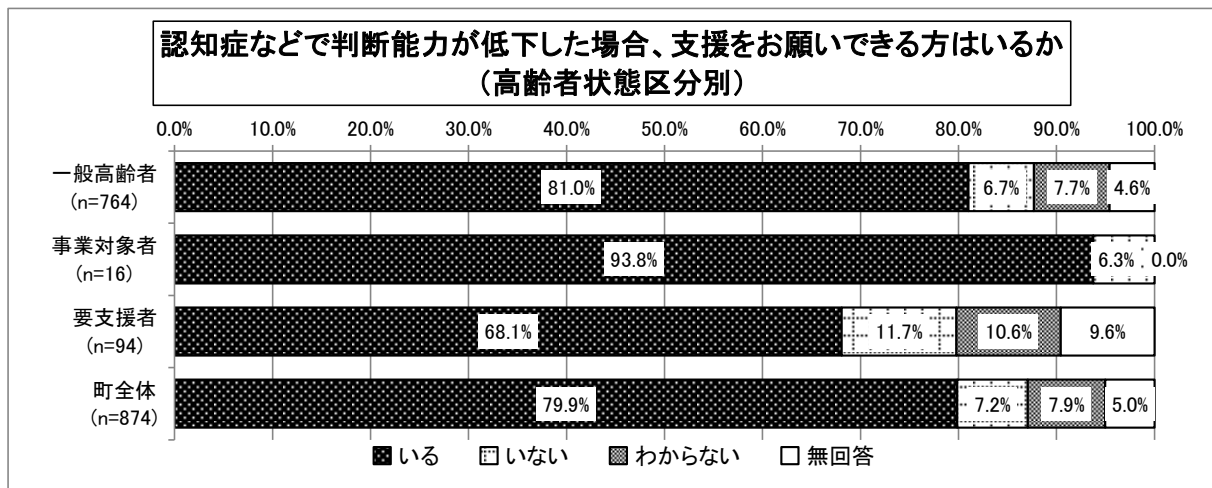
不安がある(「とても不安である」+「やや不安である」)の合計割合は、前期・後期高齢者がそれぞれ54.2%、53.6%と半数以上を占めています。



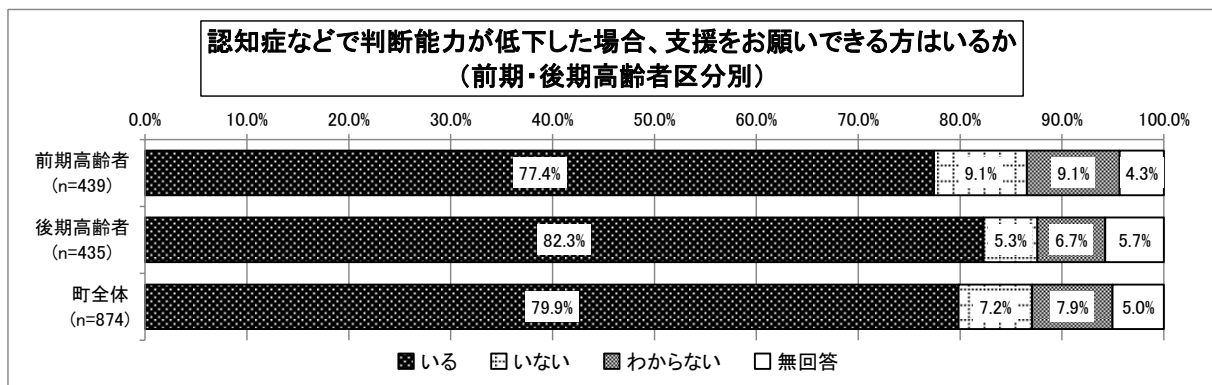
(4) 認知症などにより判断能力が低下した場合、財産管理や日常生活の支援(例. 介護サービス利用時の契約手続きなど)をお願いできる方はいますか

認知症などで判断能力が低下した場合、支援をお願いできる方はいるかをみると、「いる」が79.9%で最も多く、次いで「わからない」の7.9%、「いない」の7.2%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「いる」が最も多く、特に事業対象者では93.8%と高い値を示しています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「いる」がそれぞれ77.4%、82.3%で最も多くなっています。



問 10. 介護予防・介護サービスの利用意向について【独自項目】

(1)あなたは介護状態とならないために、どのような介護予防教室を受けたいですか
(いくつでも)

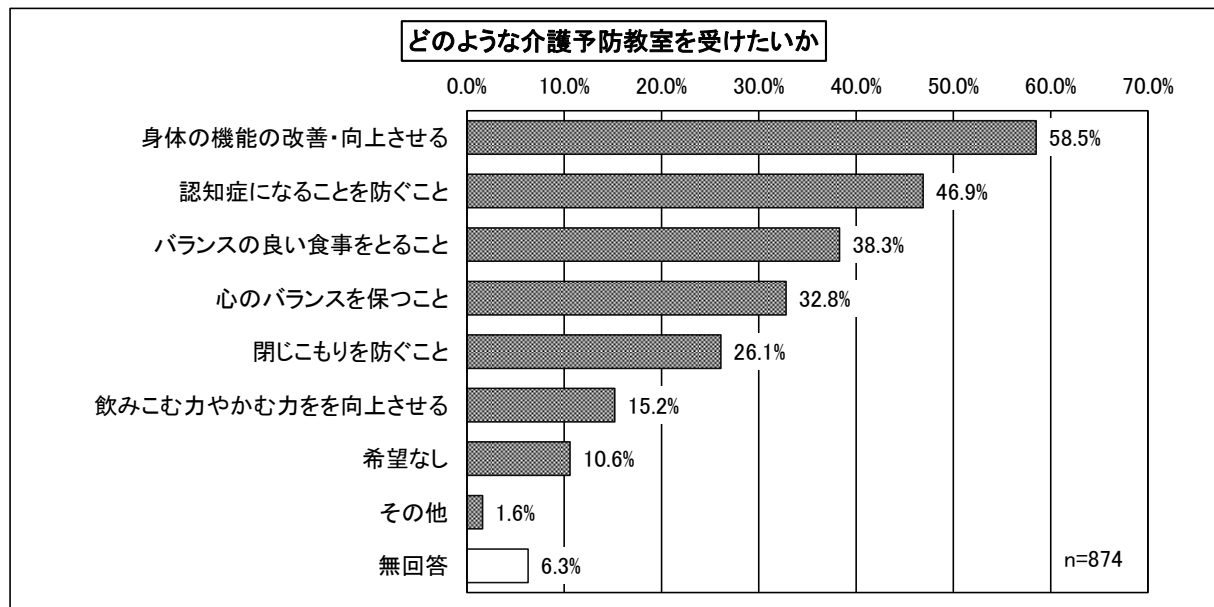
どのような介護予防教室を受けたいかの第1位は「身体の機能の改善・向上させる」の58.5%、第2位は「認知症になることを防ぐこと」の46.9%、第3位は「バランスの良い食事をとること」の38.3%、第4位は「心のバランスを保つこと」の32.8%、第5位は「閉じこもりを防ぐこと」の26.1%等となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「身体の機能の改善・向上させる」が第1位となっています。

第2位では、すべての状態区分で「認知症になることを防ぐこと」となっています。

第3位では、すべての状態区分で「バランスの良い食事をとること」となっています。

【複数回答】



どのような介護予防教室を受けたいか

		身体の機能の改善・向上させる	飲みこむ力やかむ力を向上させる	認知症になることを防ぐこと	心のバランスを保つこと	閉じこもりを防ぐこと	バランスの良い食事をとること	その他	希望なし	無回答	回答数合計
一般高齢者 (n=764)	回答数	437	97	362	255	192	293	11	83	48	1,778
	%	57.2%	12.7%	47.4%	33.4%	25.1%	38.4%	1.4%	10.9%	6.3%	232.7%
事業対象者 (n=16)	回答数	13	7	12	5	8	9	0	1	0	55
	%	81.3%	43.8%	75.0%	31.3%	50.0%	56.3%	0.0%	6.3%	0.0%	343.8%
要支援者 (n=94)	回答数	61	29	36	27	28	33	3	9	7	233
	%	64.9%	30.9%	38.3%	28.7%	29.8%	35.1%	3.2%	9.6%	7.4%	247.9%
町全体 (n=874)	回答数	511	133	410	287	228	335	14	93	55	2,066
	%	58.5%	15.2%	46.9%	32.8%	26.1%	38.3%	1.6%	10.6%	6.3%	236.4%

どのような介護予防教室を受けたいかの高齢者状態区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
一般高齢者 (n=764)	身体の機能の改善・向上させる 57.2%	認知症になることを防ぐこと 47.4%	バランスの良い食事をとること 38.4%	心のバランスを保つこと 33.4%	閉じこもりを防ぐこと 25.1%
事業対象者 (n=16)	身体の機能の改善・向上させる 81.3%	認知症になることを防ぐこと 75.0%	バランスの良い食事をとること 56.3%	閉じこもりを防ぐこと 50.0%	飲みこむ力やかむ力を向上させる 43.8%
要支援者 (n=94)	身体の機能の改善・向上させる 64.9%	認知症になることを防ぐこと 38.3%	バランスの良い食事をとること 35.1%	飲みこむ力やかむ力を向上させる 30.9%	閉じこもりを防ぐこと 29.8%
町全体 (n=874)	身体の機能の改善・向上させる 58.5%	認知症になることを防ぐこと 46.9%	バランスの良い食事をとること 38.3%	心のバランスを保つこと 32.8%	閉じこもりを防ぐこと 26.1%

前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「身体の機能の改善・向上させる」が第1位となっています。

第2位は、前期・後期高齢者ともに「認知症になることを防ぐこと」となっています。

第3位は、前期高齢者では「心のバランスを保つこと」、後期高齢者では「バランスの良い食事をとること」となっています。

どのような介護予防教室を受けたいか

	身体の機能の改善・向上させる	飲みこむ力やかむ力を向上させる	認知症になることを防ぐこと	心のバランスを保つこと	閉じこもりを防ぐこと	バランスの良い食事をとること	その他	希望なし	無回答	回答数合計
前期高齢者 (n=439)	回答数 273 % 62.2%	48 10.9%	203 46.2%	152 34.6%	105 23.9%	148 33.7%	3 0.7%	47 10.7%	24 5.5%	1,003 228.5%
後期高齢者 (n=435)	回答数 238 % 54.7%	85 19.5%	207 47.6%	135 31.0%	123 28.3%	187 43.0%	11 2.5%	46 10.6%	31 7.1%	1,063 244.4%
町全体 (n=874)	回答数 511 % 58.5%	133 15.2%	410 46.9%	287 32.8%	228 26.1%	335 38.3%	14 1.6%	93 10.6%	55 6.3%	2,066 236.4%

どのような介護予防教室を受けたいかの前期・後期高齢者区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
前期高齢者 (n=439)	身体の機能の改善・向上させる 62.2%	認知症になることを防ぐこと 46.2%	心のバランスを保つこと 34.6%	バランスの良い食事をとること 33.7%	閉じこもりを防ぐこと 23.9%
後期高齢者 (n=435)	身体の機能の改善・向上させる 54.7%	認知症になることを防ぐこと 47.6%	バランスの良い食事をとること 43.0%	心のバランスを保つこと 31.0%	閉じこもりを防ぐこと 28.3%
町全体 (n=874)	身体の機能の改善・向上させる 58.5%	認知症になることを防ぐこと 46.9%	バランスの良い食事をとること 38.3%	心のバランスを保つこと 32.8%	閉じこもりを防ぐこと 26.1%

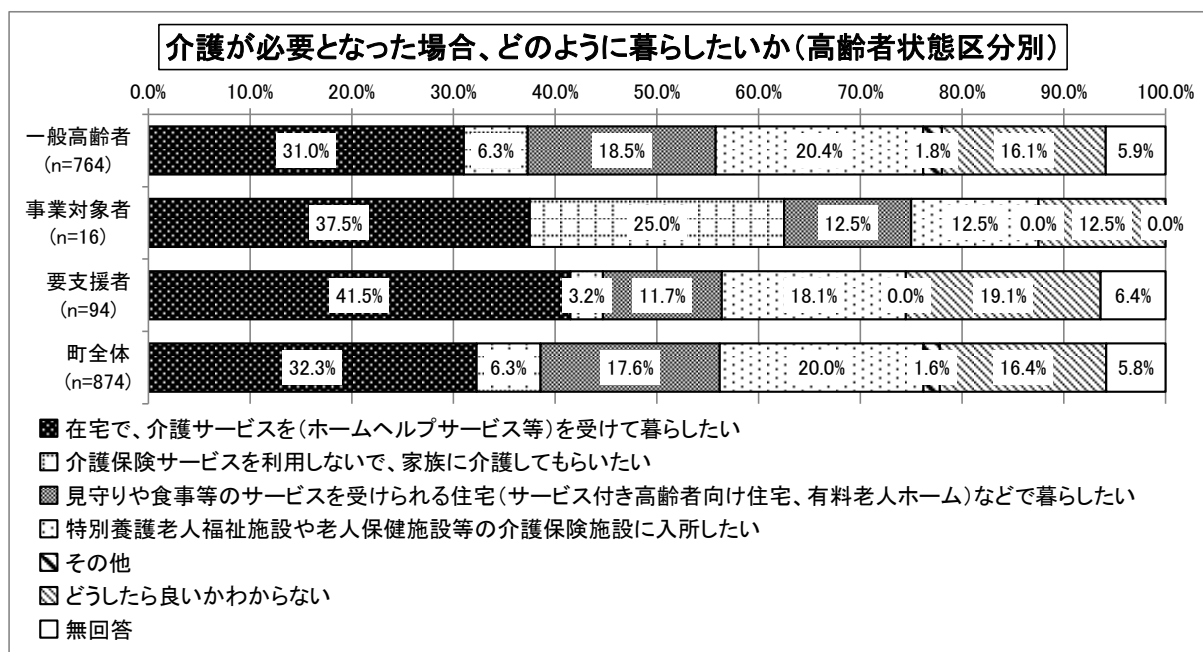
(2)あなたは、仮に介護が必要となった場合に、どのように暮らしたいですか

介護が必要となった場合、どのように暮らしたいかをみると、「在宅で、介護サービス(ホームヘルプサービス等)を受けて暮らしたい」が32.3%で最も多く、次いで「特別養護老人福祉施設や老人保健施設等の介護保険施設に入所したい」の20.0%、「見守りや食事等のサービスを受けられる住宅(サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム)などで暮らしたい」の17.6%、「どうしたら良いかわからない」の16.4%、「介護保険サービスを利用しないで、家族に介護してもらいたい」の6.3%等となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「在宅で、介護サービス(ホームヘルプサービス等)を受けて暮らしたい」が最も多くなっています。

在宅での介護を希望する(「在宅で、介護サービス(ホームヘルプサービス等)を受けて暮らしたい」+「介護保険サービスを利用しないで、家族に介護してもらいたい」)の合計割合は、事業対象者が62.5%、要支援者が44.7%、一般高齢者が37.3%となっています。

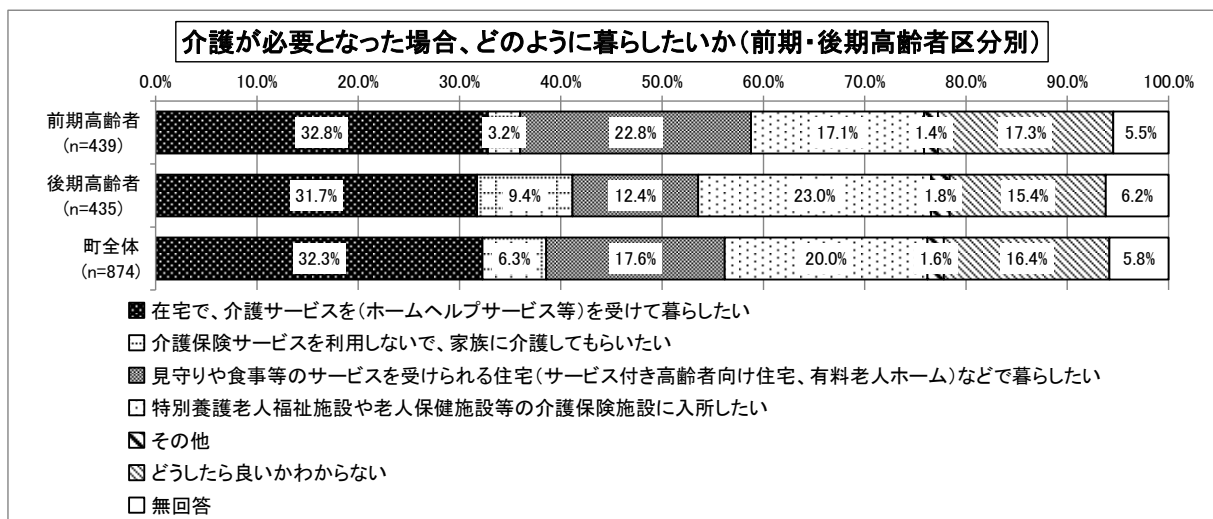
一方で、施設等への入所を希望している(「見守りや食事等のサービスを受けられる住宅(サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム)などで暮らしたい」+「特別養護老人福祉施設や老人保健施設等の介護保険施設に入所したい」)の合計割合は、一般高齢者が38.9%、要支援者が29.8%、事業対象者が25.0%となっています。



前期・後期高齢者区別にみると、前期・後期高齢者ともに「在宅で、介護サービス（ホームヘルプサービス等）を受けて暮らしたい」がそれぞれ32.8%、31.7%で最も多くなっています。

在宅での介護を希望する（「在宅で、介護サービス（ホームヘルプサービス等）を受けて暮らしたい」+「介護保険サービスを利用しないで、家族に介護してもらいたい」）の合計割合は、前期高齢者で36.0%、後期高齢者で41.1%となっています。

一方で、施設等への入所を希望している（「見守りや食事等のサービスを受けられる住宅（サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム）などで暮らしたい」+「特別養護老人福祉施設や老人保健施設等の介護保険施設に入所したい」）の合計割合は、前期高齢者で39.9%、後期高齢者で35.4%となっています。

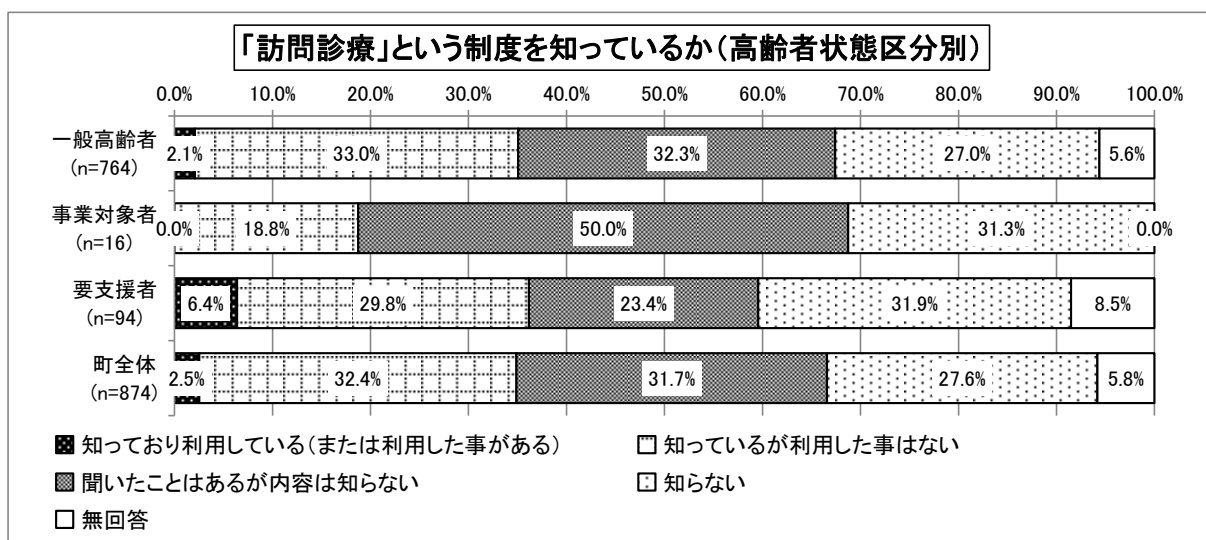


(3)通院が困難な方について定期的に診療を行う「訪問診療」という制度を知っていますか

「訪問診療」という制度を知っているかをみると、「知っているが利用した事はない」が32.4%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが内容は知らない」の31.7%、「知らない」の27.6%、「知っており利用している(または利用した事がある)」の2.5%となっています。

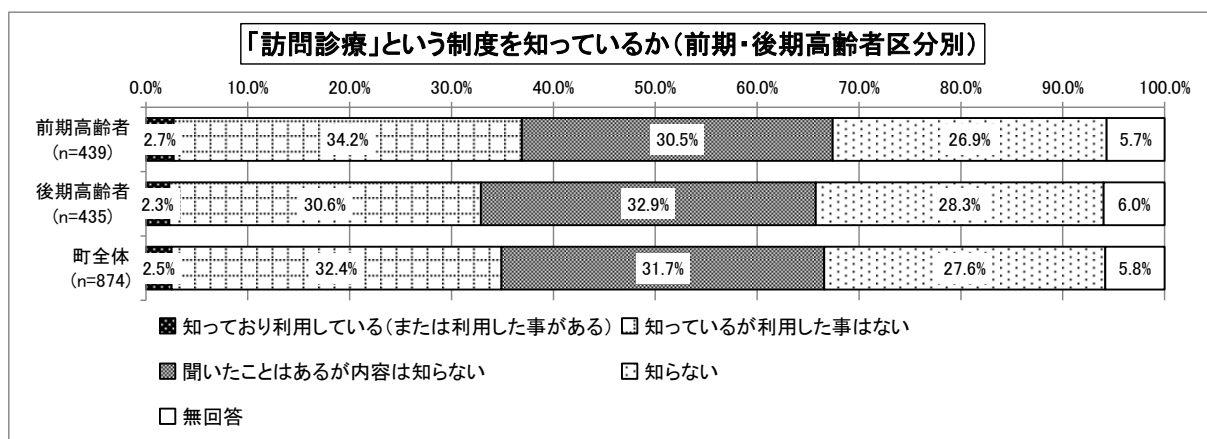
高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者では「知っているが利用した事はない」が33.0%で最も多くなっていますが、事業対象者では「聞いたことはあるが内容は知らない」が50.0%、要支援者では「知らない」が31.9%で最も多くなっています。

訪問診療を知っている(「知っており利用している(または利用した事がある)」+「知っているが利用した事はない」)の合計割合は、要支援者が36.2%、一般高齢者が35.1%、事業対象者が18.8%となっています。



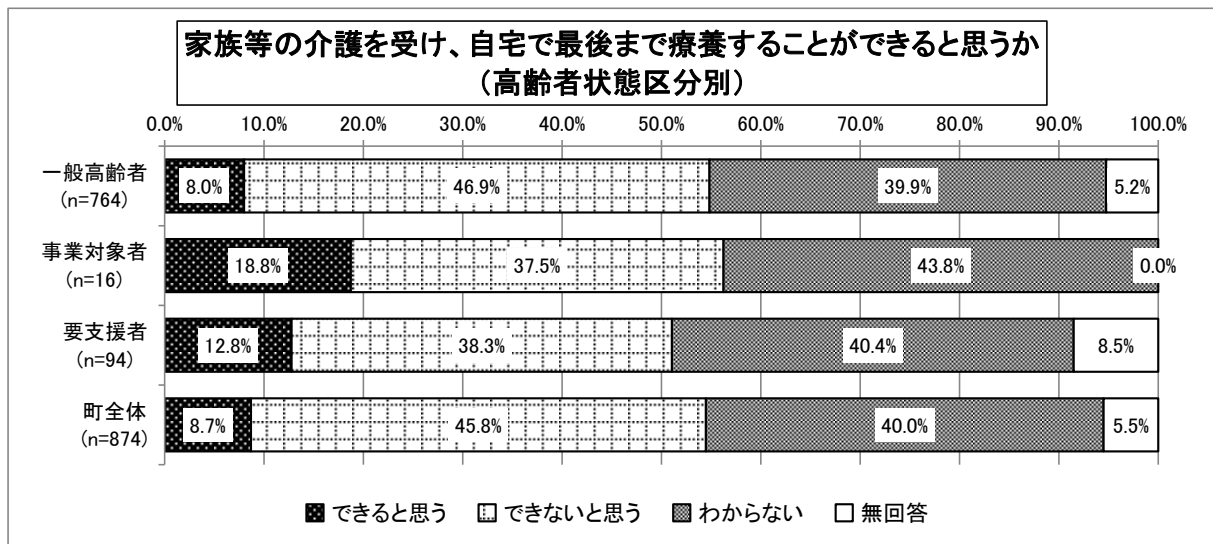
前期・後期高齢者区分別にみると、前期高齢者では「知っているが利用した事はない」が34.2%で最も多くなっていますが、後期高齢者では「聞いたことはあるが内容は知らない」が32.9%で最も多くなっています。

訪問診療を知っている(「知っており利用している(または利用した事がある)」+「知っているが利用した事はない」)の合計割合は、前期高齢者で36.9%、後期高齢者で32.9%となっています。

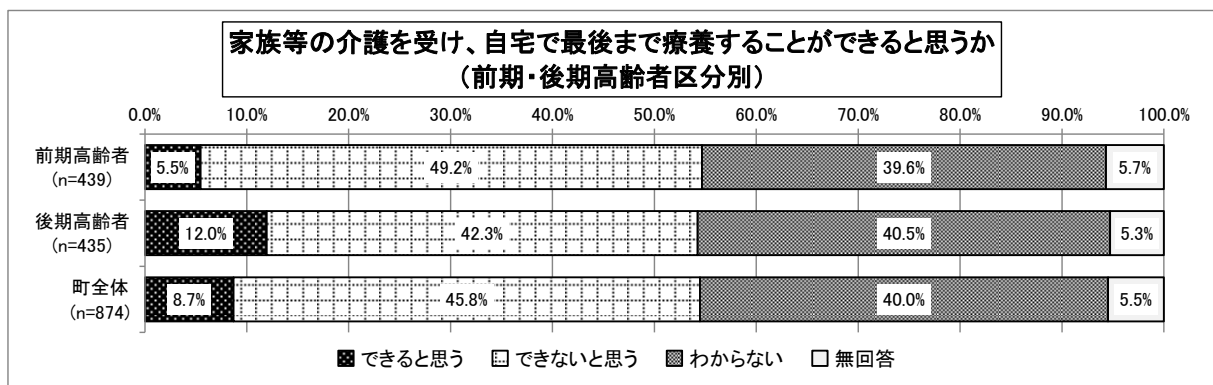


(4)あなたは、家族等の介護を受け、自宅で最後まで療養することができますか
 家族等の介護を受け、自宅で最後まで療養することができると思うかを見ると、「できないと思う」が45.8%で最も多く、次いで「わからない」の40.0%、「できると思う」の8.7%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者では「できないと思う」が46.9%で最も多くなっていますが、事業対象者、要支援者では「わからない」がそれぞれ43.8%、40.4%で最も多くなっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「できないと思う」がそれぞれ49.2%、42.3%で最も多くなっています。

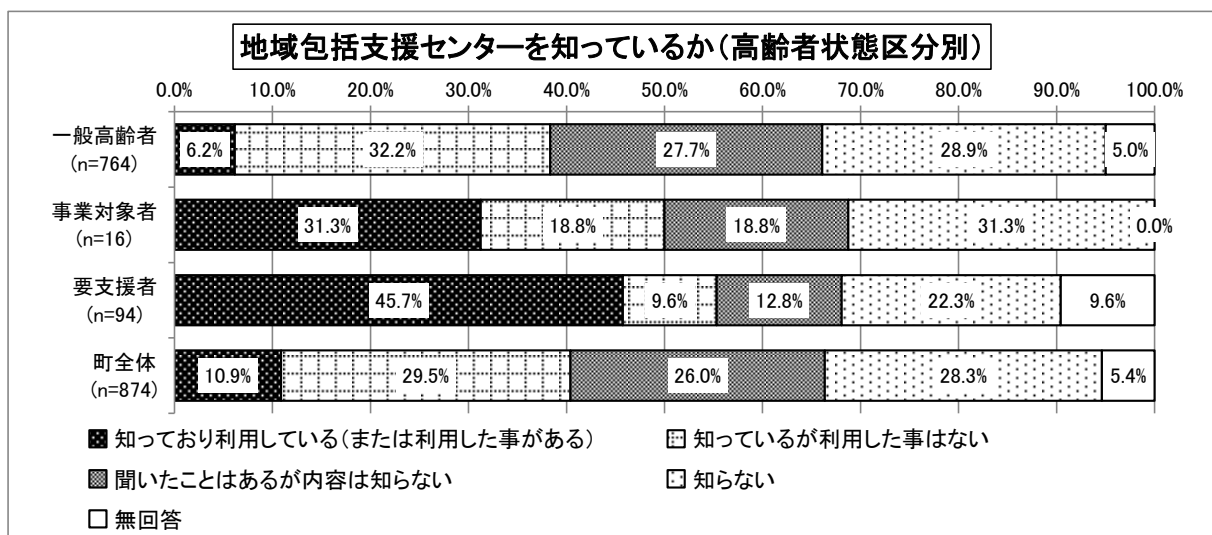


(5)あなたは、地域の高齢者を支える活動を行っている地域包括支援センターを知っていますか

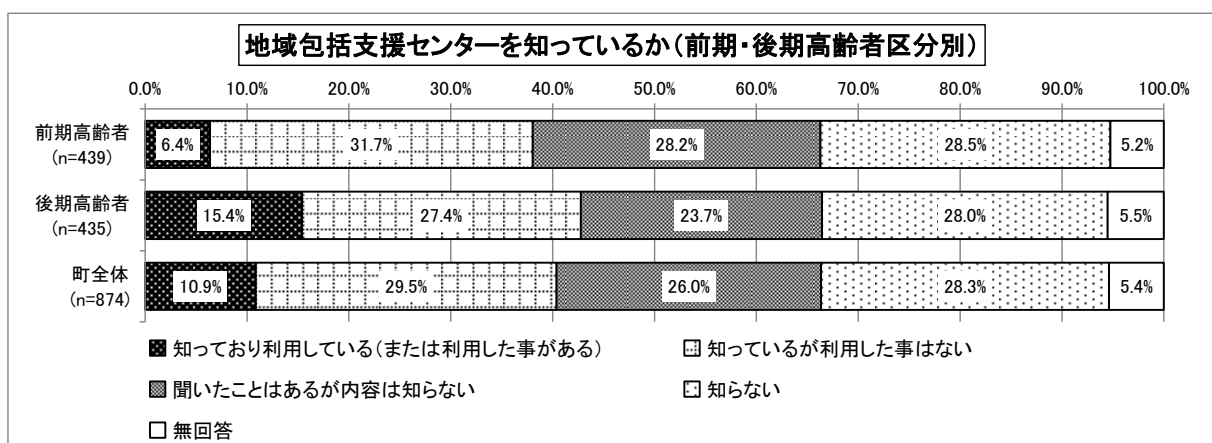
地域包括支援センターを知っているかをみると、「知っているが利用した事はない」が29.5%で最も多く、次いで「知らない」の28.3%、「聞いたことはあるが内容は知らない」の26.0%、「知っており利用している(または利用した事がある)」の10.9%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者では「知っているが利用した事はない」が32.2%で最も多くなっていますが、事業対象者、要支援者では「知っており利用している(または利用した事がある)」がそれぞれ、31.3%、45.7%で最も多くなっています(事業対象者では「知らない」も同率)。

地域包括支援センターを知っている(「知っており利用している(または利用した事がある)」+「知っているが利用した事はない」)の合計割合は、要支援者が55.3%、事業対象者が50.1%、一般高齢者が38.4%となっています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期高齢者では「知っているが利用した事はない」が31.7%で最も多くなっていますが、後期高齢者では「知らない」が28.0%で最も多くなっています。地域包括支援センターを知っている(「知っており利用している(または利用した事がある)」+「知っているが利用した事はない」)の合計割合は、前期高齢者で38.1%、後期高齢者で42.8%となっています。



問 11. 情報の取得について【独自項目】

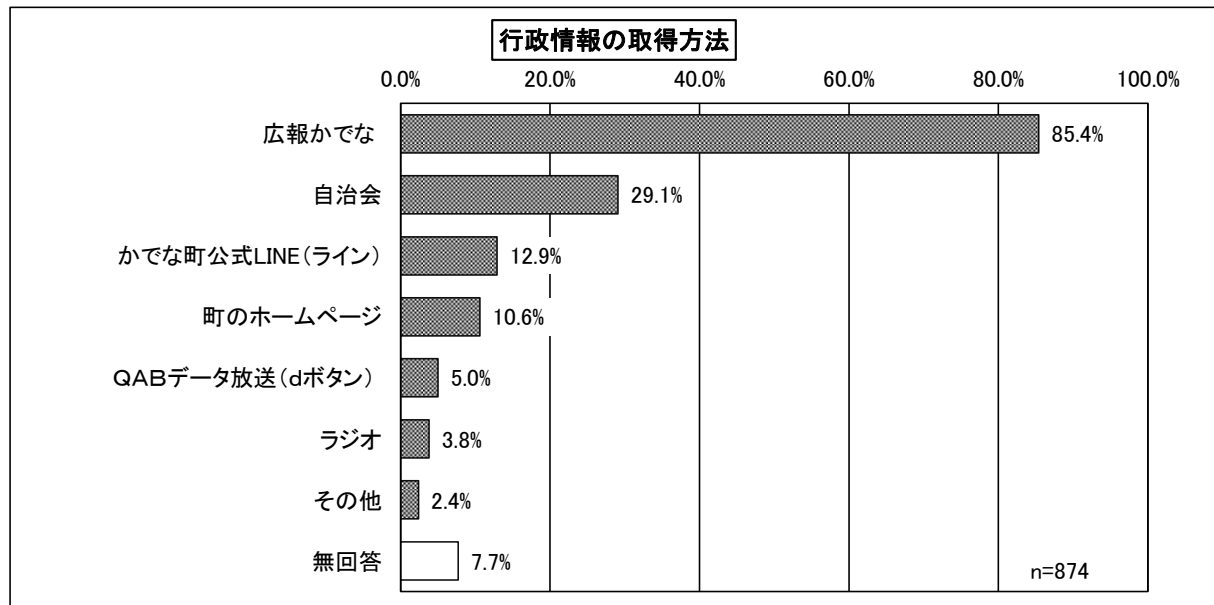
(1) 嘉手納町からの行政情報を、何で取得していますか(いくつでも)

行政情報の取得方法の第1位は「広報かでな」の85.4%、第2位は「自治会」の29.1%、第3位は「かでな町公式 LINE(ライン)」の12.9%、第4位は「町のホームページ」の10.6%、第5位は「QABデータ放送(dボタン)」の5.0%等となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「広報かでな」が第1位、第2位が「自治会」となっています。

第3位は、一般高齢者が「かでな町公式 LINE(ライン)」となっていますが、事業対象者では「ラジオ」、要支援者では「QABデータ放送(dボタン)」となっています。

【複数回答】



行政情報の取得方法

		広報かでな	町のホームページ	かでな町公式LINE(ライン)	QABデータ放送(dボタン)	ラジオ	自治会	その他	無回答	回答数合計
一般高齢者 (n=764)	回答数	654	87	109	37	26	216	18	58	1,205
	%	85.6%	11.4%	14.3%	4.8%	3.4%	28.3%	2.4%	7.6%	157.7%
事業対象者 (n=16)	回答数	16	1	0	1	2	6	0	0	26
	%	100.0%	6.3%	0.0%	6.3%	12.5%	37.5%	0.0%	0.0%	162.5%
要支援者 (n=94)	回答数	76	5	4	6	5	32	3	9	140
	%	80.9%	5.3%	4.3%	6.4%	5.3%	34.0%	3.2%	9.6%	148.9%
町全体 (n=874)	回答数	746	93	113	44	33	254	21	67	1,371
	%	85.4%	10.6%	12.9%	5.0%	3.8%	29.1%	2.4%	7.7%	156.9%

行政情報の取得方法の高齢者状態区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
一般高齢者 (n=764)	広報かでな 85.6%	自治会 28.3%	かでな町公式 LINE(ライン) 14.3%	町のホームページ 11.4%	QABデータ放送 (dボタン) 4.8%
事業対象者 (n=16)	広報かでな 100.0%	自治会 37.5%	ラジオ 12.5%	・町のホームページ ・QABデータ放送(dボタン) 6.3%	
要支援者 (n=94)	広報かでな 80.9%	自治会 34.0%	QABデータ放送 (dボタン) 6.4%	・町のホームページ ・ラジオ 5.3%	
町全体 (n=874)	広報かでな 85.4%	自治会 29.1%	かでな町公式 LINE(ライン) 12.9%	町のホームページ 10.6%	QABデータ放送 (dボタン) 5.0%

前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに「広報かでな」が第1位となっています。

第2位は、前期・後期高齢者ともに「自治会」となっています(前期高齢者は「かでな町公式LINE(ライン)」も同率)。

第3位は、後期高齢者では「町のホームページ」となっています。

行政情報の取得方法

		広報か でな	町のホー ムページ	かでな町 公式LINE (ライン)	QAB データ放 送(dボタ ン)	ラジオ	自治会	その他	無回答	回答数 合計
前期高齢者 (n=439)	回答数	376	59	88	23	12	88	10	31	687
	%	85.6%	13.4%	20.0%	5.2%	2.7%	20.0%	2.3%	7.1%	156.5%
後期高齢者 (n=435)	回答数	370	34	25	21	21	166	11	36	684
	%	85.1%	7.8%	5.7%	4.8%	4.8%	38.2%	2.5%	8.3%	157.2%
町全体 (n=874)	回答数	746	93	113	44	33	254	21	67	1,371
	%	85.4%	10.6%	12.9%	5.0%	3.8%	29.1%	2.4%	7.7%	156.9%

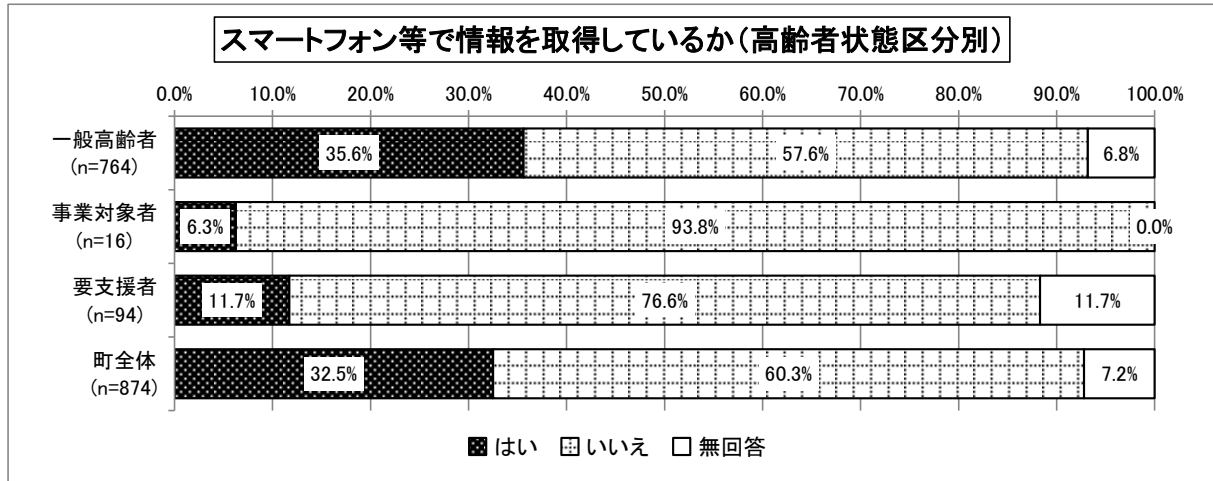
行政情報の取得方法の前期・後期高齢者区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
前期高齢者 (n=439)	広報かでな 85.6%	・かでな町公式LINE(ライン) ・自治会 20.0%		町のホームページ 13.4%	QABデータ放送 (dボタン) 5.2%
後期高齢者 (n=435)	広報かでな 85.1%	自治会 38.2%	町のホームページ 7.8%	かでな町公式 LINE(ライン) 5.7%	・QABデータ放送 (dボタン) ・ラジオ 4.8%
町全体 (n=874)	広報かでな 85.4%	自治会 29.1%	かでな町公式 LINE(ライン) 12.9%	町のホームページ 10.6%	QABデータ放送 (dボタン) 5.0%

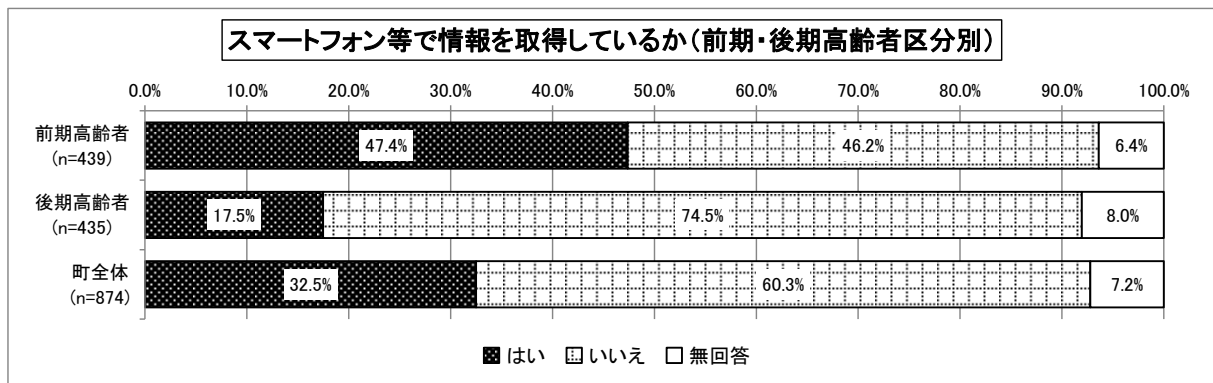
(2)スマートフォン、パソコン、タブレット端末等で情報を取得していますか

スマートフォン等で情報を取得しているかをみると、「いいえ」が 60.3%、「はい」が 32.5%となっています。

高齢者の状態区分別でみると、すべての状態区分で「いいえ」の割合が最も高く、特に事業対象者では、80 歳以上の後期高齢者が9割を占めていることから 93.8%と高い値を示しています。



前期・後期高齢者区分別にみると、前期高齢者では「はい」が 47.4%で最も多くなっていますが、後期高齢者では「いいえ」が 74.5%で最も多くなっています。



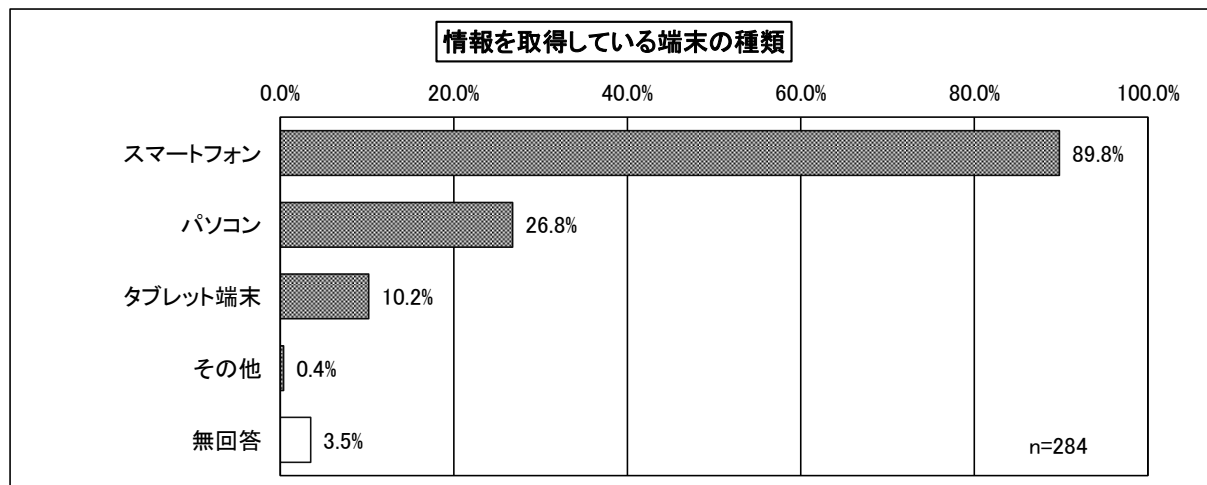
【(2)において「1.はい」の方のみ】

① 何で情報を取得していますか(いくつでも)

情報を取得している端末の種類第1位は「スマートフォン」の89.8%、第2位は「パソコン」の26.8%、第3位は「タブレット端末」の10.2%、第4位は「その他」の0.4%となっています。

高齢者の状態区分別でもほぼ同様な傾向となっています。

【複数回答】



情報を取得している端末の種類

		スマートフォン	パソコン	タブレット端末	その他	無回答	回答数合計
一般高齢者 (n=272)	回答数	245	76	29	0	9	359
	%	90.1%	27.9%	10.7%	0.0%	3.3%	132.0%
事業対象者 (n=1)	回答数	1	0	0	0	0	1
	%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
要支援者 (n=11)	回答数	9	0	0	1	1	11
	%	81.8%	0.0%	0.0%	9.1%	9.1%	100.0%
町全体 (n=284)	回答数	255	76	29	1	10	371
	%	89.8%	26.8%	10.2%	0.4%	3.5%	130.6%

情報を取得している端末の種類の高齢者状態区分別上位4位表

	第1位	第2位	第3位	第4位
一般高齢者 (n=272)	スマートフォン 90.1%	パソコン 27.9%	タブレット端末 10.7%	
事業対象者 (n=1)	スマートフォン 100.0%			
要支援者 (n=11)	スマートフォン 81.8%	その他 9.1%		
町全体 (n=284)	スマートフォン 89.8%	パソコン 26.8%	タブレット端末 10.2%	その他 0.4%

前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに上位3位の順位は同じとなっています。

情報を取得している端末の種類

		スマートフォン	パソコン	タブレット端末	その他	無回答	回答数合計
前期高齢者 (n=208)	回答数	191	59	24	0	5	279
	%	91.8%	28.4%	11.5%	0.0%	2.4%	134.1%
後期高齢者 (n=76)	回答数	64	17	5	1	5	92
	%	84.2%	22.4%	6.6%	1.3%	6.6%	121.1%
町全体 (n=284)	回答数	255	76	29	1	10	371
	%	89.8%	26.8%	10.2%	0.4%	3.5%	130.6%

情報を取得している端末の種類の前・後期高齢者区分別上位4位表

	第1位	第2位	第3位	第4位
前期高齢者 (n=208)	スマートフォン 91.8%	パソコン 28.4%	タブレット端末 11.5%	
後期高齢者 (n=76)	スマートフォン 84.2%	パソコン 22.4%	タブレット端末 6.6%	その他 1.3%
町全体 (n=284)	スマートフォン 89.8%	パソコン 26.8%	タブレット端末 10.2%	その他 0.4%

問 12. 必要な支援について【独自項目】

(1)現在、あなたが支援を必要と感じるサービスは何ですか(いくつでも)

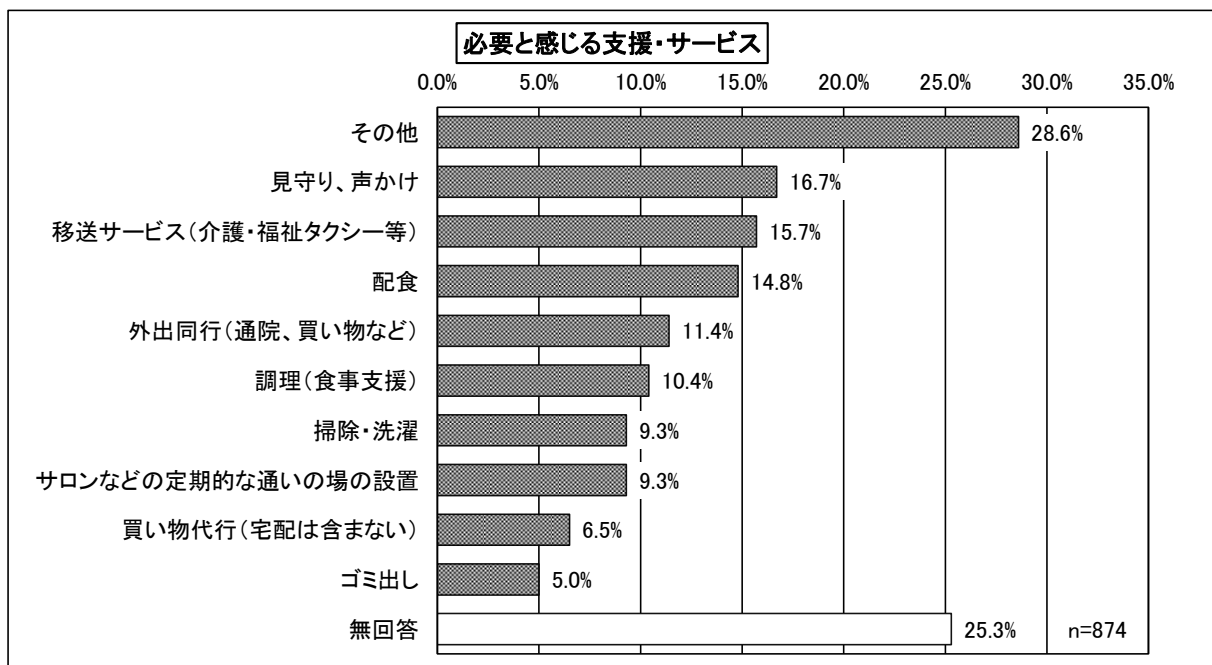
必要と感じる支援・サービスの第1位は「その他」の 28.6%、第2位は「見守り、声かけ」の 16.7%、第3位は「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」の 15.7%、第4位は「配食」の 14.8%、第5位は「外出同行(通院、買い物など)」の 11.4%等となっています。また、「その他」の記述の主な内容は、「今のところ必要ない」等となっています。

高齢者の状態区分別でみると、一般高齢者では「その他」が第1位となっていますが、事業対象者では「掃除・洗濯」、「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」、「見守り、声かけ」が同率、要支援者では「外出同行(通院、買い物など)」となっています。

第2位は、一般高齢者、要支援者で「見守り、声かけ」(要支援者では「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」も同率)となっています。

第3位は、一般高齢者では「移送サービス(介護・福祉タクシー等)」となっています。

【複数回答】



必要と感じる支援・サービス

		配食	調理(食事支援)	掃除・洗濯	買い物代行(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院、買い物など)	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場の設置
一般高齢者 (n=764)	回答数 %	102 13.4%	77 10.1%	54 7.1%	41 5.4%	33 4.3%	69 9.0%	106 13.9%	115 15.1%	65 8.5%
事業対象者 (n=16)	回答数 %	3 18.8%	1 6.3%	4 25.0%	3 18.8%	1 6.3%	2 12.5%	4 25.0%	4 25.0%	1 6.3%
要支援者 (n=94)	回答数 %	24 25.5%	13 13.8%	23 24.5%	13 13.8%	10 10.6%	29 30.9%	27 28.7%	27 28.7%	15 16.0%
町全体 (n=874)	回答数 %	129 14.8%	91 10.4%	81 9.3%	57 6.5%	44 5.0%	100 11.4%	137 15.7%	146 16.7%	81 9.3%

		その他	無回答	回答数 合計
一般高齢者 (n=764)	回答数 %	234 30.6%	208 27.2%	1,104 144.5%
事業対象者 (n=16)	回答数 %	0 0.0%	4 25.0%	27 168.8%
要支援者 (n=94)	回答数 %	16 17.0%	9 9.6%	206 219.1%
町全体 (n=874)	回答数 %	250 28.6%	221 25.3%	1,337 153.0%

必要と感じる支援・サービスの高齢者状態区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
一般高齢者 (n=764)	その他 30.6%	見守り、声かけ 15.1%	移送サービス(介護・福祉タクシー等) 13.9%	配食 13.4%	調理(食事支援) 10.1%
事業対象者 (n=16)	・掃除・洗濯 ・移送サービス(介護・福祉タクシー等) ・見守り、声かけ 25.0%			・配食 ・買い物代行(宅配は含まない) 18.8%	
要支援者 (n=94)	外出同行(通院、買い物など) 30.9%	・移送サービス(介護・福祉タクシー等) ・見守り、声かけ 28.7%		配食 25.5%	掃除・洗濯 24.5%
町全体 (n=874)	その他 28.6%	見守り、声かけ 16.7%	移送サービス(介護・福祉タクシー等) 15.7%	配食 14.8%	外出同行(通院、買い物など) 11.4%

前期・後期高齢者区分別にみると、前期・後期高齢者ともに上位3位の順位は同じとなっています。

必要と感じる支援・サービス

		配食	調理(食事支援)	掃除・洗濯	買い物代行(宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行(通院、買い物など)	移送サービス(介護・福祉タクシー等)	見守り、声かけ	サロンなどの定期的な通いの場の設置
前期高齢者 (n=439)	回答数	58	47	33	24	16	37	63	64	46
	%	13.2%	10.7%	7.5%	5.5%	3.6%	8.4%	14.4%	14.6%	10.5%
後期高齢者 (n=435)	回答数	71	44	48	33	28	63	74	82	35
	%	16.3%	10.1%	11.0%	7.6%	6.4%	14.5%	17.0%	18.9%	8.0%
町全体 (n=874)	回答数	129	91	81	57	44	100	137	146	81
	%	14.8%	10.4%	9.3%	6.5%	5.0%	11.4%	15.7%	16.7%	9.3%

		その他	無回答	回答数合計
前期高齢者 (n=439)	回答数	148	112	648
	%	33.7%	25.5%	147.6%
後期高齢者 (n=435)	回答数	102	109	689
	%	23.4%	25.1%	158.4%
町全体 (n=874)	回答数	250	221	1,337
	%	28.6%	25.3%	153.0%

必要と感じる支援・サービスの前期・後期高齢者区分別上位5位表

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
前期高齢者 (n=439)	その他 33.7%	見守り、声かけ 14.6%	移送サービス(介護・福祉タクシー等) 14.4%	配食 13.2%	調理(食事支援) 10.7%
後期高齢者 (n=435)	その他 23.4%	見守り、声かけ 18.9%	移送サービス(介護・福祉タクシー等) 17.0%	配食 16.3%	外出同行(通院、買い物など) 14.5%
町全体 (n=874)	その他 28.6%	見守り、声かけ 16.7%	移送サービス(介護・福祉タクシー等) 15.7%	配食 14.8%	外出同行(通院、買い物など) 11.4%

資料編

※右の整理番号は、国のシステムに基づき調査結果の集計・分析するため、年齢階級や性別、介護認定の有無などの情報と照合するためのものととなります。
※個人情報の取り扱いについては、1 ページをご確認ください。

整理番号

嘉手納町介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 【調査票】

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査へのご協力をお願い

嘉手納町では、高齢者福祉や介護保険事業を推進すると共に、高齢者等の生活実態の把握に取り組んでおります。

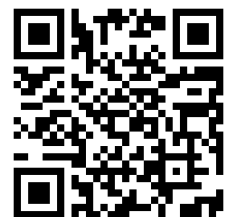
そのため、町内にお住まいの65歳以上の方々から、無作為に選んだ皆様を対象として健康や日常生活に関するアンケート調査を実施し、計画策定の基礎資料として活用させていただきます。本調査の趣旨をご理解頂き、ご協力をお願い致します。

嘉手納町長 當山 宏

- 文中の「あなた」とは、あて名のご本人を指します。ご家族が記入される場合も、あて名のご本人についてお答えください。
- 調査票を記入する際は、各項目であてはまる項目の番号に○を1つつけてください。「(いくつか)」と書かれている質問は、あてはまる項目の番号すべてに○をつけてください。
- 調査票記入後は、同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、**11月24日(金)**までに投函してください。

※回答は本調査票に直接ご記入いただくか、下記のURLの入力もしくはQRコードを読み込み、スマートフォン等を使ってWEB上での回答も可能です。WEBで回答した場合、本調査票の記入は不要です。

<https://forms.gle/SCcfbUkabgSHD73KA>



嘉手納町役場 福祉課 社会福祉係

【QR コード】

記入日	令和 年 月 日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。	
1. あて名のご本人が記入 2. ご家族が記入 (あて名のご本人からみた続柄：) 3. その他	
あなた自身のことについて、お答え下さい	
(1) あなたは(令和5年11月1日現在)何歳ですか。(歳) (2) 住んでいる地域(行政区)はどこですか。 1. 東区 2. 中央区 3. 北区 4. 南区 5. 西区 6. 西浜区	

個人情報の取り扱いについて

個人情報の保護および活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。
なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたものと見なさせていただきます。

- 【個人情報の保護および活用目的について】
- この調査は、効果的な介護予防施策の立案と効果評価のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、嘉手納町老人福祉計画及び介護保険事業計画策定や本町の介護予防施策の基礎資料として利用いたします。また当該情報については、町内で適切に管理いたします。
 - ただし、本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市町村外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析するなど、個人が識別されない形で利用することがあります。

問1**あなたのご家族や生活状況について****(1) 家族構成をお教えてください**

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 1人暮らし | 2. 夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上) |
| 3. 夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下) | 4. 息子・娘との2世帯 |
| 5. その他 | |

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

1. 介護・介助は必要ない
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護を受けている
(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)

【(2)において「3. 現在、何らかの介護を受けている」の方のみ】**① 主にどなたの介護、介助を受けていますか (いくつでも)**

- | | | |
|----------------|-----------|----------|
| 1. 配偶者(夫・妻) | 2. 息子 | 3. 娘 |
| 4. 子の配偶者 | 5. 孫 | 6. 兄弟・姉妹 |
| 7. 介護サービスのヘルパー | 8. その他() | |

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

- | | | |
|-------------|-------------|--------|
| 1. 大変苦しい | 2. やや苦しい | 3. ふつう |
| 4. ややゆとりがある | 5. 大変ゆとりがある | |

(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

- | | | |
|--|--|------------------------------------|
| 1. 持家(一戸建て) | 2. 持家(集合住宅) | 3. 公営賃貸住宅 ^{こうえいちんたいじゅうたく} |
| 4. 民間賃貸住宅(一戸建て) ^{みんかんちんたいじゅうたく} | 5. 民間賃貸住宅(集合住宅) ^{みんかんちんたいじゅうたく} | 6. 借家 |
| 7. その他 | | |

問2**からだを動かすことについて**

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(3) 15分位続けて歩いていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか

1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

(5) 転倒に対する不安は大きいですか

1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

(6) 週に1回以上は外出していますか

1. ほとんど外出しない 2. 週1回 3. 週2~4回 4. 週5回以上

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

1. とても減っている 2. 減っている
3. あまり減っていない 4. 減っていない

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか		
1. はい	2. いいえ	
(4) 口の渇きが気になりますか		
1. はい	2. いいえ	
(5) 歯磨き(人にやってもらう場合も含む)を毎日していますか		
1. はい	2. いいえ	
(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください (成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です)		
1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を	2. 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用な	
3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を	4. 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用な	
(7) 噛み合わせは良いですか		
1. はい	2. いいえ	
(8) どなたかと食事をともにする機会がありますか		
1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある
4. 年に何度かある	5. ほとんどない	

問4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか		
1. はい	2. いいえ	

問5

地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか
 ※ ① - ⑧それぞれに回答してください

	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 介護予防などの通いの場 (各区ミニデイサービス、ふー体操教室、水中運動教室、元気アップ塾等)	1	2	3	4	5	6
⑥ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑦ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑧ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない 4. 既に参加している

問6**たすけあいについて**

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人 (いくつでも)

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 親・兄弟姉妹・孫・親戚 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他() | 8. そのような人はいない | |

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人 (いくつでも)

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 親・兄弟姉妹・孫・親戚 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他() | 8. そのような人はいない | |

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (いくつでも)

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 親・兄弟姉妹・孫・親戚 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他() | 8. そのような人はいない | |

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人 (いくつでも)

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 親・兄弟姉妹・孫・親戚 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他() | 8. そのような人はいない | |

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください
(いくつでも)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ | 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー | 4. 医師・歯科医師・看護師 |
| 5. 地域包括支援センター・役所・役場 | 6. その他 |
| 7. そのような人はいない | |

(6) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 毎日ある | 2. 週に何度かある | 3. 月に何度かある |
| 4. 年に何度かある | 5. ほとんどない | |

問7 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか

- | | | | |
|----------|---------|------------|---------|
| 1. とてもよい | 2. まあよい | 3. あまりよくない | 4. よくない |
|----------|---------|------------|---------|

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか
(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)



(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか		
1. はい	2. いいえ	
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか		
1. はい	2. いいえ	
(5) お酒は飲みますか		
1. ほぼ毎日飲む	2. 時々飲む	3. ほとんど飲まない
4. もともと飲まない		
(6) タバコは吸っていますか		
1. ほぼ毎日吸っている	2. 時々吸っている	3. 吸っていたがやめた
4. もともと吸っていない		
(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)		
1. ない	2. 高血圧	3. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) <small>のうそっちゅう のうしゅっけつ・のうこうそくなど</small>
4. 心臓病	5. 糖尿病 <small>とうりょうびょう</small>	6. 高脂血症(脂質異常) <small>こうしけっしょう ししつじょう</small>
7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)		8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気
9. 腎臓・前立腺の病気 <small>じんぞう</small>	10. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) <small>きんこつかく こつそ しょう</small>	
11. 外傷(転倒・骨折等) <small>がいしょう てんとう こっせつなど</small>	12. がん(悪性新生	13. 血液・免疫の病気 <small>めんえき</small>
14. うつ病	15. 認知症(アルツハイマー病等) <small>にんちしょう</small>	16. パーキンソン病
17. 目の病気	18. 耳の病気	19. その他()

問8**認知症にかかる相談窓口の把握について**

(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか

1. はい

2. いいえ

(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

1. はい

2. いいえ

問9**認知症について**

(1) 将来、ご自身やご家族が認知症になるおそれがあることに対して、不安がありますか

1. とても不安である 2. やや不安である 3. あまり不安でない 4. 不安でない

(2) 認知症の方に対する支援として、どのようなことが必要だと思いますか
(主なもの3つまで)

1. 認知症予防教室の開催と参加促進

2. カウンセリング等の充実

3. 認知症に関する相談窓口の設置

4. 認知症の早期発見のための診断の実施

5. 認知症の進行に合わせた医療の適切な指導・助言

6. 認知症の発見から治療までの道筋についての情報

7. 地域の見守り・支援体制づくり

8. 認知症に対する地域の理解

9. 認知症専門の医療機関の充実

10. 認知症専門の介護サービスの充実

11. 家族の会等精神的な支えとなる機会の充実

12. ボランティアなど公的サービス以外の充実

13. その他()

14. わからない

15. 特にない

(3) 通院が困難な方について定期的に診療を行う「訪問診療」という制度を知っていますか	
1. 知っており利用している (または利用した事がある)	2. 知っているが利用した事はない
3. 聞いたことはあるが内容は知らない	4. 知らない
(4) あなたは、家族等の介護を受け、自宅で最後まで療養することができると思いますか	
1. できると思う	2. できないと思う
	3. わからない
(5) あなたは、地域の高齢者を支える活動を行っている地域包括支援センターを知っていますか	
1. 知っており利用している (または利用した事がある)	2. 知っているが利用した事はない
3. 聞いたことはあるが内容は知らない	4. 知らない

問 11 情報の取得について

(1) 嘉手納町からの行政情報を、何で取得していますか (いくつでも)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 広報かでな | 2. 町のホームページ |
| 3. かでな町公式 LINE(ライン) | 4. QABデータ放送(dボタン) |
| 5. ラジオ | 6. 自治会 |
| 7. その他(具体的に: _____) | |

(2) スマートフォン、パソコン、タブレット端末等で情報を取得していますか

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

【(2)において「1. はい」の方のみ】

① 何で情報を取得していますか (いくつでも)

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. スマートフォン | 2. パソコン |
| 3. タブレット端末 | 4. その他(_____) |

問12**必要な支援について**

(1) 現在、あなたが支援を必要と感じるサービスは何ですか（いくつでも）

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理(食事支援) |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物代行(宅配は含まない) |
| 5. ゴミ出し | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場の設置 | |
| 10. その他() | |

■■■以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました■■■